

第3章

成果・広報

1. 施策への反映

国土技術政策総合研究所では、研究成果等を法令に基づく技術基準、その他のマニュアル、手引きガイドライン、委員会資料等へ反映している。

令和4年度に施策へ反映された実績を以下に示す。

なお、掲載する案件は、国総研以外の機関が主体となって実施した技術基準の策定等にあたり、技術的支援を行った案件等を含む。

過去3年度の件数の推移は、令和3年度:84件、令和2年度:69件、令和元年度:82件である。

| 番号 | 施策への反映状況 | 施策への反映内容 |
|----|--|---|
| 1 | 紙オムツの下水道への受入検討に関する報告書 | 国土交通省下水道部では、下水道における紙オムツ受入実現に向けた検討会を設置し、下水道に紙オムツを受け入れた場合に想定される影響等について、多角的に検討・審議を行った。本報告書は、「下水道における紙オムツ受入実現に向けた検討会」における審議結果等を取りまとめたものである。別冊の基礎調査マニュアル案に国総研の研究成果が引用された。 |
| 2 | 「栄養塩類の能動的運転管理の効率的な実施に向けたガイドライン(案)」(令和5年3月)の策定 | 国土交通省において、令和5年3月に、「栄養塩類の能動的運転管理の効率的な実施に向けたガイドライン(案)」を令和5年3月に策定し、公表した。本ガイドラインは、国総研下水処理研究室長も委員として参画した「能動的運転管理の効率的な実施に向けた検討委員会」の議論を経て策定した者である。また、本ガイドラインの策定は、本省下水道部、国総研下水道研究部、土木研究所の三者で構成している「下水道技術検討タスクフォース」の活動とも連動していたものである。 |
| 3 | 国土交通省の「下水道における水系水質リスク検討会」への、大腸菌数の分析方法に係る実験データの提示 | 現在、国土交通省は下水の放流水の水質の技術上の基準において大腸菌群数を指標として用いているが、令和4年4月より水質環境基準として大腸菌数が適用されている。これを踏まえ、現在、放流水の水質の技術上の基準として大腸菌数を指標とする検討を、国土交通省の「下水道における水系水質リスク検討会」において進めている。この中で、国総研より、大腸菌数の分析方法に係る分析室間での精度のデータを提示した。これにより、分析手法の確立に貢献している。 |
| 4 | 高潮特別警戒水位の設定の手引きの改訂 | 都道府県による高潮特別警戒水位の設定に資するよう、「高潮特別警戒水位の設定要領」の記載内容を補足、解説した手引きにおいて、技術相談を通じて把握した課題に関する記述を加えた。 |
| 5 | TCFD提言における物理的リスク評価の手引き～気候変動を踏まえた洪水による浸水リスク評価～の作成 | 国土交通省水管理・国土保全局では、民間企業が国際的枠組みである気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)等に基づき情報開示が求められているため、懇談会を設置し、洪水を対象とした気候変動に伴う物理的リスクの具体的な評価の手順や考え方をとりまとめた手引きを公表した。国総研河川研究部は、気候変動による降雨量変化倍率や水害リスクマップ等の知見を踏まえ、上記懇談会の資料及び手引き作成について技術的支援を行なった。 |
| 6 | 気候変動の影響を考慮した治水計画の見直しに関する技術的支援及び技術基準原案の作成 | 気候変動の影響を考慮した治水計画の見直しを行うため、2℃上昇時の降雨量変化倍率(現在気候と将来気候との降雨量の比)を考慮した手法を河川砂防技術基準(計画編)に位置づける改定を行うにあたり、技術的支援及び原案作成を行った。(令和4年6月より) |

| 連携部局 | 重点的に取り組む研究分野 | 担当者 | 代表研究部・センター | 国総研の貢献の仕方 | 分野 | 反映の基になった個別研究課題名 |
|-------------------------------|----------------------------|--|------------|---------------------------|----------------|---|
| 本省水管理・国土保全局 下水道部 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 下水道研究部 小川下水道研究官 下水道研究室 吉田室長 濱田研究官 中村研究官 | イ.下水道研究部 | D.その他 | d.都市(下水道、公園含む) | 下水道施設を活用した住民生活の利便性等の付加価値向上に関する調査 |
| 本省水管理・国土保全局 下水道部 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 下水道研究部 下水処理研究室 重村室長 | イ.下水道研究部 | B.ガイドライン・指針等 | d.都市(下水道、公園含む) | |
| 本省水管理・国土保全局 下水道部 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 下水道研究部 下水処理研究室 重村室長 松橋研究官 | イ.下水道研究部 | A.法令に基づく技術基準(法令、政令、省令、告示) | d.都市(下水道、公園含む) | 下水処理水の衛生学的な安全性を考慮した技術基準及び管理手法に関する調査 |
| 本省水管理・国土保全局 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 河川研究部 海岸研究室 加藤室長 渡邊主任研究官 | ロ.河川研究部 | B.ガイドライン・指針等 | b.河川 | 山地等の地形特性を考慮した高潮推算手法に関する研究(H30) |
| 国土交通省 水管理・国土保全局 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 河川研究部 水循環研究室 竹下室長 前田主任研究官 水害研究室 井上室長 武内主任研究官 | ロ.河川研究部 | C.本省の委員会等資料 | i.防災・危機管理 | <ul style="list-style-type: none"> ●気候変動を考慮した治水計画検討のための降雨量変化倍率の算定(H28～R3) ●近年の水害実態を踏まえた水害リスク評価手法の改善検討業務(R1～R4) ●地域の人的被害・住宅全半壊防止によるレジリエンス強化検討手法の開発(R1～R3) ●水害リスクマップ評価手法に関する研究(R3～R5) |
| 水管理・国土保全局 河川計画課 河川計画調整室 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 河川研究部 水循環研究室 竹下室長 前田主任研究官 高橋研究官 | ロ.河川研究部 | B.ガイドライン・指針等 | b.河川 | 気候変動による河川計画降雨量変化に関する研究開発(H28～R3) |

| 番号 | 施策への反映状況 | 施策への反映内容 |
|----|---|---|
| 7 | 多段階の浸水想定図及び水害リスクマップの検討・作成に関するガイドラインの策定 | 国土交通省水管理・国土保全局では、流域治水の進展を目指し、水害リスク情報の見える化を推進しており、国総研河川研究部では、水害リスク情報を見る化するアウトプットとして、水害リスクマップ等の作成手法を研究してきた。得られた成果を踏まえ、「多段階の浸水想定図及び水害リスクマップの検討・作成に関するガイドライン」を令和5年1月に策定し、公開した。 |
| 8 | 北海道地方における流域治水のあり方検討会への技術的支援 | 国土交通省水管理・国土保全局では、流域治水の進展に取り組んでおり、北海道開発局では、北海道地方の特性やH28の水害を踏まえた流域治水のあり方を検討する検討会が設置された。国総研河川研究部では、水害リスクの評価手法や、水害リスク情報を活用して、水害の被害を実質的に減らす方策を研究してきた。得られた成果を踏まえ、北海道の流域治水のあり方の検討に対して、技術的支援を行った。 |
| 9 | 岩手県管理河川の洪水浸水想定に係る技術検討会 | 水防法が改正され、水害リスク情報空白域を解消するため、水位周知河川等以外に対しても洪水浸水想定区域を指定することになった。岩手県では、岩手県の特性を踏まえた洪水浸水想定区域図の作成手法を検討する技術検討会が設置された。国総研河川研究部では、洪水浸水想定区域図や中小河川の氾濫推定図の作成手法を研究してきた。得られた成果を踏まえ、岩手県独自の作成手法構築の検討に対して、技術的支援を行った。 |
| 10 | 土砂災害警戒情報の基準設定及び検証の考え方の作成 | 都道府県は、地方気象台と連携して、土砂災害に対する警戒避難のための情報として土砂災害警戒情報を発表しており、国総研土砂災害研究部は土砂災害警戒情報の信頼性向上や土砂災害警戒情報を補足する情報の研究開発を実施している。これらの研究の成果や知見を踏まえ、令和5年3月に土砂災害警戒情報の基準設定及び検証の考え方をまとめたガイドラインを作成して通知した。 |
| 11 | 目標旅行速度を達成するための道路幾何構造要件素案の提案資料の提供 | 目標旅行速度を達成するための道路幾何構造要件素案として、無信号交差点における交通実態調査を踏まえた提案資料を作成し、道路幾何構造に関する基準類の改訂について議論する「道路構造規格小委員会」に提供した。 |
| 12 | 降積雪地域における物理的デバイスの設置に関する参考資料(案)の作成 | 国土交通省道路局では、交通事故削減を目指しゾーン30プラス(最高速度30km/hの区域規制と物理的デバイスとの適切な組合せによる道路交通安全対策)を推進している。国土技術政策総合研究所では、道路管理者の物理的デバイスの設置について支援を行うため技術的な知見やノウハウに関する研究を行っている。研究の一環として、降積雪地域における物理的デバイスの設置・管理方法について調査を行い、参考資料として公開した。 |
| 13 | ハンプの施工に関する参考資料(案)(改訂版)の作成 | 国土交通省道路局では、交通事故削減を目指しゾーン30プラス(最高速度30km/hの区域規制と物理的デバイスとの適切な組合せによる道路交通安全対策)を推進している。国土技術政策総合研究所では、道路管理者の物理的デバイスの設置について支援を行うため技術的な知見やノウハウに関する研究を行っている。研究の一環として、アスファルト舗装によるハンプの施工方法について調査を行い、既存の参考資料の改訂を行った上で公開した。 |
| 14 | ゾーン30プラス推進のための技術情報資料の作成 | 国土交通省道路局では、交通事故削減を目指しゾーン30プラス(最高速度30km/hの区域規制と物理的デバイスとの適切な組合せによる道路交通安全対策)を推進しており、その推進の一環として、セミナーやパンフレット、HPを通じた、市町村の道路管理者への技術情報の周知を実施している。国土技術政策総合研究所では、この周知のための資料の一部(QA集やハンプ周知動画等)を作成した。 |
| 15 | 無電柱化の推進に向けた取り組みへの知見の提供等(無電柱化推進のあり方検討委員会等) | 多様な手法により無電柱化の推進されている。これに関して無電柱化事業における合意形成手法に関する知見の提供を行った。 |

| 連携部局 | 重点的に取り組む研究分野 | 担当者 | 代表研究部・センター | 国総研の貢献の仕方 | 分野 | 反映の基になった個別研究課題名 |
|------------------------------------|----------------------------|---|------------|--------------|-----------|--|
| 本省水管理・国土保全局 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 河川研究部 水害研究室 井上室長 山本研究官 | ロ.河川研究部 | B.ガイドライン・指針等 | b.河川 | ●地域の人的被害・住宅全半壊防止によるレジリエンス強化検討手法の開発(R1～R3) ●水害リスクマップ評価手法に関する研究(R3～R5) |
| 北海道開発局 本省北海道局 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 河川研究部 水害研究室 井上室長 | ロ.河川研究部 | D.その他 | b.河川 | ●地域の人的被害・住宅全半壊防止によるレジリエンス強化検討手法の開発(R1～R3) ●水害リスクマップ評価手法に関する研究(R3～R5) ●河川整備と防災まちづくりの総合的・多層的な取組の調査(R4～R7) ●氾濫シナリオ別ハザード情報図に基づく減災対策検討手法の研究(R3～R5) |
| 岩手県 本省水管理・国土保全局 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 河川研究部 水害研究室 井上室長 | ロ.河川研究部 | D.その他 | b.河川 | ●地域の人的被害・住宅全半壊防止によるレジリエンス強化検討手法の開発(R1～R3) |
| 本省水管理・国土保全局 砂防部 気象庁 大気海洋部 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 瀧口主任研究官 | ハ.土砂災害研究部 | B.ガイドライン・指針等 | i.防災・危機管理 | |
| 本省道路局 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 道路交通研究部 道路研究室 松本室長 河本主任研究官 青山研究官 茂田交流研究員 | 二.道路交通研究部 | D.その他 | a.道路 | 多様なニーズを持つ利用者に対応した走行空間の創出に関する検討(R2～R5) |
| 道路局 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 池田室長 松田主任研究官 | 二.道路交通研究部 | B.ガイドライン・指針等 | a.道路 | 生活道路対策エリアにおける交通安全の向上に関する調査(R1～R3) |
| 道路局 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 池田室長 松田主任研究官 | 二.道路交通研究部 | B.ガイドライン・指針等 | a.道路 | 生活道路対策エリアにおける交通安全の向上に関する調査(R1～R3) |
| 道路局 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 池田室長 松田主任研究官 | 二.道路交通研究部 | B.ガイドライン・指針等 | a.道路 | 生活道路対策エリアにおける交通安全の向上に関する調査(R1～R3) |
| 道路局環境安全・防災課 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 道路交通研究部 道路環境研究室 大城室長 布施主任研究官 大河内研究官 | 二.道路交通研究部 | C.本省の委員会等資料 | a.道路 | 多様な手法による無電柱化の推進に関する調査(R4～R6) |

| 番号 | 施策への反映状況 | 施策への反映内容 |
|----|--|---|
| 16 | 道路における太陽光発電設備の設置に関する技術面の考え方(令和5年3月)の技術支援 | 主に道路管理への再生可能エネルギーの活用を目的とし、さらなる太陽光発電の活用を図るために作成された「道路における太陽光発電設備の設置に関する技術面の考え方」について、主に道路管理設備における再生可能エネルギーの導入に関する知見の提供を行った。 |
| 17 | 合流支援情報提供システムの技術仕様の作成 | 国土交通省道路局では、路車協調により高速道路等における早期の自動運転実現を目指しており、国総研道路交通研究部では路車協調システムの技術仕様や実験実験を行っている。国総研と高速道路会社、自動車会社等との共同研究として実施した「次世代の協調ITSの実用化に向けた技術開発に関する共同研究」について、得られた実証実験等をふまえ、合流支援情報提供システムの技術仕様を令和5年3月に策定・公開した。 |
| 18 | 鋼管矢板基礎設計施工便覧(令和5年2月)原案の作成 | 本書では、道路橋下部構造における鋼管矢板基礎の設計・施工に関し、平成29年に改定された道路橋示方書を適切に運用するにあたっての留意点のほか、道路橋示方書に適合する方法として確立された標準的な方法や構造詳細を示した。 |
| 19 | 「アスファルト舗装の詳細調査・修繕設計便覧(令和5年3月)」原案の作成 | 平成28年に「舗装点検要領」(以下、「点検要領」という)が策定され、点検、診断、措置、記録からなるメンテナンスサイクルの具体内容が示された。この中で、表層を使い続ける目標期間(使用目標年数)の導入と同時に舗装構造の健全性が重視され、適切な補修工法選定のために詳細調査によって路盤以下の健全性を確認することが定められた。 本書は、前述のメンテナンスサイクル構築の一環として、既に一定の損傷が発生した舗装の詳細調査と修繕の適切な実施を目的として、詳細調査ならびに修繕設計の手順や選択肢を示した図書である。 |
| 20 | 「より永くコンクリート舗装を使うためのポイント集(令和4年7月)」原案の作成 | アスファルト舗装に比べてコンクリート舗装は施工実績が少ないため、コンクリート舗装に携わった道路管理者や技術者は一部に限られている。そのため、コンクリート舗装についての十分な知識が無く、本来長寿命が期待できるにもかかわらず、早期にひび割れが発生するなどの不具合がまれに発生し、そのことがコンクリート舗装の誤ったイメージを与えていることが懸念されている。 本資料は、2016年に日本道路協会より発行された「コンクリート舗装ガイドブック2016」の参考資料として、上記の不具合の要因や未然に防ぐ方策、また生じてしまった場合の対処法について知見をとりまとめた技術資料として作成したものである。 |
| 21 | 「道路土工構造物点検要領(令和5年3月)」原案の作成 | 平成29年度に「道路土工構造物点検要領(平成29年8月)」が策定され、これにより道路法施工令(昭和27年政令479号)第35条の2第1項第二号の規定に基づいて行う点検について、道路土工構造物全般が網羅されるとともに、点検計画において5年で1回の頻度で行うメンテナンスサイクルの具体内容が示された。その後、平成30年度に「道路土工構造物点検要領(平成30年6月)(直轄版)」(以下、「直轄点検要領」という。)が策定され1巡目(平成30年度～令和4年度)が実施された。 今回、1巡目点検結果を踏まえ、建設後2年以内に初回点検を行うことの実行原則化、近年の重大被災事例を考慮し、点検対象である特定道路土工構造物に河川隣接区間を追加、また、設計・施工段階の記録の維持管理段階への確実な継承および、点検時における施設の健全性診断に関する記載例の充実など、令和5年度より開始される2巡目点検に向けた、直轄点検要領の原案を作成したものである。 |

| 連携部局 | 重点的に取り組む研究分野 | 担当者 | 代表研究部・センター | 国総研の貢献の仕方 | 分野 | 反映の基になった個別研究課題名 |
|--------------|----------------------------|---|------------|--------------|------|--|
| 道路局環境安全・防災課 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 道路交通研究部 道路環境研究室 大城室長 吉永主任研究官 澤田主任研究官 | 二.道路交通研究部 | B.ガイドライン・指針等 | a.道路 | 道路における再生可能エネルギー資源の調査(R3～R4) |
| 本省道路局高速道路会社等 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 井坪室長 中川主任研究官 | 二.道路交通研究部 | B.ガイドライン・指針等 | a.道路 | 官民連携による路車協調ITSに関する研究(H31～R4) |
| 本省道路局日本道路協会 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 西田室長 上原主任研究官 | ホ.道路構造物研究部 | B.ガイドライン・指針等 | a.道路 | 既設橋梁基礎の補修補強の調査・設計手法の調査検討(R2～R4) |
| 本省道路局日本道路協会 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 道路構造物研究部 道路基盤研究室 渡邊室長 堀内主任研究官 若林研究官 | ホ.道路構造物研究部 | B.ガイドライン・指針等 | a.道路 | 舗装の長寿命化に向けた維持管理手法に関する調査検討(R2～R4) |
| 本省道路局日本道路協会 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 道路構造物研究部 道路基盤研究室 渡邊室長 若林研究官 | ホ.道路構造物研究部 | B.ガイドライン・指針等 | a.道路 | 道路構造物としての舗装の要求性能に関する調査検討(R1～R3) |
| 本省道路局 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 道路構造物研究部 構造基礎研究室 渡邊室長 青山主任研究官 吉川主任研究官 | ホ.道路構造物研究部 | B.ガイドライン・指針等 | a.道路 | 盛土・切土等の要求性能に対応した維持管理手法及び信頼性設計に関する調査検討(R3～) |

| 番号 | 施策への反映状況 | 施策への反映内容 |
|----|---|---|
| 22 | 地震により被災した道路施設の復旧事例等の「道路震災対策便覧(震災復旧編)」への反映 | <p>道路は、平常時の人の移動や物流だけでなく、地震等の災害時にも、避難や救助等の緊急活動、ライフラインの復旧活動等を支える交通基盤として機能することが期待されている。そのため、災害時の被害の最小化を図るとともに、交通機能を早期に復旧させ、被害の影響および被害の拡大を抑制する必要がある。</p> <p>道路地震防災研究室では、既往地震の被災調査や被災現場の災害対応従事者へのヒアリング等を通じ、災害対応事例や復旧事例について調査・研究を行っており、これらの成果を「道路震災対策便覧(震災復旧編)」に反映した。本便覧は、地震発生後の応急復旧・本復旧等のための技術をとりまとめた手引書として、昭和63年2月に発刊され、平成14年4月、平成19年3月に改訂版が発刊されている。</p> <p>令和5年3月に改訂版を発刊し、主に以下の改訂を行った。</p> <p>(1)平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震、平成28年(2016年)熊本地震等の大規模地震災害の復旧事例の追加 (2)大規模津波被害の特徴とその応急対応、復旧に関する記述の追加 (3)大規模斜面災害からの復旧にあたっての無人化施工の導入や将来の斜面崩壊の可能性を踏まえた対応に関する記述の追加 (4)やむを得ず推定活断層を跨ぐ場合等、復旧にあたり、将来の同様の地震発生を想定した工夫等の記述の追加 (5)液状化被害の軽減対策や集水地、盛土内水位が高い場合の復旧方法等に関する記述の充実</p> |
| 23 | 令和4年国土交通省告示第599号に関する技術基準原案の作成 | <p>建築基準法第2条第9号に規定する、不燃材料を定める件(平成12年建設省告示第1400号)の一部を改正する件(令和4年国土交通省告示第599号)が定められた。(令和4年5月31日公布・施行)</p> |
| 24 | 令和4年国土交通省告示第833号に関する技術基準原案の作成 | <p>長期使用構造等とするための措置及び維持保全の方法の基準(平成21年国土交通省告示第209号)の一部を改正する件(令和4年国土交通省告示第833号)が定められた。(令和4年8月16日公布、10月1日施行)</p> |
| 25 | 令和4年国土交通省告示第1115号に関する技術基準原案の作成 | <p>CLTパネル工法を用いた建築物又は建築物の構造部分の構造方法に関する安全上必要な技術的基準を定める等の件(平成28年国土交通省告示第611号)の一部を改正する件(令和4年国土交通省告示第1115号)が定められた。(令和4年11月8日公布・施行)</p> |
| 26 | 令和5年国土交通省告示第86号に関する技術基準原案の作成 | <p>照明設備の設置、有効な採光方法の確保その他これらに準ずる措置の基準等を定める件(昭和55年建設省告示第1800号)の一部を改正する件(令和5年国土交通省告示第86号)が定められた。(令和5年2月7日公布、4月1日施行)</p> |
| 27 | 令和5年政令第34号に関する技術基準原案の作成 | <p>建築基準法施行令(昭和25年政令第338号)の一部を改正する政令(令和5年政令第34号)が定められた。(令和5年2月10日公布・令和5年4月1日施行)</p> |

| 連携部局 | 重点的に取り組む研究分野 | 担当者 | 代表研究部・センター | 国総研の貢献の仕方 | 分野 | 反映の基になった個別研究課題名 |
|----------------------|----------------------------|--|------------|---------------------------|-----------|---|
| 本省道路局 地方整備局 等 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 道路構造物研究部 道路地震防災研究室 中尾室長 長屋主任研究官 梅原研究官 中川研究官 石井研究官 | ホ.道路構造物研究部 | D.その他 | i.防災・危機管理 | 道路の啓開、復旧に関する調査(H24-26) 大規模災害に備えた効率的な事前対策に関する調査(H25-H27) 災害発生時の被災規模等の早期把握技術に関する調査(H27-H29) 道路災害発生時の危機管理対応能力強化に関する調査(H28-H29) 重要インフラの地震被害推定情報の即時配信システムの開発(R3~) リモートセンシング技術を活用した災害時の道路状況把握に関する調査(R4~) |
| 住宅局建築指導課、参事官(建築企画担当) | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 建築研究部 基準認証システム研究室 阿部室長 防火基準研究室 岩見室長 出口主任研究官 樋本主任研究官 水上主任研究官 | へ.建築研究部 | A.法令に基づく技術基準(法令、政令、省令、告示) | c.建築・住宅 | 防火・避難規定等の合理化による既存建築物活用に資する技術開発(H28~31) |
| 住宅局住宅生産課 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 建築研究部 井上建築品質研究官 基準認証システム研究室 阿部室長 荒木主任研究官 構造基準研究室 小原研究官 評価システム研究室 向井室長 秋山主任研究官 | へ.建築研究部 | A.法令に基づく技術基準(法令、政令、省令、告示) | c.建築・住宅 | 基整促M7「長期優良住宅の認定に係る耐震性の評価の合理化に関する検討」(R2) 基整促S38「省エネ化に伴い重量化する木造建築物の耐力壁の基準に関する検討」(R4~5) |
| 住宅局建築指導課、参事官(建築企画担当) | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 建築研究部 基準認証システム研究室 荒木主任研究官 評価システム研究室 秋山主任研究官 | へ.建築研究部 | A.法令に基づく技術基準(法令、政令、省令、告示) | c.建築・住宅 | 総プロ「新しい木質材料を活用した混構造建築物の設計・施工技術の開発」(H29~R3) 林野庁委託事業「CLT/パネル工法の構造計算関係規定の拡充・合理化検討事業」(R1) 林野庁補助事業「CLT パネル工法ルート2 のモデル化、階数制限の緩和検討」(R2) |
| 住宅局建築指導課、参事官(建築企画担当) | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 建築研究部 設備基準研究室 山口室長 住宅研究部 三木建築環境新技術研究官 | ト.住宅研究部 | A.法令に基づく技術基準(法令、政令、省令、告示) | c.建築・住宅 | — |
| 住宅局建築指導課、参事官(建築企画担当) | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 建築研究部 基準認証システム研究室 阿部室長 防火基準研究室 岩見室長 出口主任研究官 樋本主任研究官 水上主任研究官 | へ.建築研究部 | A.法令に基づく技術基準(法令、政令、省令、告示) | c.建築・住宅 | 総プロ「新しい木質材料を活用した混構造建築物の設計・施工技術の開発」(H29~R3) |

| 番号 | 施策への反映状況 | 施策への反映内容 |
|----|---------------------------------------|---|
| 28 | 令和5年国土交通省令第5号に関する技術基準原案の作成 | 建築基準法施行規則(昭和25年建設省令第140号)等の一部を改正する省令(令和5年国土交通省令第5号)が定められた。(令和5年2月28日公布・令和5年4月1日施行) |
| 29 | 令和5年国土交通省告示第143号に関する技術基準原案の作成 | 建築基準法施行令第2条第1項第2号に規定する、安全上、防火上及び衛生上支障がない軒等及び軒等の端からの後退距離を定める件(令和5年国土交通省告示第143号)が定められた。(令和5年2月28日公布・令和5年4月1日施行) |
| 30 | 令和5年国土交通省告示第208号に関する技術基準原案の作成 | 建築基準法施行令第120条第1項の表の(一)の項に規定する、直通階段の一に至る歩行距離に関し、建築基準法施行令第116条の2第1項第1号に該当する窓その他の開口部を有する居室と同等の規制を受けるものを定める件(令和5年国土交通省告示第208号)が定められた。(令和5年3月20日公布・令和5年4月1日施行) |
| 31 | 令和5年国住指第536号に関する技術基準原案の作成(1) | 建築基準法施行令第107条第1項に規定する、非損傷性の要求時間等、階数に応じて要求される耐火性能基準の合理化について(令和5年国住指第536号)が定められた。(令和5年3月24日発出) |
| 32 | 令和5年国住指第536号に関する技術基準原案の作成(2) | 建築基準法施行令第120条第1項及び令第111条第1項に規定する、採光無窓居室の基準等、採光無窓居室から直通階段までの歩行距離制限等の合理化について(令和5年国住指第536号)が定められた。(令和5年3月24日発出) |
| 33 | 令和5年国土交通省告示第229号に関する技術基準原案の作成 | 床組及び小屋ばり組に木板その他これらに類するものを打ち付ける基準を定める件(平成28年国土交通省告示第691号)の一部を改正する件(令和5年国土交通省告示第229号)が定められた。(令和5年3月28日公布・施行) |
| 34 | 住宅確保要配慮者世帯数推計支援プログラムの更新・公開 | 市町村における「公営住宅等長寿命化計画」や「住宅確保要配慮者賃貸住宅供給促進計画」等の効果的な策定を促進するため、住宅局住宅政策課、住宅総合整備課と連携し、市町村が、地域の実情やニーズに応じて住宅確保要配慮者の世帯数を推計することが可能となるプログラムを更新・改良し、公開した。 |
| 35 | 建築物省エネ法における省エネ基準の基準強化に向けた検討における知見の提供等 | 社会資本整備審議会建築分科会建築環境部会建築物エネルギー消費性能基準等小委員会において、建築物省エネ法における省エネ基準の基準強化に向けた検討を進める中で、大規模非住宅建築物の基準適合率等について知見の提供を行った。 |

| 連携部局 | 重点的に取り組む研究分野 | 担当者 | 代表研究部・センター | 国総研の貢献の仕方 | 分野 | 反映の基になった個別研究課題名 |
|----------------------|----------------------------|--|------------|-------------------------------|---------|--|
| 住宅局建築指導課、参事官(建築企画担当) | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 建築研究部 基準認証システム研究室 阿部室長 防火基準研究室 岩見室長 出口主任研究官 樋本主任研究官 水上主任研究官 | へ.建築研究部 | A.法令に基づく技術基準 (法令、政令、省令、告示) | c.建築・住宅 | 総プロ「新しい木質材料を活用した混構造建築物の設計・施工技術の開発」(H29～R3) |
| 住宅局建築指導課、参事官(建築企画担当) | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 建築研究部 基準認証システム研究室 阿部室長 防火基準研究室 岩見室長 出口主任研究官 樋本主任研究官 水上主任研究官 | へ.建築研究部 | A.法令に基づく技術基準 (法令、政令、省令、告示) | c.建築・住宅 | 総プロ「新しい木質材料を活用した混構造建築物の設計・施工技術の開発」(H29～R3) |
| 住宅局建築指導課、参事官(建築企画担当) | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 建築研究部 基準認証システム研究室 阿部室長 防火基準研究室 岩見室長 出口主任研究官 樋本主任研究官 水上主任研究官 | へ.建築研究部 | A.法令に基づく技術基準 (法令、政令、省令、告示) | c.建築・住宅 | 総プロ「新しい木質材料を活用した混構造建築物の設計・施工技術の開発」(H29～R3) |
| 住宅局建築指導課、参事官(建築企画担当) | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 建築研究部 基準認証システム研究室 阿部室長 防火基準研究室 岩見室長 出口主任研究官 樋本主任研究官 水上主任研究官 | へ.建築研究部 | B.ガイドライン・指針等 | c.建築・住宅 | 総プロ「新しい木質材料を活用した混構造建築物の設計・施工技術の開発」(H29～R3) |
| 住宅局建築指導課、参事官(建築企画担当) | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 建築研究部 基準認証システム研究室 阿部室長 防火基準研究室 岩見室長 出口主任研究官 樋本主任研究官 水上主任研究官 | へ.建築研究部 | B.ガイドライン・指針等 | c.建築・住宅 | 総プロ「新しい木質材料を活用した混構造建築物の設計・施工技術の開発」(H29～R3) |
| 住宅局建築指導課、参事官(建築企画担当) | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 建築研究部 基準認証システム研究室 荒木主任研究官 評価システム研究室 秋山主任研究官 | へ.建築研究部 | A.法令に基づく技術基準 (法令、政令、省令、告示) | c.建築・住宅 | 基整促S25「断面の大きい軸材料等を用いる木造建築物の技術基準に関する検討」(H29-30) |
| 本省住宅局 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 建築研究部 長谷川洋部長 住宅研究部 住宅計画研究室 内海主任研究官 | ト.住宅研究部 | B.ガイドライン・指針等 | c.建築・住宅 | - |
| 本省住宅局 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 住宅研究部 建築環境研究室 宮田主任研究官 | ト.住宅研究部 | C.本省の委員会等資料 | c.建築・住宅 | ビッグデータ解析に基づく非住宅建築物の省エネ設計自動提案手法に関する研究 |

| 番号 | 施策への反映状況 | 施策への反映内容 |
|----|--|--|
| 36 | 建築基準法施行令の一部改正に係る技術的支援および原案作成 | 国土交通省住宅局では、物流倉庫等において、積卸し等が行われるひさしの部分について、建蔽率規制の合理化を図り、物流効率化に資する大規模なひさしの設置を容易にするため、建築物の建蔽率の算定の基礎となる建築面積を算定方法に係る、建築基準法施行令第2条第1項第2号の改正（建築基準法施行令の一部を改正する政令（令和5年政令第34号））を行い、令和5年2月に公布した。国土技術政策総合研究所では、この政令改正に係る技術的支援および原案作成を行った。 |
| 37 | 建築基準法施行令の施行に必要な告示制定に係る技術的支援および原案作成 | 国土交通省住宅局では、物流倉庫等において、積卸し等が行われるひさしの部分について、建蔽率規制の合理化を図り、物流効率化に資する大規模なひさしの設置を容易にするため、建築物の建蔽率の算定の基礎となる建築面積を算定方法に係る、建築基準法施行令第2条第1項第2号の改正に引き続き、本政令の施行に必要な告示（安全上、防火上及び衛生上支障がない軒等を定める等の件（国土交通省告示第143号））を制定し、令和5年3月に公布した。国土技術政策総合研究所では、この告示の制定に係る技術的支援および原案作成を行った。 |
| 38 | 『スマートシティ事例集【導入編】』の作成 | 国土技術政策総合研究所では、地方公共団体におけるスマートシティの実装を支援し、全国横展開を促進すること目的として、全国各地の76のスマートシティ事業について、都市の抱える課題を解決するための新技術を検索できる『スマートシティ事例集【導入編】～都市問題と新技術のマッチングに向けて～』Ver1.0を作成し、令和4年10月に国総研ホームページにて公開した。本事例集では、都市の課題に対応する新技術導入に当たったの課題と対応や、導入効果の評価方法、評価指標の事例などをわかりやすく示している。本事例集については、令和4年10月のスマートシティ官民連携プラットフォームオンラインセミナーで講演し周知を図るとともに、本省都市局の「スマートシティモデル事業等推進有識者委員会」の資料として活用された。 |
| 39 | 「小地域（町丁・字）を単位とした将来人口・世帯予測ツール（バージョン2）」（H27国調対応版）の「立地適正化計画作成の手引き」への反映、地方公共団体における各種計画策定での活用 | コンパクトなまちづくりを進める地方公共団体を支援するため国土技術政策総合研究所が開発・公開した「小地域（町丁・字）を単位とした将来人口・世帯予測ツール（バージョン2）」（H27国調対応版）について、「立地適正化計画作成の手引き」（令和4年4月改訂版、都市局都市計画課）において、都市が抱える課題の現状及び将来見通しの地域別（ミクロ）分析を行う際の地区別将来人口予測手法として紹介されており、多くの地方公共団体、まちづくりコンサルタント、大学等にダウンロードされ、立地適正化計画、都市計画マスタープラン、空き家等対策計画等の計画策定等において活用されている。 |
| 40 | 社会資本整備審議会都市計画基本問題小委員会の委員会資料への反映 | 市町村が策定した立地適正化計画に定められた誘導施設の種類や規模について詳細な情報を収集・整理した結果が、多様な暮らし方・働き方に応じた実効性のあるコンパクト・プラス・ネットワークの取組等について議論を行う、社会資本整備審議会都市計画基本問題小委員会（令和5年3月22日開催）の配布資料に掲載され、同小委員会の「中間取りまとめ」（令和5年4月14日公表）の作成にあたっての参考とされた。 |
| 41 | 「東京湾シンポジウム」の開催 | 本研究室の研究成果を広報するとともに沿岸域の自然再生に関わる各分野で先端の研究を実施している研究者による講演をすることにより、沿岸域の自然再生が一層推進することを目的としてシンポジウムを開催した。また東京湾に関する研究および市民活動を普及するパネル展を行った。 |
| 42 | 「東京湾環境マップ」の作成 | 東京湾において、国、自治体、研究機関、企業、市民団体などが連携を図り、海域および河川の水質等を一齐に調査するとともに、環境啓発活動のイベントを実施するなど多様な主体が連携、協同する取組の一つとして、東京湾水質一斉調査が毎年実施されている。本マップはその成果を取りまとめ、幅広い関係者との情報ツールとして活用された。 |

| 連携部局 | 重点的に取り組む研究分野 | 担当者 | 代表研究部・センター | 国総研の貢献の仕方 | 分野 | 反映の基になった個別研究課題名 |
|--------------------|-------------------|---|--------------|-------------------------------|----------------|---|
| 国土交通省 住宅局市街地建築課 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 都市研究部 都市計画研究室 室長 勝又 濟 建築研究部 防火基準研究室 室長 岩見 達也 設備基準研究室 室長 山口 秀樹 建築環境研究室 室長 西澤 繁毅 | チ.都市研究部 | A.法令に基づく技術基準 (法令、政令、省令、告示) | c.建築・住宅 | 建物用途規制の合理化に向けた許可実例等のデータ整備に関する研究(R2~R4) |
| 国土交通省 住宅局市街地建築課 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 都市研究部 都市計画研究室 勝又室長 建築研究部 防火基準研究室 岩見室長 設備基準研究室 山口室長 建築環境研究室 西澤室長 | チ.都市研究部 | A.法令に基づく技術基準 (法令、政令、省令、告示) | c.建築・住宅 | 建物用途規制の合理化に向けた許可実例等のデータ整備に関する研究(R2~R4) |
| 国土交通省 都市局都市計画課 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 都市研究部 都市計画研究室 勝又室長 熊倉主任研究官 地下主任研究官 都市施設研究室 新階室長 | チ.都市研究部 | C.本省の委員会等資料 | d.都市(下水道、公園含む) | スマートシティ推進支援のための主要な都市問題解決に係る計画評価技術の開発(R2~R4) |
| 国土交通省 都市局都市計画課 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 都市研究部 都市計画研究室 勝又室長 | チ.都市研究部 | B.ガイドライン・指針等 | d.都市(下水道、公園含む) | 都市の計画的な縮退・再編のための維持管理技術及び立地評定技術の開発(H26~H28) |
| 国土交通省 都市局都市計画課 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 都市研究部 都市計画研究室 主任研究官 地下 調 | チ.都市研究部 | C.本省の委員会等資料 | d.都市(下水道、公園含む) | 立地適正化計画による都市機能の立地誘導効果等の分析(R3~R4) |
| 本省港湾局 海洋・環境課 | 4.その他 | 沿岸海洋・防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 岡田室長 内藤主任研究官 秋山主任研究官 | リ.沿岸海洋・防災研究部 | D.その他 | e.港湾空港 | 環境シンポジウム等開催(R4) |
| 本省港湾局 海洋・環境課 | 4.その他 | 沿岸海洋・防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 岡田室長 内藤主任研究官 秋山主任研究官 | リ.沿岸海洋・防災研究部 | D.その他 | e.港湾空港 | 環境シンポジウム等開催(R4) |

| 番号 | 施策への反映状況 | 施策への反映内容 |
|----|---|--|
| 43 | 親水性護岸等の転落防止柵に関する技術分析 | 港湾の親水空間(親水性護岸、親水性防波堤、緑地)の転落防止柵の点検結果を基に、港湾の親水空間における転落防止柵の現状について整理・分析するとともに、転落防止柵の高さや格子間隔等の諸元に関する法令やガイドライン等について分析し、港湾の施設の技術上の基準・同解説の部分改訂に反映された。 |
| 44 | 「クルーズレポート」のクルーズ船寄港回数の取りまとめ | 取りまとめた結果が、クルーズ関係施策の基礎資料として使用され、クルーズレポートとして公表された。 |
| 45 | 世界の港湾における沖待ちの把握結果及び対策提案の提供 | 「新しい国際コンテナ戦略港湾政策の進め方検討委員会」にて政策検討のための資料として使用された |
| 46 | 政策立案等への海事データ分析結果の提供 | 港湾政策立案、港湾計画策定時に必要となる海事動向について、適宜分析・提供した。 |
| 47 | コンテナ物流システム(Colins)及び港湾手続支援システムへのAISリアルタイムデータの提供 | コリンズシステムの機能の一部である船舶動静について、リアルタイム情報を提供した。 |
| 48 | 施策立案・実施のためのAISデータによる解析結果の提供 | 港湾政策立案、港湾計画策定時に必要となる水域利用実態についてAISデータを適宜解析して提供した。 |
| 49 | 気候変動対策の実装に関する委員会への知見の提供 | 気候変動対策の実装に向けた検討が実施されているが、港湾利用への影響の検討に関する知見の提供を行った。 |
| 50 | 港湾の施設の技術上の基準・同解説の部分改訂 | 港湾の施設の技術上の基準・同解説について、水没した防波堤のよる波の伝播変形、防波堤の腹付工(性能照査)、海氷を考慮した設計、防食・補修マニュアルおよび既存ケーソンの補強、親水護岸等の転落防止柵に関する項目について、民間ユーザーとの意見交換を経て部分改訂を行った。 |
| 51 | 強震・微動観測結果に基づく設計用レベル1地震動の管理・評価 | 港湾施設の設計に用いるレベル1地震動の管理、評価を行っている。収集・解析している情報は、レベル1地震動、サイト増幅特性、強震計測地点情報等であり、一般に利用してもらえるよう国総研Webで公開。 |
| 52 | ベトナム国家港湾基準策定 | 我が国の「港湾の施設の技術上の基準・同解説」に関する研究や取りまとめのノウハウが蓄積されており、こうした経験を活かしてベトナムの自然条件や技術水準・経済水準に合わせた基準策定の支援を行っている。今年度は、「防波堤」「浚渫・埋立」編が取りまとめられた。このベトナム国家港湾基準策定支援は、国土交通省インフラシステム海外展開行動計画にも位置づけられている。 |
| 53 | マルチビーム測深及び施工履歴データを利用した、基礎工及び床掘工のモデル工事における出来形計測の手順書の作成 | 現地実証試験の結果等をふまえ、基礎工及び床掘工のモデル工事を対象に、マルチビーム測深及び施工履歴データを利用した出来形計測の手順書を作成し、直轄事務所に提供(令和5年3月) |

| 連携部局 | 重点的に取り組む研究分野 | 担当者 | 代表研究部・センター | 国総研の貢献の仕方 | 分野 | 反映の基になった個別研究課題名 |
|----------------|----------------------------|--|------------|-------------------------------|--------|-------------------------------------|
| 本省港湾局 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 管理調整部 松田情報・施工システム研究官 | 又.港湾研究部 | A.法令に基づく技術基準 (法令、政令、省令、告示) | e.港湾空港 | 港湾の親水空間における転落防止柵の現状 |
| 本省港湾局 産業港湾課 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 港湾研究部 港湾システム研究室 中川研究員 長津主任研究官 赤倉室長 | 又.港湾研究部 | C.本省の委員会等資料 | e.港湾空港 | クルーズの需要動向とその効果に関する分析(H27～R6) |
| 本省港湾局 港湾経済課 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 港湾研究部 港湾システム研究室 赤倉室長 | 又.港湾研究部 | C.本省の委員会等資料 | e.港湾空港 | コンテナ船の定時性向上に資するターミナル混雑度指標の開発(R元～R4) |
| 港湾局計画課・港湾経済課 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 港湾研究部 港湾計画研究室 上田主任研究官 安部室長 | 又.港湾研究部 | D.その他 | e.港湾空港 | 国際的な海事動向の分析 |
| 港湾局港湾経済課 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 港湾研究部 港湾計画研究室 安部室長 篠永研究官 | 又.港湾研究部 | D.その他 | e.港湾空港 | 全国AIS観測システム |
| 地方整備局等 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 港湾研究部 港湾計画研究室 安部室長 篠永研究官 | 又.港湾研究部 | D.その他 | e.港湾空港 | 全国AIS観測システム |
| 港湾局海岸・防災課 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 港湾研究部 港湾計画研究室 安部室長 | 又.港湾研究部 | C.本省の委員会等資料 | e.港湾空港 | 気候変動対策の実装に関する研究 |
| 本省港湾局 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 港湾研究部 港湾施設研究室 竹信室長 菅原主任研 | 又.港湾研究部 | A.法令に基づく技術基準 (法令、政令、省令、告示) | e.港湾空港 | 社会情勢の変化を踏まえた次世代港湾基準の策定に向けた検討 |
| 本省港湾局 | 1.国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究 | 港湾研究部 港湾施設研究室 竹信室長 菅原主任研 | 又.港湾研究部 | D.その他 | e.港湾空港 | 社会情勢の変化を踏まえた次世代港湾基準の策定に向けた検討 |
| 本省港湾局 | 4.その他 | 港湾研究部 港湾施設研究室 竹信室長 菅原主任研 | 又.港湾研究部 | D.その他 | e.港湾空港 | 社会情勢の変化を踏まえた次世代港湾基準の策定に向けた検討 |
| 本省港湾局 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 港湾研究部 港湾施工システム・保全研究室 辰巳室長 川上主任研究官 河合研究員 小嶋交流研究員 | 又.港湾研究部 | D.その他 | e.港湾空港 | 港湾分野におけるi-Constructionの推進に関する調査研究 |

| 番号 | 施策への反映状況 | 施策への反映内容 |
|----|--|---|
| 54 | BIM/CIMジェネリックオブジェクト(パーツモデル)の作成及び無償配布 | BIM/CIMモデル作成の負担軽減を目的として、係船柱や車止め等のジェネリックオブジェクト(パーツモデル)を作成し、令和4年10月に国土交通省港湾局のホームページで公開及び無償配布を開始 |
| 55 | 港湾空港工事等の競争参加資格評価に係る試算及び分析結果の提供 | 令和5・6年度の港湾空港工事等の競争参加資格審査のため、競争参加資格評価に係る試算及び分析を実施し、その結果を国土交通省港湾局等の関係部局へ提供(令和5年2月) |
| 56 | 「港湾工事における二酸化炭素排出量算定ガイドライン(発注段階編)」の作成及び公表 | 国土交通省港湾局と国総研が事務局となり、「港湾工事における二酸化炭素排出量算定ガイドライン(発注段階編)」を作成し、令和4年6月に公表 |
| 57 | 空港土木施設設計要領(舗装設計編)(耐震設計編)の改正原案作成 | 航空局「空港土木施設設計要領(舗装設計編)(耐震設計編)」の改正原案を作成した。 |
| 58 | 空港土木工事共通仕様書、空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書の改定原案作成 | 関係諸法令・基準等の改正や関連他分野の共通仕様書等の最新の技術・情報を踏まえ、空港土木工事共通仕様書、空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書の改定原案を作成した。 |
| 59 | ICT活用工事(空港舗装工)実施要領(案)の改正原案の作成 | 空港土木施設におけるICTの全面的な活用の推進に関する実施方針に基づき作成したICT活用工事(空港舗装工)実施要領(案)について、他局基準の変更内容の反映、各局意見照会の結果等を踏まえ、改正原案を作成した。 |
| 60 | BIM/CIMモデル等電子納品要領(案)及び同解説 空港編(空港土木施設)の改正原案作成 | 空港土木施設におけるICTの全面的な活用の推進に関する実施方針に基づき作成したBIM/CIMモデル等電子納品要領(案)及び同解説 空港編(空港土木施設)について、他局基準の変更内容の反映、各局意見照会の結果等を踏まえ、改正原案を作成した。 |
| 61 | 建設コンサルタント業務等におけるプロポーザル方式及び総合評価落札方式の運用ガイドラインの改定 | 発注方式選定表で示している入札・契約方式と、実際の入札・契約方式の適合状況を調査し、選定方法の改善案について提案するとともに、直轄実績のない企業、若手技術者の参画を促すことなどを目的とした多様な試行に関して、試行による新たな担い手の参入状況、業務成績、受発注者の意見等を分析し、試行の効果や実施に際してのPDCAサイクルの考え方に関して令和5年3月改定のガイドラインに反映した。 |
| 62 | 国土交通省直轄工事における総合評価落札方式の運用ガイドラインの改定 | 直轄実績のない企業、地元企業、若手技術者等の参画を促すことを目的とした多様な試行に関して、試行による新たな担い手の参入・継続受注状況、工事成績への影響、受発注者等の意見等を整理・分析し、試行の効果や実施に際してのPDCAサイクルの考え方に関して令和5年3月改定のガイドラインに反映した。 |

| 連携部局 | 重点的に取り組む研究分野 | 担当者 | 代表研究部・センター | 国総研の貢献の仕方 | 分野 | 反映の基になった個別研究課題名 |
|-------------|--------------------|---|--------------------|--------------|------------|-----------------------------------|
| 本省港湾局 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 港湾研究部 港湾施工システム・保全研究室 辰巳室長 坂田主任研究官 川上主任研究官 河合研究員 | 又.港湾研究部 | D.その他 | e.港湾空港 | 港湾分野におけるi-Constructionの推進に関する調査研究 |
| 本省港湾局 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 港湾研究部 港湾施工システム・保全研究室 辰巳室長 坂田主任研究官 | 又.港湾研究部 | D.その他 | e.港湾空港 | 港湾空港分野における品質確保の促進に関する調査研究 |
| 本省港湾局 | 3.快適で安心な暮らしを支える研究 | 港湾研究部 港湾施工システム・保全研究室 辰巳室長 坂田主任研究官 | 又.港湾研究部 | B.ガイドライン・指針等 | e.港湾空港 | 港湾空港分野における環境負荷の低減に関する調査研究 |
| 本省航空局 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 空港研究部 空港施設研究室 坪川室長 | ル.空港研究部 | B.ガイドライン・指針等 | e.港湾空港 | 空港土木施設設計要領(舗装設計編)の改正(H29~) |
| 本省航空局 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 空港研究部 空港施工システム室 伊藤室長 石田専門官 山口研究官 川西係長 | ル.空港研究部 | B.ガイドライン・指針等 | e.港湾空港 | 空港土木工事共通仕様書等の改定検討 |
| 本省航空局 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 空港研究部 空港施工システム室 伊藤室長 石田専門官 山口研究官 川西係長 | ル.空港研究部 | B.ガイドライン・指針等 | e.港湾空港 | 空港土木工事積算基準の改定検討 |
| 本省航空局 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 空港研究部 空港施工システム室 伊藤室長 石田専門官 山口研究官 川西係長 | ル.空港研究部 | B.ガイドライン・指針等 | e.港湾空港 | 空港土木工事積算基準の改定検討 |
| 本省大臣官房技術調査課 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 中洲室長 光谷主任研究官 大城主任研究官 星野主任研究官 木村研究官 | ヲ.社会資本マネジメント研究センター | B.ガイドライン・指針等 | g.事業マネジメント | 調査・設計業務の品質確保に関する調査等 |
| 本省大臣官房技術調査課 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 中洲室長 星野主任研究官 光谷主任研究官 木村研究官 | ヲ.社会資本マネジメント研究センター | B.ガイドライン・指針等 | g.事業マネジメント | 公共工事における総合評価落札方式に関する調査等 |

| 番号 | 施策への反映状況 | 施策への反映内容 |
|----|--------------------------------------|--|
| 63 | 施工パッケージ型積算基準案の作成 | <p>積算の効率化を目的に平成24年10月から導入を進めてきた施工パッケージ型積算基準について、平成28年10月の適用分を持って予定してきた導入計画を完了させた。</p> <p>既に導入済みの施工パッケージについては、施工実態の変動の反映や、フォローアップ調査の結果を踏まえた改善等を行うとともに、ICT施工に対応した施工パッケージを作成し、令和5年度の積算基準に反映した。</p> |
| 64 | デジタルデータを活用した鉄筋出来形計測の試行要領(案)の作成 | <p>国土交通省では「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」を進めており、平成30年度から「データを活用して土木工事における品質管理の高度化等を図る技術」の提案を募集し、従来の監督・検査・確認方法の代替技術について、現場試行によるデータ収集・性能確認等を実施している。</p> <p>国総研では大臣官房技術調査課と連携し、コンクリート構造物の鉄筋組み立て時の段階確認において、デジタルカメラ等で撮影した画像を用いた鉄筋出来形計測を行う技術の現場試行に適用する「デジタルデータを活用した鉄筋出来形計測の試行要領(案)」を令和4年6月に一部改訂し、試行の実施に反映した。</p> |
| 65 | ICT活用工事における民間提案・新技術等を踏まえた基準類の拡充 | <p>掲題の要領・基準類を整備することにより、ICTを活用した新たな施工技術・計測技術を、実工事現場における出来形管理、監督検査へ活用することを可能とした。(令和4年4月より)</p> |
| 66 | ICT活用工事における適用工種の拡大に伴う基準類の整備 | <p>掲題の要領・基準類を整備することにより、ICTを活用した施工技術・計測技術を、幅広い工種へ適用することを可能とした。(令和4年4月より)</p> |
| 67 | 業務履行中における受発注者間の情報共有システム機能要件(Rev.1.5) | <p>本要件は、土木業務等で利用する情報共有システム機能要件を定めるための資料である。国総研では、発議書類作成機能やワークフロー機能等の推奨機能から必須機能へ変更内容を確認・検討し、改定に反映した(令和5年3月公開)。</p> |
| 68 | 工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件(Rev.5.5) | <p>本要件は、土木工事等で利用する情報共有システム機能要件を定めるための資料である。国総研では、承認・合議機能や遠隔臨場支援の推奨機能追加を確認・検討し、改定に反映した(令和5年3月公開)。</p> |

| 連携部局 | 重点的に取り組む研究分野 | 担当者 | 代表研究部・センター | 国総研の貢献の仕方 | 分野 | 反映の基になった個別研究課題名 |
|---|--------------------|--|-------------------|-------------------------------|------------|--|
| 大臣官房技術調査課 総合政策局 公共事業企画調整課 地方整備局等 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本システム研究室 瀬崎室長 細田研究官 関根交流研究員 木村交流研究員 | ヲ社会資本マネジメント研究センター | B.ガイドライン・指針等 | f.入札契約 | 公共土木工事の積算手法に関する調査検討 |
| 大臣官房技術調査課 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本システム研究室 瀬崎室長 近藤主任研究官 市村研究官 | ヲ社会資本マネジメント研究センター | B.ガイドライン・指針等 | j.その他 | 土木工事の施工・監督・検査等の効率化に向けた新技術認証方法等の調査 |
| 総合政策局 公共事業企画調整課 大臣官房技術調査課 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本施工高度化研究室 山下室長 小塚主任研究官 大槻主任研究官 農添研究官 鈴木研究員 | ヲ社会資本マネジメント研究センター | A.法令に基づく技術基準 (法令、政令、省令、告示) | g.事業マネジメント | 河川工事における3Dデータを活用したICT施工の工種拡大検討(R2~R4) ICT施工推進に必要な技術基準類整備に係る調査研究(R2) ICT活用工事の工種・技術拡大のフォローアップに関する調査(R3~R5) 道路整備等の生産性向上に資するICTを活用した施工及び維持管理の高度化に関する調査(R3~R5) |
| 総合政策局 公共事業企画調整課 大臣官房技術調査課 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本施工高度化研究室 山下室長 小塚主任研究官 大槻主任研究官 農添研究官 鈴木研究員 | ヲ社会資本マネジメント研究センター | A.法令に基づく技術基準 (法令、政令、省令、告示) | g.事業マネジメント | 河川工事における3Dデータを活用したICT施工の工種拡大検討(R2~R4) ICT施工推進に必要な技術基準類整備に係る調査研究(R2) ICT活用工事の工種・技術拡大のフォローアップに関する調査(R3~R5) 道路整備等の生産性向上に資するICTを活用した施工及び維持管理の高度化に関する調査(R3~R5) |
| 本省技術調査課 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本情報基盤研究室研究 西村室長 郭研究官 | ヲ社会資本マネジメント研究センター | B.ガイドライン・指針等 | j.その他 | 設計データの3D化による生産性向上、品質確保 |
| 本省技術調査課 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本情報基盤研究室研究 西村室長 郭研究官 | ヲ社会資本マネジメント研究センター | B.ガイドライン・指針等 | j.その他 | 設計データの3D化による生産性向上、品質確保 |

| 番号 | 施策への反映状況 | 施策への反映内容 |
|----|--|--|
| 69 | 土木工事・業務の情報共有システム活用ガイドライン | <p>情報共有システムの適切な活用と統一的な運用を図るために、「土木工事の情報共有システム活用ガイドライン 平成22年9月版」を策定し、公表している。国総研では、BIM/CIM活用業務における情報共有システムの活用の拡大に伴い、設計業務等の活用方法について追加する記載内容を確認・検討し、改定に反映した(令和5年3月公開)。</p> |
| 70 | <p>インフラ維持管理における既設構造物の3次元点群データ計測及びモデル作成の手引き</p> | <p>ICT技術を活用した基準類策定の一環として、「インフラ維持管理における既存構造物の3次元点群データ計測及びモデル作成の手引き」を作成した(令和4年4月公開)。</p> |

| 連携部局 | 重点的に取り組む研究分野 | 担当者 | 代表研究部・センター | 国総研の貢献の仕方 | 分野 | 反映の基になった個別研究課題名 |
|---------|--------------------|---|--------------------|--------------|-------|------------------------|
| 本省技術調査課 | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本情報基盤研究室研究 西村室長 郭研究官 | フ.社会資本マネジメント研究センター | B.ガイドライン・指針等 | j.その他 | 設計データの3D化による生産性向上、品質確保 |
| | 2.社会の生産性と成長力を高める研究 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本情報基盤研究室研究 西村室長 郭研究官 | フ.社会資本マネジメント研究センター | B.ガイドライン・指針等 | j.その他 | 設計データの3D化による生産性向上、品質確保 |

2. 刊行物

令和4年度中に国総研が刊行した刊行物の一覧及び過去3年の件数の推移を以下に示す。なお、刊行物の一覧においては、当該年度に公表（ホームページ掲載及び製本作成）されたものである。

刊行物件数の推移

| | 平成元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 |
|-----------------------|-------|-------|-------|
| 国土技術政策総合研究所研究報告 | 2 | 3 | 1 |
| 国土技術政策総合研究所プロジェクト研究報告 | 1 | 0 | 0 |
| 国土技術政策総合研究所資料 | 29 | 53 | 49 |

2.1 国土技術政策総合研究所研究報告

| 番号 | 題名 | 課室名 | 執筆者名 | 刊行年月 |
|----|--------------------------------|-----------|-------|---------|
| 68 | 世界のコンテナターミナルにおける沖待ちの把握・分析手法の構築 | 港湾システム研究室 | 赤倉 康寛 | 2022年9月 |
| 69 | 新しい木質材料を活用した混構造建築物の設計・施工技術の開発 | 建築研究部 | 建築研究部 | 2023年1月 |

2.2 国土技術政策総合研究所資料

| 番号 | 題名 | 課室名 | 執筆者名 | 刊行年月 |
|------|---|----------------|---|---------|
| 1192 | 都市公園における子育て支援機能導入手法に関する技術資料 | 緑化生態研究室 | 緑化生態研究室 | 2022年3月 |
| 1194 | B-DASHプロジェクトNo.37 小規模下水処理場を対象とした低コスト・省エネルギー型高濃度メタン発酵技術導入ライン(案) | 下水処理研究室 | 下水処理研究室 | 2022年3月 |
| 1195 | B-DASHプロジェクト No.3固定床型アナモックスプロセスによる高効率窒素除去技術導入ガイドライン(案) | 下水処理研究室 | 下水処理研究室 | 2022年3月 |
| 1196 | コンクリート舗装のWestergaard載荷公式及び剛比半径の考察 | 空港施設研究室 | 坪川 将丈 | 2022年3月 |
| 1197 | AISデータを用いた2019年台風15号時の東京湾内船舶の避泊実態に関する分析 | 港湾計画研究室 | 篠永 龍毅 安部 智久 | 2022年3月 |
| 1198 | ICT海上地盤改良工（床掘工）の出来形管理への施工履歴データ適用に関する検討 | 港湾研究部 | 平田 悠真 佐々木 宏和 竹信 正寛 宮田 正史 米山 治男 | 2022年3月 |
| 1199 | ICT海上地盤改良工（床掘工）の出来形管理への施工履歴データ適用に関する検討 | 港湾施工システム・保全研究室 | 小嶋 一弘 辰巳 大介 小川 雅史 | 2022年3月 |
| 1200 | ICT浚渫工の生産性向上に向けた出来形測量・水路測量の作業効率化に関する検討 | 港湾施工システム・保全研究室 | 長田 康輝 辰巳 大介 坂田 憲治 | 2022年3月 |
| 1201 | みなとオアシス登録施設の配置計画に関する研究 | 沿岸域システム研究室 | 小松崎 真彦 | 2022年3月 |
| 1202 | 道路橋の洗掘による被災リスク要因に関する研究 －被災事例の統計分析等による検討及び令和3年(2021年)の豪雨災害調査－ | 構造・基礎研究室 | 七澤 利明 宮原 史 藤田 智弘 佐々木 惇郎 山田 薫 島田 裕貴 | 2022年3月 |
| 1203 | まちづくりに資する「優れた公共デザイン」の実現手法に関する手引き(案) | 緑化生態研究室 | 岩本 一将 舟久保 敏 西村 亮彦 大石 智弘 | 2022年3月 |

| 番号 | 題名 | 課室名 | 執筆者名 | 刊行年月 |
|------|--|----------------|---|---------|
| 1204 | 地震動のスペクトル分析情報 —分析情報の概要と検証— | 道路地震防災研究室 | 川嶋 祥之 増田 仁 小嶋 啓太 片岡 正次郎 | 2022年3月 |
| 1205 | 気候変動を踏まえた治水計画のための降雨量変化倍率に関する技術資料 | 水循環研究室 | 川崎 将生 前田 裕太 猪股 広典 秋田 桜彩 工藤 俊 幕内 加南子 山地 秀幸 | 2022年4月 |
| 1206 | 道路トンネルの定期点検に関する参考資料（2021年版） —道路トンネル変状・異常事例集— | 構造・基礎研究室 | 七澤 利明 落合 良隆 佐藤 正 佐々木 政和 | 2022年5月 |
| 1207 | 下水道技術開発レポート2021 | 下水道研究部 | 茨木 誠 日下部 包 | 2022年5月 |
| 1208 | 令和2年度下水道関係調査研究年次報告書集 | 下水道研究部 | 下水処理研究部 | 2022年6月 |
| 1209 | 地震により被災した既設橋梁基礎の被災要因に対する解析的研究 | 構造・基礎研究室 | 七澤 利明 宮原 史 藤田 智弘 佐々木 惇郎 島田 裕貴 山田 薫 | 2022年6月 |
| 1210 | 陸上発生土に含まれる陰イオン界面活性剤の分解実験手法の留意点 | 海洋環境・危機管理研究室 | 内藤 了二 秋山 吉寛 岡田 知也 | 2022年7月 |
| 1211 | ICT浚渫工におけるマルチビーム測深データを対象とした深層学習によるノイズ処理の検討 | 港湾施工システム・保全研究室 | 辰巳 大介 小川 雅史 | 2022年7月 |
| 1212 | コンテナターミナルにおける遠隔操作RTG導入に対応したレイアウト及びオペレーションに関する基本的考察 | 港湾計画研究室 | 上田 剛士 安部 智久 | 2022年6月 |
| 1213 | 港湾におけるシナリオベースによる外力の確率評価 | 沿岸防災研究室 | 岡本 侃大 本多 和彦 百海 郁弥 | 2022年6月 |
| 1214 | 管内水質量および付加質量が栈橋固有周期に及ぼす影響に関する解析的検討 | 港湾施設研究室 | 菅原 法城 竹信 正寛 野津 厚 長坂 陽介 宮田 正史 | 2022年6月 |
| 1215 | 港湾の親水空間における転落防止柵の現状 | 管理調整部 | 松田 茂 | 2022年6月 |
| 1216 | 施工・維持管理段階において入手可能なデータを用いた信頼性指標による施設保有性能の時系列的評価の試行 ～船舶接岸時における栈橋鋼管杭の応力照査を対象として～ | 港湾施設研究室 | 三上 康光 竹信 正寛 菅原 法城 宮田 正史 辰巳 大介 本間 翔太 宮島 正悟 | 2022年6月 |
| 1217 | 津波発生時の船舶航行実態分析と緊急避難円滑化に向けた視点 | 港湾計画研究室 | 安部 智久 篠永 龍毅 | 2022年6月 |

| 番号 | 題名 | 課室名 | 執筆者名 | 刊行年月 |
|------|--|---|--|----------|
| 1219 | 地震時の液状化の影響によるカルバートの挙動に関する研究 | 道路構造物研究部 | 七澤 利明 伊藤 浩和 谷 俊秀 佐々木 惇郎 佐々木 政和 | 2022年7月 |
| 1220 | 都市における緑農環境保全・活用の計画・実現手法に関する事例集(案) | 社会資本マネジメント研究センター | 金甫炫 大石智弘 松本博 | 2022年7月 |
| 1221 | 令和3年度道路調査費等年度報告 | 道路交通研究部 道路構造物研究部 社会資本マネジメント研究センター | 道路交通研究部 道路構造物研究部 社会資本マネジメント研究センター | 2022年8月 |
| 1222 | 土砂災害分野におけるL積率法を用いた解析雨量プロダクトの確率化手法 | 土砂災害研究部 | 中谷 洋明 金澤 瑛 | 2022年9月 |
| 1223 | 下水道技術開発会議 エネルギー分科会報告 2021 | 下水道研究部 | 下水道研究部 | 2022年8月 |
| 1224 | 世界のコンテナターミナルにおける沖待ちの把握・分析手法の構築 | 港湾研究部 | 長津 義幸 赤倉 康寛 | 2022年9月 |
| 1225 | 港湾計画のマクロ予測にかかると品目別コンテナ貨物将来予測手法の比較分析 | 港湾研究部 | 中川 元気 長津 義幸 赤倉 康寛 | 2022年9月 |
| 1226 | 既存港湾施設の点検・補修・利用制限等の判断に資する情報提供システムの開発及び改良 | 港湾研究部 | 坂田 憲治 井山 繁 辰巳 大介 | 2022年9月 |
| 1227 | 国内航空の実勢運賃推計に関する考察 | 空港研究部 | 黒田 優佳 鎌倉 崇 乙幡 和利 | 2022年9月 |
| 1228 | 生物の繁殖場としての沿岸生息場の評価手法に関する検討 -東京湾内外のホソウミナに関する事例- | 沿岸海洋・防災研究部 | 秋山 吉寛 内藤 了二 岡田 知也 | 2022年9月 |
| 1229 | 非住宅建築物の外皮・設備設計仕様とエネルギー消費性能の実態調査 - 省エネ基準適合性判定プログラムの入出力データ(2021年度)の分析 - | 建築研究部 | 宮田 征門 三木 保弘 | 2022年10月 |
| 1230 | 国土交通省国土技術政策総合研究所 緑化生態研究室報告書 第76集 | 社会資本マネジメント研究センター | 緑化生態研究室 | 2022年10月 |
| 1231 | 降雨による土砂災害に関する全国集計データ | 土砂災害研究部 | 中谷 洋明 瀧口 茂隆 | 2022年11月 |
| 1232 | 道路構造物管理実務者研究(橋梁初級Ⅰ) 道路橋の定期点検に関するテキスト(その2) | 道路橋研究部 | 白戸 真大 岡田 太賀雄 上田 晴気 | 2022年11月 |
| 1233 | 衛星SARデータを用いたロックフィルダムおよび貯水池周辺斜面の平易計測マニュアル(案) | 河川研究部 | 佐藤 弘行 金剛 将史 小堀 俊秀 櫻井 寿之 | 2022年11月 |

| 番号 | 題名 | 課室名 | 執筆者名 | 刊行年月 |
|------|---|---------------|---|----------|
| 1234 | 道路土工構造物点検に関する参考資料(2022年版)-特定道路土工構造物変状事例集- | 道路楕物研究部 | 渡邊 一弘 青山 淳 北島 大樹 石原 一輝 | 2022年12月 |
| 1235 | 国土技術政策総合研究所研究評価委員会 令和4年度 分科会報告書 | 企画部 | 研究評価・推進課 評価係 | 2023年1月 |
| 1236 | 令和4年度 国土技術政策総合研究所研究評価委員会報告書 | 企画部 | 研究評価・推進課 評価係 | 2023年1月 |
| 1237 | 既設シェッドの設計法の、維持管理及び被災の実態に関する基礎資料 | 道路構造物研究部 | 七澤 敏明 谷 俊秀 山田 薫 澤口 啓希 谷口 勝基 | 2023年2月 |
| 1245 | 次世代の協調ITSの実用化に向けた技術開発に関する共同研究報告書 | 高度道路交通システム研究室 | 高度道路システム研究室 | 2023年3月 |

3. 所外発表

令和4年度に、所外等で発表を行った投稿論文等を下記に示す。

企画部

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|------|------------|
| 土木技術者の戦略的な人材育成の実現に向けた提案—道路橋の維持管理を例として— | 宮原 史 | 企画部 企画課 |

下水道研究部

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|--|--------|
| 下水道事業のカーボンニュートラルの実現に向けた技術開発の方向性を議論—令和3年度下水道技術開発会議エネルギー分科会の取組について— | 三宮 武 田嶋 淳 岩淵 光生 藤井 都弥子 安倉 直希 | 下水道研究部 |

下水道研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|--|--|
| 鉄筋コンクリート管きょ健全率予測式に影響を与える因子の調査 | 成瀬 直人 茨木 誠 岡安 祐司 | 下水道研究部 下水道研究室 |
| 下水道管きょにおけるマネジメントサイクルの構築—ICTを活用した総合的な段階型管路診断システム— | 末久 正樹 他 | 下水道研究部 下水道研究室 |
| ディスプレイ排水流入時の管渠内浄化に関する研究 | 鈴木 藍 吉田 綾子 濱田 知幸 鶴巻 峰夫 森田 弘昭 | 日本大学大学院 生産工学研究科 東京農業大学 農芸化学科 下水道研究部 下水道研究室 (株)エックス 都市研究所 日本大学大学院 生産工学研究 |
| 流水音とAIとを組み合わせた雨天時浸入水調査技術をガイドライン化 | 松浦 達郎 | 下水道研究部 下水道研究室 |
| 下水道事業で用いる降雨資料の定常性に関する調査 | 松浦 達郎 吉田 敏章 | 下水道研究部 下水道研究室 |

下水処理研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|--|-------------------|
| 下水処理と廃棄物処理を連携させた資源循環システムの構築に向けた先進事例調査 | 高濱 俊平 田嶋 淳 | 下水道研究部 下水処理研究室 |
| Survey of advanced projects for the establishment of a resource recycling system that cooperate wastewater treatment with solid waste treatment | Shunpei Takahama Atsushi Tajima | 下水道研究部 下水処理研究室 |
| 地球温暖化対策計画に掲げる2030年目標の達成に向けたエネルギー分科会の取組 | 岩淵 光生 安倉 直希 藤井 都弥子 田嶋 淳 三宮 武 | 下水道研究部 下水処理研究室 |
| 2050年カーボンニュートラルの実現に貢献するための下水道技術の技術開発ロードマップ | 安倉 直希 岩淵 光生 藤井 都弥子 田嶋 淳 三宮 武 | 下水道研究部 下水処理研究室 |
| 2050年カーボンニュートラルの実現に貢献するための下水道分野における技術開発 | 安倉 直希 岩淵 光生 田嶋 淳 三宮 武 | 下水道研究部 下水処理研究室 |
| カーボンニュートラルの実現に資する下水道技術に関するエネルギー分科会報告 | 岩淵 光生 安倉 直希 藤井 都弥子 田嶋 淳 三宮 武 | 下水道研究部 下水処理研究室 |
| カーボンニュートラルの実現に資する技術開発ロードマップの紹介 | 安倉 直希 岩淵 光生 藤井 都弥子 田嶋 淳 三宮 武 | 下水道研究部 下水処理研究室 |
| 下水処理工程における主要機器の特性に関する比較検討 | 藤井 都弥子 田嶋 淳 | 下水道研究部 下水処理研究室 |
| The Energy Management Subcommittee on Sewerage about research and development to contribute realizing the carbon neutrality | Mitsuo Iwabuchi Naoki Agura Tsuyako Fujii Atsushi Tajima Takeshi Sannomiya | 下水道研究部 下水処理研究室 |
| Introducing the research and development roadmap on sewerage technologies to contribute realizing carbon neutrality | Naoki Agura Mitsuo Iwabuchi Tsuyako Fujii Atsushi Tajima Takeshi Sannomiya | 下水道研究部 下水処理研究室 |
| 擬似嫌気好気活性汚泥法による下水処理からの一酸化二窒素排出量の実態調査 | 石井 淑大 安倉 直希 松橋 学 田嶋 淳 | 下水道研究部 下水処理研究室 |
| Investigation of nitrous oxide emissions from the pseudo anaerobic-aerobic wastewater treatment process | Yoshihiro ISHII Naoki AGURA Manabu MATSUHASHI Atsushi TAJIMA | 下水道研究部 下水処理研究室 |
| 活性汚泥中の微生物群集構造と処理水質状況の関連性に関する調査 | 長崎 真 粟田 貴宣 石井 淑大 田嶋 淳 | 下水道研究部 下水処理研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|---------------|--------------------------|---------|-------|--------|----|
| プレストレストコンクリート | (公益社団法人)プレストレストコンクリート工学会 | 第65巻第2号 | 54-61 | 2023.3 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------|-------------|---------------------------|-------|--------|----|
| 下水道協会誌 | (公社)日本下水道協会 | 5月号 2022/Vol.59/No.715 | 44-45 | 2022.5 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-----------------|---------------|-----------------|---------|---------|----|
| 第59回下水道研究発表会講演集 | (公社)日本下水道協会 | 2022 | 43-45 | 2022.7 | 無 |
| 月刊「建設」 | (一社)全日本建設技術協会 | 22-09 | 25-27 | 2022.9 | 無 |
| 学会誌「EICA」 | 環境システム制御学会 | 第27巻 第2・3合併号 | 135-142 | 2022.10 | 無 |
| 下水道協会誌 | (公社)日本下水道協会 | Vol.59 No.720 | 29-32 | 2022.10 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.12 | 24-27 | 2022.12 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--|--------------------------------|------------------------------|---------|---------|----|
| 第59回下水道研究発表会講演集 | (公社)日本下水道協会 | 2022 | 238-240 | 2022.7 | 無 |
| The 59th Japan Annual Technical Conference on Sewerage | Japan Sewage Works Association | 2022 | 13-15 | 2022.7 | 無 |
| 下水道協会誌 | (公社)日本下水道協会 | 6月号 2022/Vol.59/No.716 | 53-55 | 2022.6 | 無 |
| 下水道協会誌 | (公社)日本下水道協会 | 7月号 2022/Vol.59/No.717 | 56-59 | 2022.7 | 無 |
| 土木技術資料 | 一般財団法人 土木研究センター | No.10 Vol.64 October 2022 | 40-43 | 2022.10 | 無 |
| 第59回下水道研究発表会講演集 | (公社)日本下水道協会 | 2022 | 409-411 | 2022.7 | 無 |
| 第59回下水道研究発表会講演集 | (公社)日本下水道協会 | 2022 | 412-414 | 2022.7 | 無 |
| 第59回下水道研究発表会講演集 | (公社)日本下水道協会 | 2022 | 445-447 | 2022.7 | 無 |
| The 59th Japan Annual Technical Conference on Sewerage | Japan Sewage Works Association | 2022 | 20-22 | 2022.7 | 無 |
| The 59th Japan Annual Technical Conference on Sewerage | Japan Sewage Works Association | 2022 | 23-25 | 2022.7 | 無 |
| 第59回下水道研究発表会講演集 | (公社)日本下水道協会 | 2022 | | 2022.7 | 無 |
| The 59th Japan Annual Technical Conference on Sewerage | Japan Sewage Works Association | 2022 | | 2022.7 | 無 |
| 第59回下水道研究発表会講演集 | (公社)日本下水道協会 | 2022 | 751-753 | 2022.7 | 無 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|--|-------------------|
| Study on the relationship between microbial community structure in activated sludge and water quality | Shin Nagasaki Takanori Awata Yoshihiro Ishii Atsushi Tajima | 下水道研究部 下水処理研究室 |
| 下水処理プロセスにおける微生物叢と有機物除去等の関連性に関する調査 | 長寄 真 粟田 貴宣 石井 淑大 田嶋 淳 | 下水道研究部 下水処理研究室 |
| 下水処理工程における主要機器の特性に関する比較検討 | 中村 憲明 藤井 都弥子 重村 浩之 | 下水道研究部 下水処理研究室 |

河川研究部
河川研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|---|----------------|
| セグメント1区間における河道の二極化進行の要因分析 | 武川 晋也 田端 幸輔 福島 雅紀 | 河川研究部 河川研究室 |
| 礫粗粒成分が停止する水理条件下での礫床表面への砂・礫細粒分の充填～流出過程に関する研究 | 田端 幸輔 福島 雅紀 他 | 河川研究部 河川研究室 |
| 本支川合流部における基礎地盤浸透を対象とした安全性照査の留意点 | 笹岡 信吾 今 勝章 福島 雅紀 | 河川研究部 河川研究室 |
| 本支川合流部における基礎地盤浸透の安全性照査と対策工の留意点 | 今 勝章 笹岡 信吾 福島 雅紀 | 河川研究部 河川研究室 |
| 河川堤防の裏法面を被覆したブロックに越水時に作用する流体力の計測結果 | 西嶋 貴彦 三好 朋宏 福島 雅紀 | 河川研究部 河川研究室 |
| 河道の二極化進行の判断に資する河道管理指標の検討 | 武川 晋也 田端 幸輔 福島 雅紀 | 河川研究部 河川研究室 |
| 新技術を活用した河川管理施設の維持管理の効率化に向けた研究 | 笹岡 信吾 福島 雅紀 金銅 将史 | 河川研究部 河川研究室 |
| 大量の細粒土砂流下時を想定した河道設計の留意点 | 田端 幸輔 大谷 周 福島 雅紀 | 河川研究部 河川研究室 |
| Experimental study on mechanism and countermeasures of the sediment and flood inundation | Kosuke Tabata Amane Ootani Masaki Fukushima | 河川研究部 河川研究室 |

海岸研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|----------------------------------|----------------|
| 全国規模の砂浜モニタリングを実現するための衛星画像解析技術の開発 | 渡邊 国広 加藤 史訓 | 河川研究部 海岸研究室 |
| 粒度分布を考慮した養浜量の割増率の設定方法 | 加藤 史訓 野口 賢二 | 河川研究部 海岸研究室 |
| 衛星画像を活用した海岸線モニタリング | 渡邊 国広 | 河川研究部 海岸研究室 |
| 海岸の将来ビジョンとその技術政策課題 | 加藤 史訓 | 河川研究部 海岸研究室 |
| 地形図の判読による全国の砂礫浜における汀線変化の把握 | 渡邊 国広 加藤 史訓 諏訪 義雄 山田 浩次 | 河川研究部 海岸研究室 |
| 高天端人工リーフの洗掘に対する安定性の実験的検討 | 加藤 史訓 他 | 河川研究部 海岸研究室 |
| 粘り強い構造の検討のための高波浪による海岸堤防近傍での洗掘に関する大型実験 | 井樋 世一郎 加藤 史訓 他 | 河川研究部 海岸研究室 |
| 大規模アンサンブル気候予測データベース(d4PDF)を活用した設計外力相当の高潮・波浪に対する気候変動の影響評価手法の検討 | 渡邊 国広 他 | 河川研究部 海岸研究室 |
| 大規模アンサンブル気候予測データベース(d4PDF)を用いた高潮・波浪に対する気候変動の影響評価の効率化手法の検討 | 渡邊 国広 他 | 河川研究部 海岸研究室 |
| 気候変動影響の考慮方法の違いが長期海浜変形予測に与える影響 | 渡邊 国広 加藤 史訓 他 | 河川研究部 海岸研究室 |
| 砂浜が有する減災機能 | 渡邊 国広 | 河川研究部 海岸研究室 |
| 海浜地形の変化を再現・予測する数値計算の勘所 | 野口 賢二 | 河川研究部 海岸研究室 |
| 高波浪による堤防前面の洗掘に着目した海岸堤防の粘り強い構造の検討 | 姫野 一樹 福原 直樹 | 河川研究部 海岸研究室 |

水循環研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|--|--|
| 大量アンサンブル気候予測データを用いた降雨量の将来変化の評価 | 前田 裕太 秋田 桜彩 川崎 将生 | 河川研究部 水循環研究室 |
| VR技術を用いた河川水位予測情報の3次元表示に関する技術開発 | 諸岡 良優 土屋 修一 竹下 哲也 他 | 河川研究部 水循環研究室 |
| 気候変動による降雨量の増加を考慮した基本高水の設定手法の検討 | 前田 裕太 他 | 河川研究部 水循環研究室 他 |
| 洪水予測システムの高度化とVR技術を活用した3次元表示技術の開発 | 諸岡 良優 土屋 修一 竹下 哲也 | 河川研究部 水循環研究室 |
| Developing a river water-level predicting system with a 3D viewer using virtual reality technology | Yoshimasa MOROOKA Shuichi TSUCHIYA Tetsuya TAKESHITA | River Department Water Cycle Division |
| Development of the river water level prediction method using data assimilation and the display system called Flood Risk Line | Shuichi TSUCHIYA Yoshimasa MOROOKA Tetsuya TAKESHITA | River Department Water Cycle Division |
| Estimating the rate of change in heavy rainfall intensity for flood control planning in Japan | Yuta MAEDA Tetsuya TAKESHITA Masaki KAWASAKI | River Department Water Cycle Division |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--|--------------------------------|------|-------|---------|----|
| The 59th Japan Annual Technical Conference on Sewerage | Japan Sewage Works Association | 2022 | 33-35 | 2022.7 | 無 |
| 第59回環境工学研究フォーラム講演集 | 土木学会 環境工学委員会 | 2022 | 27 | 2022.11 | 無 |
| 第59回環境工学研究フォーラム講演集 | 土木学会 環境工学委員会 | 2022 | 13 | 2022.11 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------------------------|---|-------------|-------------|---------|----|
| 河川技術論文集 | (公社)土木学会 水工学委員会河川部会 | 28 | 259-264 | 2022.6 | 有 |
| 河川技術論文集 | (公社)土木学会 水工学委員会河川部会 | 第28巻 | 283-288 | 2022.6 | 有 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.9 | 24-27 | 2022.9 | 無 |
| 土木学会論文集B1(水工学) | (公社)土木学会 水工学委員会 | 78巻2号 | 1,301-1,306 | 2022.11 | 有 |
| 土木学会論文集B1(水工学) | (公社)土木学会 | 78巻2号 | 1,649-1,654 | 2022.11 | 有 |
| 令和4年度国土交通省国土技術研究会発表課題論文集 | 国土交通省 | イノベーション I | 7-12 | 2022.11 | 無 |
| 河川 | (公社)日本河川協会 | No.917 | 18-21 | 2022.12 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | vol.65 No.2 | 283-288 | 2023.2 | 有 |
| ICFM9 Extended Abstracts | 9th International Conference on Flood Management (ICFM9). | - | - | 2023.2 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|---------------------------------|----------------|--------------|--------------|---------|----|
| 土木技術資料 | 一般財団法人土木研究センター | Vol.64, No.5 | 18-21 | 2022.5 | 無 |
| 土木技術資料 | 一般財団法人土木研究センター | Vol.64, No.8 | 42-45 | 2022.8 | 無 |
| 雑誌河川 | 公益社団法人日本河川協会 | No.913 | 40-43 | 2022.8 | 無 |
| 2022年度(第58回)水工学に関する夏期研修会講義集Bコース | 公益社団法人土木学会 | 58回 | B-2-1~B-2-18 | 2022.9 | 無 |
| 土木学会論文集B2 | 公益社団法人土木学会 | Vol.78 No.2 | 1,571-1,575 | 2022.11 | 有 |
| 土木学会論文集B2 | 公益社団法人土木学会 | Vol.78 No.2 | 1,721-1,726 | 2022.11 | 有 |
| 土木学会論文集B2 | 公益社団法人土木学会 | Vol.78 No.2 | 1,733-1,738 | 2022.11 | 有 |
| 土木学会論文集B2 | 公益社団法人土木学会 | Vol.78 No.2 | 1,967-1,972 | 2022.11 | 有 |
| 土木学会論文集B2 | 公益社団法人土木学会 | Vol.78 No.2 | 1,973-1,978 | 2022.11 | 有 |
| 土木学会論文集B2 | 公益社団法人土木学会 | Vol.78 No.2 | 1,997-1,1002 | 2022.11 | 有 |
| 雑誌海岸 | (一社)全国海岸協会 | No.59 | 9-12 | 2022.12 | 無 |
| 雑誌海岸 | (一社)全国海岸協会 | No.59 | 57-60 | 2023.1 | 無 |
| 土木技術資料 | 一般財団法人土木研究センター | Vol.65, No.3 | 48-49 | 2023.3 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------------------------|--|--------------|---------|---------|----|
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.63 No.8 | 51-52 | 2021.8 | 無 |
| 河川技術論文集 | (公社)土木学会 水工学委員会河川部会 | Vol.28 | 37-42 | 2022.6 | 有 |
| 河川技術論文集 | (公社)土木学会 水工学委員会河川部会 | Vol.28 | 433-438 | 2022.6 | 有 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.12 | 16-19 | 2022.12 | 無 |
| ICFM9 Extended Abstracts | The 9th International Conference on Flood Management | No.10a-04 | - | 2023.2 | 無 |
| ICFM9 Extended Abstracts | The 9th International Conference on Flood Management | No.19-03 | - | 2023.2 | 無 |
| ICFM9 Extended Abstracts | The 9th International Conference on Flood Management | No.19-17 | - | 2023.2 | 無 |

大規模河川構造物研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|-----------------------------------|----------------------------------|----------------------|
| AIを利用したフィルダム堤体挙動の異常検知のための沈下量予測の試行 | 小堀 俊秀 松下 智祥 金銅 将史 | 河川研究部 大規模河川構造物研究室 |
| ダム施設のより効果的な維持管理のためのリスク構造の可視化の試み | 小堀 俊秀 松下 智祥 櫻井 寿之 金銅 将史 | 河川研究部 大規模河川構造物研究室 |
| AIを活用したダム管理者支援ツールの開発 | 西村 証哉 櫻井 寿之 小堀 俊秀 松下 智祥 | 河川研究部 大規模河川構造物研究室 |
| 流水型ダムの設計 | 櫻井 寿之 他 | 河川研究部 大規模河川構造物研究室 |

水害研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|--|------------------------------------|
| 流域での減災対策の進展に向けた水害リスクマップの活用 | 井上 清敬 武内 慶了 山本 哲也 | 河川研究部 水害研究室 |
| 水防活動の効率化に資する情報集約・共有ツールの研究開発 | 海老原 友基 山本 陽子 板垣 修 | 河川研究部 水害研究室 |
| Research and development of an information sharing tool for safe and effective flood fighting | EBIHARA Yuki YAMAMOTO Yoko ITAGAKI Osamu | Flood Disaster Prevention Division |
| 水防活動支援情報共有システム ～気候変動下の流域治水の支援技術～ | 武内 慶了 海老原 友基 井上 清敬 | 河川研究部 水害研究室 |

土砂災害研究部

土砂災害研究部長

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|----------------------------------|-------|---------|
| 観測技術のK18:S18開発とその活用による山地流域の保全と管理 | 富田 陽子 | 土砂災害研究部 |

砂防研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|---------------------------------------|-----------------------|
| 合成音圧法による掃流砂量観測結果のばらつきとそれを踏まえた流砂水文観測 | 泉山 寛明 山越 隆雄 | 土砂災害研究部 砂防研究室 |
| 物理探査技術を活用した深層崩壊リスク評価手法の試行事例と今後の課題 | 山越 隆雄 中谷 洋明 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| ベケレベツ川2号砂防堰堤における土砂捕捉効果の検証 | 泉山 寛明 山越 隆雄 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| Debris flow disaster in Atami, Japan, in July 2021 | Yusuke SAKAI 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| Interrelated impacts of seismic ground motion and topography on coseismic landslide occurrence using high-resolution displacement SAR data | Yusuke Sakai 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 高度な土砂災害対策に従事する地方整備局等職員の育成支援プログラムの紹介 | 山越 隆雄 | 土砂災害研究部 砂防研究室 |
| 土砂・洪水氾濫が発生する山地流域での流出解析における降雨の空間的集中度の違いと河道計算の影響に関する事例研究 | 山越 隆雄 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 合成音圧法による掃流砂量推定値のばらつきの定量的評価 | 泉山 寛明 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 令和3年9月に長野県茅野市下馬沢川で発生した土砂災害 | 坂井 佑介 山田 友 坂田 剛 山越 隆雄 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| シリーズ「はかる」〈現地観測(14)〉現地土石流観測(その2) 振動センサーによる土石流検知 | 泉山 寛明 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 近年の土砂・洪水氾濫の発生状況と家屋被災形態 | 坂井 佑介 山越 隆雄 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 現地土砂・流水を用いたハイドロフォン応答試験のための現地水路実験 | 泉山 寛明 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 勾配変化点での土石流等の遷移過程に関する基礎的実験 | 西脇 彩人 坂井 佑介 泉山 寛明 山越 隆雄 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 平成30年7月豪雨で同時多発的な崩壊が発生した立川川流域における重力変形斜面の抽出およびひずみ率を用いた危険度評価 | 山田 友 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 地質情報に基づく地震時斜面崩壊面積率推定式の検討 | 坂井 佑介 山越 隆雄 山田 友 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 北海道胆振東部地震におけるテフラ層厚区分に基づいた斜面崩壊リスクマップの作成 | 坂井 佑介 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 崩壊性生産土砂量に関するLP差分解析と現地調査結果の比較 | 山田 友 坂井 佑介 山越 隆雄 | 土砂災害研究部 砂防研究室 |
| 六甲山系における水文・土砂動態観測手法の整理 | 泉山 寛明 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 西日本豪雨等における降雨量と生産・流出土砂量の関係把握 | 山越 隆雄 坂井 佑介 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|---------------------------------------|---------------|--------|-------|---------|----|
| 令和4年度土木学会全国大会 | (公社)土木学会 | CS11 | 21 | 2022.9 | 無 |
| ダム工学会研究発表会 | (一社)ダム工学会 | 令和4年度 | 11-16 | 2022.11 | 有 |
| SATテクノロジーショーケース2023「プログラム & アブストラクト集」 | つくばサイエンスアカデミー | - | 67 | 2023.1 | 無 |
| ダム技術 | (一財)ダム技術センター | No.437 | 8-13 | 2023.2 | 有 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------------------------|--|--------------|---------|---------|----|
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.12 | 28-31 | 2022.12 | 無 |
| 河川技術論文集 | (公社)土木学会 水工学委員会河川部会 | 28 | 409-414 | 2022.6 | 有 |
| ICFM9 Extended Abstracts | The 9th International Conference on Flood Management | - | - | 2023.2 | 無 |
| 建設マネジメント技術 | (一財)経済調査会 | 538 | 75-79 | 2023.3 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------|--------------|--------------|-----|---------|----|
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.11 | 6-7 | 2022.11 | |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--|--|--------------|---------------|---------|----|
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.11 | 8-11 | 2022.11 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.11 | 12-15 | 2022.11 | 無 |
| 土木学会論文集B1(水工学) | 土木学会 | Vol.78 No.2 | I_1081-I_1086 | 2022.11 | 有 |
| International Journal of Erosion Control Engineering | Japan Society of Erosion Control Engineering | Vol.15 No.1 | 1-6 | 2022.6 | 有 |
| Landslides | Springer | Vol.19 | 2329-2345 | 2022.6 | 有 |
| 河川 | (公社)日本河川協会 | 78巻5号 | 53-55 | 2022.5 | 無 |
| 砂防学会誌 | (公社)砂防学会 | Vol.75 No.2 | 3-10 | 2022.7 | 有 |
| 砂防学会誌 | (公社)砂防学会 | Vol.75 No.2 | 11-16 | 2022.7 | 有 |
| 砂防学会誌 | (公社)砂防学会 | Vol.75 No.1 | 25-34 | 2022.5 | 有 |
| 砂防学会誌 | (公社)砂防学会 | Vol.75 No.1 | 41-45 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 67-68 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 299-300 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 407-408 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 463-464 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 497-498 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 537-538 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 541-542 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 545-546 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 587-588 | 2022.5 | 無 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|--------------------------------------|-----------------------|
| 中期土砂流出対策の検討例～筑後川水系赤谷川流域を事例に～ | 山越 隆雄 泉山 寛明 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 流域面積の違いを考慮した土砂生産・土砂流出に関する分析 | 山越 隆雄 坂井 佑介 西脇 彩人 山田 友 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 勾配変化点上下流の土砂移動形態に関する水路実験 | 泉山 寛明 山越 隆雄 西脇 彩人 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 河床変動計算による土石流対策計画策定に関する基礎的検討 | 泉山 寛明 山越 隆雄 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 平成28年8月出水時におけるペケレベツ川2号砂防堰堤による土砂捕捉効果の検証 | 泉山 寛明 山越 隆雄 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 渡良瀬川における流砂量観測の現状と土砂動態の把握 | 山越 隆雄 泉山 寛明 西脇 彩人 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 稲又谷川における河床変動計算の試行 | 坂田 剛 泉山 寛明 山越 隆雄 | 土砂災害研究部 砂防研究室 |
| 地層境界が存在する那智川支川流域における渓流水の水質形成機構と表層崩壊発生検知への応用に向けた予察 | 竹下 航 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |
| 2011年に深層崩壊が発生した和歌山県田辺市熊野地区における比抵抗探査を用いた水理地質構造の検討 | 竹下 航 山越 隆雄 他 | 土砂災害研究部 砂防研究室 他 |

土砂災害研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|------------------------------|-------------------------|
| 砂防分野における技術開発～斜面防災を中心に～ | 中谷 洋明 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 土砂移動に伴う輝度変化を活用した画像検知手法の取り組み | 中谷 洋明 金澤 瑛 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| インターバルカメラを用いた山地河川における出水時の流路と河床の粒度分布の把握 | 金澤 瑛 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| UAVを用いた土砂堆積深の把握に災害前後の地形モデルの精度が及ぼす影響 | 中谷 洋明 瀧口 茂隆 三浦 俊介 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 高感度地震観測網による地盤振動と河川の水理量の関係 | 中谷 洋明 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 大規模斜面崩壊時の地盤振動特性に関する数値実験及び室内実験による比較と検討 | 金澤 瑛 中谷 洋明 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 輝度に着目した、カメラ画像を用いた土砂移動検知システムの検討 | 中谷 洋明 金澤 瑛 山越 隆雄 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 斜面表層の大間隙を考慮した場合の地下水面及び流速分布に関する数値実験 | 中谷 洋明 金澤 瑛 小嶋 孝徳 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 解析雨量へのL積率法適用に関する一考察 | 中谷 洋明 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 衛星搭載合成開口レーダー(SAR)を利用した土砂災害発生箇所推定手法の比較 | 瀧口 茂隆 中谷 洋明 三浦 俊介 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 画像を用いた降雨強度推定手法開発のための降雨撮影実験 | 金澤 瑛 中谷 洋明 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 強雨時雨滴粒径分布の計測と計測事例 | 中谷 洋明 金澤 瑛 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 土砂災害警戒情報のCL対象災害の実態 | 中谷 洋明 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 土砂災害危険度簡易判定ツールの開発 | 中谷 洋明 三浦 俊介 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 地質種別及びその複雑性と土砂災害発生特性—シームレス地質図を活用した試み— | 中谷 洋明 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 深層崩壊発生地域での発生限界雨量基準と確率評価 | 中谷 洋明 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 強震データに基づく大地震発生前後の地盤剛性の変化について | 中谷 洋明 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 衛星SARを用いた土砂移動箇所の検出 | 三浦 俊介 瀧口 茂隆 中谷 洋明 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 |
| 崩壊危険度の低い斜面特性検討の試み | 中谷 洋明 三浦 俊介 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |
| 水理模型実験を用いた地下水溶存気体の析出・溶解に関する考察 | 中谷 洋明 小嶋 孝徳 金澤 瑛 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-----------------------|--------------|-------|---------|--------|----|
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 591-592 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 615-616 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 627-628 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 641-642 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 647-648 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 661-662 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 669-670 | 2022.5 | 無 |
| 第11回土砂災害に関するシンポジウム論文集 | 土木学会西部支部 | - | 215-220 | 2022.8 | 無 |
| 日本地すべり学会第61回研究発表会講演集 | (公社)日本地すべり学会 | - | 190-191 | 2022.9 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-------------------|--------------|-------------|---------|--------|----|
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.65 No.1 | 30-33 | 2023.1 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.8 | 16-21 | 2022.8 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 141-142 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 195-196 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 207-208 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 231-232 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 265-266 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 319-320 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 327-328 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 367-368 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 391-392 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 393-394 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 413-414 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 415-416 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 427-428 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 429-430 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 495-496 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 509-510 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 513-514 | 2022.5 | 無 |
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 529-530 | 2022.5 | 無 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|-------------------------------------|---------------------|-------------------------|
| 能動的排水ポンプを用いた揚水井戸内の気液二相流を対象とした基礎的な解析 | 小嶋 孝徳 中谷 洋明 他 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 他 |

道路交通研究部
道路交通研究部長

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--------------------------------------|------|---------|
| 道路政策ビジョン『2040年、道路の景色が変わる』の実現に向けた研究開発 | 高宮 進 | 道路交通研究部 |

道路情報高度化研究官（部付き研究官）

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|------------------------------------|-------|---------|
| 道路分野におけるDXの推進 ～業務システムの効率化に資する研究開発～ | 関谷 浩孝 | 道路交通研究部 |

道路研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|--|-----------------------------------|
| 道路の計画や評価に関する海外事例収集と国内事例発信 ～PIARC TC1.2の活動状況に関する中間報告～ | 横地 和彦 関谷 浩孝 | 道路交通研究部 道路研究室 高度道路交通システム研究室 |
| 無信号交差点の出入りによる幹線道路の旅行速度低下の実態把握 | 青山 恵里 茂田 健吾 西岡 健太 田中 良寛 横地 和彦 | 道路交通研究部 道路研究室 |
| 幹線道路に接続する従道路の交通容量と遅れ時間に関する研究 | 茂田 健吾 青山 恵里 西岡 健太 田中 良寛 横地 和彦 | 道路交通研究部 道路研究室 他 |
| 沿道出入交通が幹線道路の旅行速度に与える影響分析 | 青山 恵里 茂田 健吾 河本 直志 松本 幸司 | 道路交通研究部 道路研究室 |
| AIを活用した画像認識型交通量観測装置における観測精度影響要因に関する研究 | 難波 秀太郎 尾崎 悠太 瀧本 真理 松本 幸司 | 道路交通研究部 道路研究室 |
| ETC2.0 プローブ情報を活用した交通量非観リンクにおける交通量推定方法に関する研究 | 松岡 禎典 横地 和彦 村野 祐太郎 河本 直志 難波 秀太郎 他 | 道路交通研究部 道路研究室 他 |
| 新しい時代の道路構造基準に向けた動き ～PIARC TF4.1「道路設計基準」活動報告～ | 河本 直志 他 | 道路交通研究部 道路研究室 他 |
| 歩行者等交通量観測へのAIによる画像認識技術の活用に関する研究 | 難波 秀太郎 尾崎 悠太 瀧本 真理 松本 幸司 | 道路交通研究部 道路研究室 |

道路交通安全研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|---|--------------------------------------|
| ETC2.0プローブ情報を用いた生活道路の通過交通の特徴分析 | 大橋 幸子 野田 和秀 平川 貴志 小林 寛 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |
| 自転車通行空間整備箇所における自転車通行位置の実態とその要因分析 | 平川 貴志 池田 武司 大橋 幸子 小林 寛 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |
| 物理的なデバイス「ランプ」と、身近な交通課題の「見える化」 | 池田 武司 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |
| スムーズ横断歩道の社会実験支援～可搬型ランプの貸出と効果評価手法の提示～ | 村上 舞穂 松田 奈緒子 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |
| 速度抑制効果及び走行安全性の観点からの40km/h路線へ適応するランプの形状に関する実験的研究 | 森 文香 池田 武司 村上 舞穂 平川 貴志 小林 寛 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |
| 「コネクテッド自動運転車(CAV)と道路:安全な将来に向けて」ワークショップについて | 小根山 裕之 池田 武司 | 東京都立大学都市環境学部 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |
| 生活道路の交通安全対策におけるETC2.0プローブ情報の活用を効率化するシステムの開発 | 鏡味 沙良 池田 武司 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |
| 生活道路対策エリア外周道路の渋滞対策によるエリア通過車両抑制効果に関する研究 | 村上 舞穂 池田 武司 小林 寛 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |
| 通行止めに至る冬期交通障害発生検知手法におけるETC2.0プローブ情報の活用に関する調査 | 鏡味 沙良 久保田 小百合 池原 圭一 池田 武司 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |
| 現地走行及び調査を通じた自転車通行空間の通行安全性評価手法の検討 | 井上 航 松田 奈緒子 池田 武司 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |
| 自動運転車両が一般車両へ与える交通影響に関する研究 | 新井 奨 小林 寛 寺口 敏生 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |
| 歩行者保護対策としてのボラードの設置状況 | 久保田 小百合 池原 圭一 池田 武司 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |
| 降積雪地域の生活道路における物理的デバイスを用いた交通安全対策に関する調査 | 森山 真之介 松田 奈緒子 池田 武司 村上 舞穂 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-------------------|----------|-------|---------|--------|----|
| 令和4年度砂防学会研究発表会概要集 | (公社)砂防学会 | No.89 | 585-586 | 2022.5 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------|--------------|-------------|-----|--------|----|
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64、No.4 | 6-7 | 2022.4 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------|--------------|-------------|-------|---------|----|
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.65 No.1 | 34-37 | 2022.01 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------------------|---------------|-------------|-----------------|---------|----|
| 道路 | (公社)日本道路協会 | Vol.973 | 58-59 | 2022.4 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.5 | 22-25 | 2022.5 | 無 |
| 第65回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.65 | CD-ROM 28-1 | 2022.6 | 無 |
| 第66回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.66 | CD-ROM 07-01 | 2022.11 | 無 |
| 第66回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.66 | CD-ROM 28-09 | 2022.11 | 無 |
| 第66回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.66 | CD-ROM 28-13 | 2022.11 | 無 |
| 道路 | (公社)日本道路協会 | Vol.980 | 48-49 | 2022.11 | 無 |
| 第20回ITSシンポジウム2022 | (特非)ITS Japan | Vol.20 | 2-B-02 | 2022.12 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------------------|--------------|--------------|-----------|---------|----|
| 土木学会論文集D3(土木計画学) | (公社)土木学会 | Vol.77 No.5 | I_573~581 | 2022.5 | 有 |
| 第65回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.65 | 1059 | 2022.6 | 無 |
| 道路 | (公社)日本道路協会 | Vol.975 | 34-37 | 2022.6 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.7 | 50 | 2022.7 | 無 |
| 交通工学研究発表会論文集 | (一社)交通工学研究会 | Vol.42 | 19-22 | 2022.8 | 無 |
| 道路 | (公社)日本道路協会 | Vol.977 | 50-51 | 2022.8 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.8 | 54-55 | 2022.8 | 無 |
| 年次学術講演会講演概要集 | (公社)土木学会 | 第77回 | IV-52 | 2022.9 | 無 |
| 第66回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.66 | 56-01 | 2022.11 | 無 |
| 第66回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.66 | 29-01 | 2022.11 | 無 |
| 第66回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.66 | 01-04 | 2022.11 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.10 | 44-47 | 2022.10 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.65 No.2 | 26-29 | 2023.2 | 無 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--------------------------------------|------------------------------------|----------------------|
| 積雪地域の生活道路における物理的デバイスを用いた交通安全対策に関する調査 | 森山 真之介 池田 武司 松田 奈緒子 村上 舞穂 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |
| ETC2.0プローブ情報を用いた冬期交通障害の検知 | 久保田 小百合 鏡味 沙良 池原 圭一 池田 武司 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |

道路環境研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|------------------------------|-----------------------------|--|
| 「道路の景色が変わる」を実現するための無電柱化の工夫 | 小川 裕樹 大城 温 瀧本 真理 | 元道路交通研究部道路環境研究室 (現:道路局環境安全課道路交通安全対策室) 道路交通研究部 道路環境研究室 元道路交通研究部道路環境研究室 (現:道路研究室) |
| 環境アセスメントにおけるキンランの効果的な移植技術の開発 | 長濱 庸介 上野 裕介 大城 温 他 | 道路交通研究部 道路環境研究室 他 |
| 無電柱化による効果の体系化に関する考察 | 大城 温 布施 純 大河内 恵子 | 道路交通研究部 道路環境研究室 |
| 日本及び諸外国における無電柱化施策・手法等の比較 | 大河内 恵子 大城 温 布施 純 | 道路交通研究部 道路環境研究室 |
| 電気道路システムの検討状況 | 布施 純 他 | 道路交通研究部 道路環境研究室 |

高度道路交通システム研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|--|--------------------------|
| 自動運行補助施設(路面施設)の設置基準と調査研究 | 中川 敏正 関谷 浩孝 中田 諒 藤村 亮太 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| 交通シミュレーションによる合流支援情報提供システムの効果分析 | 中川 敏正 関谷 浩孝 中田 諒 花守 輝明 藤村 亮太 井坪 慎二 岩里 泰幸 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| 特殊車両自動計測装置と車載型重量計測装置を用いた大型車両のモニタリング範囲拡大に関する研究 | 大橋 幸子 松永 奨生 関谷 浩孝 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| 特殊車両の通行実態に基づく重量モニタリングの対象車両に関する基礎的分析 | 松永 奨生 大橋 幸子 関谷 浩孝 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| 高速道路での自動運転の実現に向けた取組 | 井坪 慎二 中川 敏正 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| Verification of System to Provide Merging Support Information through Field Operational Test in the Tokyo Waterfront Area | Toshimasa Nakagawa Hiroataka Sekiya Ryo Nakata Teruaki Hanamori Ryota Fujimura | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| 特殊車両通行確認制度と特殊車両通行許可制度の審査手続きに関する比較 | 井坪 慎二 大橋 幸子 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| 合流支援情報提供システム(DAY2システム)の効果検証実験 | 中川 敏正 井坪 慎二 関谷 浩孝 石原 雅晃 湯浅 克彦 花守 輝明 中田 諒 藤村 亮太 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| 無人自動運転移動サービスの導入に向けた道路空間の適性評価手法 | 寺口 敏生 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| 路車協調による自動運転車への対向車接近情報提供の技術検証 | 新井 奨 小林 寛 | 道路交通研究部 道路交通安全研究室 |
| 路車協調による自動運転車への対向車接近情報提供の技術検証 | 石原 雅晃 湯浅 克彦 中川 敏正 井坪 慎二 中田 諒 藤村 亮太 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| 区画線の剥離状況と車載カメラによる区画線検知状況との関係分析 | 花守 輝明 石原 雅晃 中川 敏正 井坪 慎二 中田 諒 藤村 亮太 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| 特殊車両の通行実態に基づく車両ごとの軸重分配に関する基礎的分析 | 松永 奨生 大橋 幸子 井坪 慎二 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|---------------------|--------------------|------|---------|--------|----|
| ゆきみらい 研究発表会 | ゆきみらい2023in会津実行委員会 | 第34回 | Ⅲ-2 | 2023.2 | 無 |
| ゆきみらい 研究発表会(ポスター発表) | ゆきみらい2023in会津実行委員会 | 第34回 | ポスターP-4 | 2023.2 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-------------------|------------------------------|-------------|-----------------|---------|----|
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.4 | 20-23 | 2022.4 | 無 |
| ELR2022つくば講演要旨集 | 日本緑化工学会、日本景観生態学会、 応用生態工学会 | - | 59 | 2022.9 | 無 |
| 第66回土木計画学研究発表会講演集 | (公社)土木学会 | Vol.66 | CD-ROM 02-03 | 2022.11 | 無 |
| 第66回土木計画学研究発表会講演集 | (公社)土木学会 | Vol.66 | CD-ROM 02-04 | 2022.11 | 無 |
| 道路 | (公社)日本道路協会 | No. 981 | 50-51 | 2022.12 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-------------------------------------|---------------|---------|------------------|---------|----|
| 交通工学 | (一社)交通工学研究会 | Vol.57 | 28-31 | 2022.4 | 無 |
| 交通工学論文集 | (一社)交通工学研究会 | 8-3 | 20-29 | 2022.4 | 有 |
| 第65回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.65 | CD-ROM PS1-21 | 2022.6 | 無 |
| 第65回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.65 | CD-ROM 19-1 | 2022.6 | 無 |
| TRAFFIC & BUSINESS | (一財)道路新産業開発機構 | Vol.129 | 22-23 | 2022.9 | 無 |
| 28th ITS World Congress Los Angeles | ITS America | Vol.28 | - | 2022.9 | 無 |
| 第66回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.66 | CD-ROM 25-01 | 2022.11 | 無 |
| 第66回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.66 | CD-ROM 44-12 | 2022.11 | 無 |
| 第66回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.66 | CD-ROM 07-16 | 2022.11 | 無 |
| 第66回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.66 | CD-ROM 39-06 | 2022.11 | 無 |
| 第66回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.66 | CD-ROM 44-11 | 2022.11 | 無 |
| 第66回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.66 | CD-ROM 25-09 | 2022.11 | 無 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|---|--------------------------|
| 自動運転車の閉鎖空間走行時における横ブレ幅に関する考察 | 湯浅 克彦 石原 雅晃 中川 敏正 井坪 慎二 中田 諒 藤村 亮太 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| 合流支援情報提供システム(DAY2システム)の効果検証 | 中川 敏正 井坪 慎二 関谷 浩孝 石原 雅晃 湯浅 克彦 花守 輝明 中田 諒 藤村 亮太 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| 自動運転を想定した車載カメラ画像によるカーブミラーの検出時における装飾の効果に関する調査 | 寺口 敏生 関谷 浩孝 酒井 与志亜 井坪 慎二 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| 自動運転車への対向車接近情報提供のための路車協調技術の基礎的検証 | 石原 雅晃 湯浅 克彦 中川 敏正 井坪 慎二 中田 諒 藤村 亮太 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| 区画線の剥離状況と車載カメラによる区画線検知状況との関係分析 | 花守 輝明 石原 雅晃 中川 敏正 井坪 慎二 中田 諒 藤村 亮太 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| ETC2.0データの収集状況に関する調査 | 大住 雄貴 酒井 与志亜 寺口 敏生 井坪 慎二 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |
| 自動運転車が閉鎖空間を走行した時の横ブレ幅についての検証 | 湯浅 克彦 石原 雅晃 中川 敏正 井坪 慎二 中田 諒 藤村 亮太 | 道路交通研究部 高度道路交通システム研究室 |

道路構造物研究部
道路構造物機能復旧研究官

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--------------------------------------|------------|---|
| 内部が腐食環境下にあるPE被覆ケーブルの維持管理方法に関する検討 | 玉越 隆史 他 | 道路構造物研究部道路構造物機能復旧研究官 前京都大学経営管理大学院 他 |
| インフラアセットマネジメントにおけるインフラの資産価値評価に関する一考察 | 玉越 隆史 他 | 道路構造物研究部道路構造物機能復旧研究官 前京都大学経営管理大学院 他 |

道路構造物管理システム研究官

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|--------|----------|
| サービス水準を明示した道路整備に向けて - リスクアセスメント・DX の動向 - | 片岡 正次郎 | 道路構造物研究部 |

橋梁研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|------------------------------|---|
| 台湾のB272:Q278アーチ橋”南方澳大橋”の崩落事故に関するTTSB最終報告書の概要紹介 | 鎌田 将史 白戸 真大 他 | 道路構造物研究部 橋梁研究室 他 |
| 道路橋石橋の定期点検に関する技術資料の紹介(石造アーチ橋) | 白戸 真大 上田 晴気 西田 秀明 他 | 道路構造物研究部 橋梁研究室 社会資本マネジメント研究センター 熊本地震復旧対策研究室 他 |
| ニールセンローゼ橋のケーブル素線破断時の対応事例 | 白戸 真大 他 | 道路構造物研究部 橋梁研究室 他 |
| 高性能鋼材を用いた水平補剛材を有する合成I桁のせん断耐荷力に関する実験的研究 | 白戸 真大 佐藤 悠樹 他 | 道路構造物研究部 橋梁研究室 他 |
| 水平補剛材が接合されSBHS500を用いた鋼I桁断面桁の曲げ強度に関する実験的研究 | 白戸 真大 佐藤 悠樹 他 | 道路構造物研究部 橋梁研究室 他 |
| 水平補剛材を有するSBHS500を用いた鋼I桁の曲げ耐荷力に関する実験的研究 | 白戸 真大 佐藤 悠樹 他 | 道路構造物研究部 橋梁研究室 他 |
| SBHSを使用したフレットを有する鋼製ラーメン橋脚隅角部の弾塑性挙動に関する実験的研究 | 白戸 真大 佐藤 悠樹 他 | 道路構造物研究部 橋梁研究室 他 |

構造・基礎研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|-----------------------------|---------------------------------|----------------------|
| シェッドの健全性及び変状の傾向と特徴 | 西田 秀明 谷 俊秀 澤口 啓希 谷口 勝基 | 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 |
| 大型のボックスカルバートの耐震性能照査手法に関する研究 | 栗原 勇太 七澤 利明 谷 俊秀 | 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 |
| 定期点検結果からみる道路トンネルにおける変状等の傾向 | 佐々木 政和 落合 良隆 七澤 利明 | 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------------------|---------------|--------|-----------------|---------|----|
| 第66回土木計画学研究発表会・講演集 | (公社)土木学会 | Vol.66 | CD-ROM 01-02 | 2022.11 | 無 |
| 第20回ITSシンポジウム2022 | (特非)ITS Japan | Vol.20 | 1-A-04 | 2022.12 | 無 |
| 第20回ITSシンポジウム2022 | (特非)ITS Japan | Vol.20 | 2-B-10 | 2022.12 | 無 |
| 第20回ITSシンポジウム2022 | (特非)ITS Japan | Vol.20 | 1-A-05 | 2022.12 | 無 |
| 第20回ITSシンポジウム2022 | (特非)ITS Japan | Vol.20 | 2-B-05 | 2022.12 | 無 |
| 第20回ITSシンポジウム2022 | (特非)ITS Japan | Vol.20 | 4-B-10 | 2022.12 | 無 |
| 第20回ITSシンポジウム2022 | (特非)ITS Japan | Vol.20 | 3-A-01 | 2022.12 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|---------------------|-------------|-------------|------------|---------|----|
| 鋼構造論文集 | (一社)日本鋼構造協会 | 第29巻第115号 | 25-37 | 2022.9 | 有 |
| 土木学会論文集F4(建設マネジメント) | (公社)土木学会 | Vol.78 No.2 | I_95-I_112 | 2022.12 | 有 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|------------|--------------|------|---|--------|----|
| 土木構造・材料論文集 | 九州橋梁・構造工学研究会 | 第38号 | 4 | 2023.2 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|------------------------------|--------------|--------------|-------|--------|----|
| 橋梁と基礎 | (株)建設図書 | Vol.56, No.4 | 24-31 | 2022.4 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64, No.4 | 53-54 | 2022.4 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64, No.6 | 56-57 | 2022.6 | 無 |
| 令和4年度土木学会全国大会第77回 年次学術講演会 | (公社)土木学会 | 第77回 | CS-25 | 2022.9 | 無 |
| 令和4年度土木学会全国大会第77回 年次学術講演会 | (公社)土木学会 | 第77回 | I-01 | 2022.9 | 無 |
| 令和4年度土木学会全国大会第77回 年次学術講演会 | (公社)土木学会 | 第77回 | I-225 | 2022.9 | 無 |
| 令和4年度土木学会全国大会第77回 年次学術講演会 | (公社)土木学会 | 第77回 | I-257 | 2022.9 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-----------------------------------|--------------|--------------|---------|---------|----|
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | vol.64 NO.12 | 44-49 | 2022.12 | 無 |
| 令和4年度土木学会全国大会第77回 年次学術講演会講演概要集 | (公社)土木学会 | 第77回 | CS11-03 | 2022.9 | 無 |
| 令和4年度土木学会全国大会第77回 年次学術講演会講演概要集 | (公社)土木学会 | 第77回 | VI-905 | 2022.9 | 無 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|--|--------------------------------|
| 大断面覆工の破壊性状に関する解析的検討 | 谷口 勝基 藤原 茜 佐藤 正 七澤 利明 | 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 |
| 地山の変形係数をパラメータとした山岳トンネルの覆工に関する数値解析的検討 | 藤原 茜 谷口 勝基 佐藤 正 七澤 利明 | 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 |
| 動的地盤変形解析を用いた液状化によるカルバート継手開き量推定の試み | 七澤 利明 谷 俊秀 佐々木 政和 | 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 |
| Recovery of a cable-stayed bridge damaged by the 2016 Kumamoto Earthquake | Hideaki Nishida Fumi Miyahara et.al. | 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 企画部企画課 |
| 近年の道路橋の洗掘被害を踏まえた国総研・土研の取組み | 七澤 利明 宮原 史 他 | 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 |
| 道路橋示方書における回転杭工法の引抜き抵抗力 | 西田 秀明 | 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 |
| 計量テキスト分析による道路橋を維持管理する技術力の解明の試み | 宮原 史 他 | 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 |
| インフラの維持管理に関する研修による技術力向上効果の評価 —道路橋の点検に着目して— | 宮原 史 他 | 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 |
| 道路トンネル定期点検結果の概要 | 佐藤 正 | 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 |

道路基盤研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|---|---------------------|
| 豪雨による道路土工構造物の洗掘及び道路斜面崩壊等の被害における交通機能への影響分析 | 吉川 昌宏 渡邊 一弘 | 道路構造物研究部 道路基盤研究室 |
| 近年施工された横断構造物上のコンクリート舗装の補強実態等に関する調査結果 | 堀内 智司 若林 由弥 桑原 正明 渡邊 一弘 | 道路構造物研究部 道路基盤研究室 |
| 「道路土工構造物点検要領(暫定版)」の概要 | 青山 淳 | 道路構造物研究部 道路基盤研究室 |
| 横断構造物上のコンクリート舗装に関する調査結果 | 若林 由弥 渡邊 一弘 桑原 正明 | 道路構造物研究部 道路基盤研究室 |
| 道路土工構造物の点検における河床勾配の推定手法に関する検討 | 松本 優明 吉川 昌宏 渡邊 一弘 | 道路構造物研究部 道路基盤研究室 |
| アスファルト舗装の層間接着状態がたわみや内部ひずみに及ぼす影響に関する試験結果 | 若林 由弥 | 道路構造物研究部 道路基盤研究室 |
| 近年施工された横断構造物上のコンクリート舗装に関する調査結果 | 若林 由弥 堀内 智司 渡邊 一弘 | 道路構造物研究部 道路基盤研究室 |
| Evaluation of the Effect of Interlayer Bonding Condition on Deterioration of Asphalt Pavement | Wakabayashi Yuya Takeuchi Yasushi Kawana Futoshi Watanabe Kazuhiro | 道路構造物研究部 道路基盤研究室 |

道路地震防災研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|---------------------------------|-----------------------|
| 部分空間法に基づくシステム同定による橋梁の多点モニタリング記録を用いた振動特性の推定 | 石井 洋輔 中尾 吉宏 | 道路構造物研究部 道路地震防災研究室 |
| 部分空間法に基づくシステム同定による橋全体系の構成要素の振動特性の推定 | 石井 洋輔 中尾 吉宏 | 道路構造物研究部 道路地震防災研究室 |
| 無線通信を用いた橋全体系の強震モニタリングシステムの開発 | 石井 洋輔 中尾 吉宏 他 | 道路構造物研究部 道路地震防災研究室 |
| 部分空間法に基づくシステム同定による橋全体系の減衰特性の推定 | 石井 洋輔 増田 仁 片岡 正次郎 他 | 道路構造物研究部 道路地震防災研究室 |
| 自動航行UAVを用いた実道における被災状況把握実験 | 梅原 剛 増田 仁 | 道路構造物研究部 道路地震防災研究室 |
| 地震直後の情報空白期における構造物被害の規模感の把握 | 中川 拓真 中尾 吉宏 長屋 和宏 | 道路構造物研究部 道路地震防災研究室 |
| 道路ネットワークのリスク評価手法の概要と阿蘇大橋地区での試行結果 | 中川 拓真 中尾 吉宏 | 道路構造物研究部 道路地震防災研究室 |
| 道路震災対策便覧(震災復旧編) | 中尾 吉宏 長屋 和宏 梅原 剛 中川 拓真 | 道路構造物研究部 道路地震防災研究室 |

建築研究部
建築研究部長

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|------------|-------|
| 住居費に対する負担感に関する研究 —平成30年住生活総合調査を用いた負担感の決定要因に関する分析— | 長谷川 洋 他 | 建築研究部 |
| 長期利用を前提としたマンションの立地 | 長谷川 洋 | 建築研究部 |
| 共用部分および専有部分のバリアフリー改修の計画手法 —高齢者等のためのマンションの居住環境改善— | 長谷川 洋 | 建築研究部 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-----------------------------------|----------------|-------------|-----------|---------|----|
| 令和4年度土木学会全国大会第77回 年次学術講演会講演概要集 | (公社)土木学会 | 第77回 | V-628 | 2022.9 | 無 |
| 令和4年度土木学会全国大会第77回 年次学術講演会講演概要集 | (公社)土木学会 | 第77回 | V-634 | 2022.9 | 無 |
| 第57回地震工学研究発表会講演論文 集 | (公社)地盤工学会 | 第57回 | 22-5-2-06 | 2022.7 | 無 |
| 国際吊構造橋梁管理者会議 | 本州四国連絡高速道路株式会社 | 第11回 | - | 2022.11 | 無 |
| 基礎工 | (株)総合土木研究所 | 2022年6月号 | 33-38 | 2022.6 | 無 |
| 基礎工 | (株)総合土木研究所 | 2023年3月号 | 8-11 | 2023.3 | 無 |
| 土木学会論文集 | (公社)土木学会 | Vol.78 No.3 | 137-149 | 2022.9 | 有 |
| 土木学会論文集 | (公社)土木学会 | Vol.79 No.1 | 22-00132 | 2023.1 | 有 |
| 月刊 防水ジャーナル | (株)新樹社 | 2022年10月号 | p68-72 | 2022.10 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------------------------------|-------------------------------|--------------|--------|---------|----|
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64, No.8 | 30-33 | 2022.8 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64, No.9 | 36-39 | 2022.9 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64, No.9 | 55 | 2022.9 | 無 |
| 土木学会年次学術講演会講演概要集 | (公社)土木学会 | 第76回 | V-94 | 2022.9 | 無 |
| 土木学会年次学術講演会講演概要集 | (公社)土木学会 | 第76回 | VI-366 | 2022.9 | 無 |
| 舗装 | (株)建設図書 | 2022年10月号 | 31-36 | 2022.11 | 無 |
| 舗装 | (株)建設図書 | 2023年2月号 | 27-31 | 2023.2 | 無 |
| Transportation Research Record | Transportation Research Board | Online First | - | 2023.2 | 有 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|----------------------------------|--------------|---|-------------|---------|----|
| 第25回橋梁等の耐震設計に関するシ ンポジウム講演論文集 | (公社)土木学会 | Vol. 25 | 8p. | 2022.7 | 無 |
| 第42回地震工学研究発表会講演論文 集 | (公社)土木学会 | Vol. 42 | 10p. | 2022.9 | 無 |
| 第42回地震工学研究発表会講演論文 集 | (公社)土木学会 | Vol. 42 | 12p. | 2022.9 | 無 |
| 土木学会論文集A1(構造・地震工学) | (公社)土木学会 | Vol.78, No.4 | I_580-I_591 | 2022.10 | 有 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | 第64巻、第4号 | 24-27 | 2022.4 | 無 |
| 令和4年度国土技術研究会 発表課題 論文集(安心・安全Ⅱ) | 国土交通省 | https://www.mlit.go.jp/c hosahokoku/giken/broch ure/r4anzen2.pdf | 44-48 | 2022.11 | 無 |
| 第13回インフラ・ライフライン減災対策 シンポジウム講演集 | (公社)土木学会 | Vol.13 | 59-64 | 2023.1 | 無 |
| 道路震災対策便覧(震災復旧編) | (公社)日本道路協会 | 2023 | - | 2023.3 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------------|---------------|-----|-----------|---------|----|
| 日本建築学会計画系論文集 | (一社)日本建築学会 | 802 | 2527-2536 | 2022.12 | 有 |
| 日本不動産学会誌 | (公社)日本不動産学会 | 141 | 44-49 | 2022.9 | 無 |
| 日本マンション学会誌 | (一社)日本マンション学会 | 73 | 41-54 | 2023.2 | 無 |

建築新技術統括研究官

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|-------------------------------------|-------|-------|
| フーリエ級数を外力に用いた地震応答解析における観測地震波の補間について | 犬飼 瑞郎 | 建築研究部 |
| 地震応答解析に震度7の地震波を用いた時の外力のフーリエ補間について | 犬飼 瑞郎 | 建築研究部 |

建築品質研究官

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|---------------------------------------|---|
| 建物への影響を考慮した宅地擁壁の耐震補強工法の有効性検証実験 | 井上 波彦 竹谷 修一 他 | 建築研究部 都市研究部 都市防災研究室 他 |
| 基礎杭の根固め部の三軸応力下における圧縮強度特性 | 井上 波彦 他 | 建築研究部 他 |
| 載荷履歴を受けた場所打ちコンクリート杭の沈下剛性 その1 分析方法と結果の概 | 井上 波彦 他 | 建築研究部 他 |
| 荷履歴を受けた場所打ちコンクリート杭の沈下剛性 その2 分析結果の考察 | 井上 波彦 他 | 建築研究部 他 |
| 既存杭の利活用・処理における情報表示ガイドライン(案)の概要 | 井上 波彦 他 | 建築研究部 他 |
| 老朽化した宅地擁壁への耐震補強法の構築に向けた検討 その2: 研究概要 | 井上 波彦 竹谷 修一 土屋 直子 阿部 一臣 他 | 建築研究部 都市研究部 都市防災研究室 建築研究部 材料・部材基準研究室 建築研究部 基準認証システム研究室 他 |
| 老朽化した宅地擁壁への耐震補強法の構築に向けた検討 その3: 2011年東北地方太平洋沖地震における仙台市の宅地擁壁被害の分析 | 井上 波彦 竹谷 修一 他 | 建築研究部 都市研究部 都市防災研究室 他 |
| 老朽化した宅地擁壁への耐震補強法の構築に向けた検討 その4: 2011年東北地方太平洋沖地震における仙台市の宅地擁壁被害と建物被害の関係 | 井上 波彦 竹谷 修一 他 | 建築研究部 都市研究部 都市防災研究室 他 |
| 老朽化した宅地擁壁への耐震補強法の構築に向けた検討 その5: 潜在する強度の推定と補強効果 | 井上 波彦 竹谷 修一 他 | 建築研究部 都市研究部 都市防災研究室 他 |
| 戸建て住宅に対する液状化被害リスク評価の検討 その1: 研究背景と前提条件 | 井上 波彦 他 | 建築研究部 他 |
| 戸建て住宅に対する液状化被害リスク評価の検討 (その2: 浅い地盤調査データによる液状化判定) | 井上 波彦 他 | 建築研究部 他 |
| 戸建て住宅に対する液状化被害リスク評価の検討(その3: 静的自重FEM解析による戸建て住宅の液状化被害シミュレーション) | 井上 波彦 他 | 建築研究部 他 |
| 戸建て住宅に対する液状化被害リスク評価の検討 (その4: 戸建て住宅の液状化被害の簡易評価手法) | 井上 波彦 他 | 建築研究部 他 |
| 新設杭の設計・施工に影響を及ぼす既存杭の処理(撤去・存置・利用) | 井上 波彦 喜々津 仁密 他 | 建築研究部 建築研究部 構造基準研究室 他 |
| 既存杭の利活用・処理における情報表示ガイドライン(2.2節 既存杭と関係する法令) | 井上 波彦 他 | 建築研究部 他 |

基準認証システム研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|----------------|------------------------|
| 木質混構造建築物の主要構造部の耐火性能に関する研究 その1 鉄筋コンクリート造と木質パネルからなる水平部材の耐火試験 | 水上 点晴 荒木 康弘 | 防火基準研究室 基準認証システム研究室 |
| 木質混構造建築物の主要構造部の耐火性能に関する研究 その2 CLTパネル・コンクリート合成床版の火災時のわため挙動解析 | 水上 点晴 荒木 康弘 | 防火基準研究室 基準認証システム研究室 |
| CLTの耐震性向上を目指した鉄骨はりとの併用構造に関する研究 その1 検討対象と試験体概要 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| CLTの耐震性向上を目指した鉄骨はりとの併用構造に関する研究 その2: 実大水平加力実験 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| CLTの耐震性向上を目指した鉄骨はりとの併用構造に関する研究 その3 解析による実験結果の追 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| CLTパネル工法の解析モデル簡略化・高さ方向拡充に関する検討 その4 大版パネル架構②を対象とした簡易モデルの検証 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| CLTパネル工法の解析モデル簡略化・高さ方向拡充に関する検討 その5 大版パネル架構②を対象とした4~6層建物のDs及びRfの検討 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| 木質混構造建築物の主要構造部の耐火性能に関する研究 その2 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| 中高層を対象とした立面的併用構造の地震時挙動分析と耐震設計の合理化の検討 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| RC床板とCLTの合成床システムの開発 その2 3年半のクリープ試験後の実大曲げ試験 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| Height influence in full and partial compression of Chamaecyparis obtusa cross laminated timber | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| せん断力を受けるCLTパネル端部のドリフトピン接合部の性能にドリフトピン配置が与える影響 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| 木製土台のアンカーボルト接合部のせん断補強 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| CLT耐力壁を取り付けた鉄筋コンクリート造柱梁架構の構造性能に関する実験的研究 その1 実験概 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| CLT耐力壁を取り付けた鉄筋コンクリート造柱梁架構の構造性能に関する実験的研究 その2 荷重変形関係、損傷状況 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| 面材耐力壁を用いた在来軸組工法4層フレームの水平加力試験 その1. 柱脚接合部引張試験および水平加力試験体の保証設計 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| 面材耐力壁を用いた在来軸組工法4層フレームの水平加力試験 その2. 水平加力試験概要および試験 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| 面材耐力壁を用いた在来軸組工法4層フレームの水平加力試験 その3. 試験結果の分析 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| CLT連層耐震壁を用いた構造物の振動台実験と性能検証 その1: 構造システムの概要と事前解析 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| CLT連層耐震壁を用いた構造物の振動台実験と性能検証 その2: プレストレスを導入した耐震壁の挙 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------------------------------|----------------|------|-------------------|--------|----|
| 2021年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集、DVD | (一社)日本建築学会 | 構造 I | 285-286 | 2022.9 | 無 |
| 2日本地震工学会・大会-2022梗概集、電子版 | 公益社団法人 日本地震工学会 | 2022 | T20220020, pp.1-5 | 2022.9 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------------------------|-------------------|---|------------|---------|----|
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 605-606 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 401-402 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 427-428 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 429-430 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 505-506 | 2022.9 | 無 |
| 第57回地盤工学研究発表会 | 地盤工学会 | 2022 | 20-7-1-06 | 2022.7 | 無 |
| 第57回地盤工学研究発表会 | 地盤工学会 | 2022 | 20-7-1-07 | 2022.7 | 無 |
| 第57回地盤工学研究発表会 | 地盤工学会 | 2022 | 20-7-1-08 | 2022.7 | 無 |
| 第57回地盤工学研究発表会 | 地盤工学会 | 2022 | 20-7-2-01 | 2022.7 | 無 |
| 第57回地盤工学研究発表会 | 地盤工学会 | 2022 | 20-11-2-08 | 2022.7 | 無 |
| 第57回地盤工学研究発表会 | 地盤工学会 | 2022 | 20-11-3-01 | 2022.7 | 無 |
| 第57回地盤工学研究発表会 | 地盤工学会 | 2022 | 20-11-3-02 | 2022.7 | 無 |
| 第57回地盤工学研究発表会 | 地盤工学会 | 2022 | 20-11-3-03 | 2022.7 | 無 |
| 基礎工 2022年10月号 | 総合土木研究所 | 2022 | 02-07 | 2022.10 | 無 |
| 既存杭の利活用・処理における情報表示ガイドライン | 建築基礎・地盤技術高度化推進協議会 | http://all-foundations.org/GDL/guideline_dinfo.pdf | 09-17 | 2023.2 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-----------------|--------|------|---------|--------|----|
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 187,188 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 189,190 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 453-454 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 455-456 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 457-458 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 629-630 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 631-632 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 189-190 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 871-872 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 47-48 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 87-88 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 143-144 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 167-168 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 363-364 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 365-366 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 489-490 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 491-492 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 493-494 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 497-498 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 499-500 | 2022.9 | 無 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|-------|-------------|
| CLT連層耐震壁を用いた構造物の振動台実験と性能検証 その3:壁脚部を鋼板挿入ドリフトピン接合とした耐震壁の挙動 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| 鋼構造床版としてのNLTの面内せん断剛性の評価 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| RC床板とCLTの合成床のクリープ性能に関する実験的研究 その7 3年6ヶ月のクリープ変形と除荷時の挙動 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| 省エネ性能を有する木造建物の付加荷重に関する調査研究 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| 継ぎ目をせん断キースで補強したCLT水平構面の面内せん断性能に関する簡易評価式の検証 その1 目的と簡易評価式の概要 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| 継ぎ目をせん断キースで補強したCLT 水平構面の面内せん断性能に関する簡易評価式の検証 その2 構面試験による検証 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| CLTパネル工法建築物の倒壊限界を考慮した耐震設計法構築に関する基礎的検討 その1 検討の全体計画 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| CLTパネル工法建築物の倒壊限界を考慮した耐震設計法構築に関する基礎的検討 その6 CLT壁パネル端部の支圧性能確認実験 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| 薄板軽量形鋼造の高い耐力壁の復元力特性に関する実験 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |
| 5層7プライヒノキCLTの部分縦圧縮性能に関する実験的研究 | 荒木 康弘 | 基準認証システム研究室 |

構造基準研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|---|-------------------------------------|
| 既存杭を含む敷地における建築物の設計法構築に向けた実験及び解析検討 その8 局所的な緩み領域を考慮した杭の遠心場振動実験 | 喜々津 仁密 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 既存杭を含む敷地における建築物の設計法構築に向けた実験および解析検討 その9 3次元FEMによる杭の水平載荷試験の再現解析 | 井上 波彦 喜々津 仁密 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 既存杭を含む敷地における建築物の設計法構築に向けた実験及び解析検討 その10 既存杭撤去の影響を受けた地盤物性の経年変化 | 井上 波彦 喜々津 仁密 土屋 直子 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 既存杭を含む敷地における建築物の設計法構築に向けた実験および解析検討 その11 既存杭と基礎梁の断面、上部構造の偏心をパラメータとした建物応答 | 井上 波彦 喜々津 仁密 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 既存杭を含む敷地における建築物の設計法構築に向けた実験および解析検討 その12 既存杭と基礎梁の断面、上部構造の偏心をパラメータとした場合の杭基礎応答 | 井上 波彦 喜々津 仁密 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 既存瓦屋根の改修工法と経年変化に基づく耐風性能評価 | 喜々津 仁密 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| Review of Wind Resistant Design for Tiled Roofs and Publication of New CFD Guidebook for Urban Wind Environment: Japan Country Report 2021 | 喜々津 仁密 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 鉛直ハンチを有するH形断面梁の載荷実験 | 三木 徳人 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 梁端拡幅H形鋼梁の部材種別に関する一考察 | 三木 徳人 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 初期ずれの改良を目指したCLT-S 接合部の載荷実験 | 三木 徳人 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 通気層への雨水浸入を考慮した外壁の乾燥性能の検証 (その1) 実験計画および通気仕様と温湿度の関係 | 三島 直生 宮村 雅史 他 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 構造基準研究室 他 |
| 通気層への雨水浸入を考慮した外壁の乾燥性能の検証 (その2) 放湿型結露及び通気層内の浸入水・気流の可視化実験 | 宮村 雅史 三島 直生 他 | 建築研究部 構造基準研究室 材料・部材基準研究室 |
| 木造住宅ラスモルタル外壁の耐久設計・施工指針(案)・同解説 | 宮村 雅史 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 講習会「木造住宅ラスモルタル外壁の耐久設計・施工指針」 | 宮村 雅史 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 袖壁を用いた実大五層鉄筋コンクリート造建物を対象としたコンクリートの曲げ損傷量評価 | 小原 拓 河野 進 向井 智久 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 杭頭埋込部曲げ挙動に着目した杭基礎部分架構の構造性能評価 | 小原 拓 岸田 慎司 向井 智久 渡邊 秀和 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| Shear performance evaluation of PHC piles under different levels of axial load ratio | Yopi Prabowo Oktiovan Taiga Otaki Taku Obara Susumu Kono Yoichi Asai Katsumi Kobayashi Hidekazu Watanabe David Mukai | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試験設計 その1 杭頭埋込部曲げ挙動に着目した基礎部分架構の実験 実験概要と結果 | 幾竹 正明 渡邊 秀和 小原 拓 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試験設計 その2 杭頭埋込部曲げ挙動に着目した基礎部分架構の実験 実験の考察 | 幾竹 正明 渡邊 秀和 小原 拓 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試験設計 その3 鋼管巻き中実杭曲げ実験 実験概要 | 平尾 一樹 渡邊 秀和 小原 拓 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試験設計 その4 鋼管巻き中実杭曲げ実験 実験結果 | 宮原 清 渡邊 秀和 小原 拓 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試験設計 その5 鋼管巻き中実杭曲げ実験 耐力評価 | 宮原 清 渡邊 秀和 小原 拓 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試験設計 その6 鋼管巻き中実杭を用いた杭基礎部分架構実験 | 渡邊 秀和 岸田 慎司 小原 拓 他 | 建築研究部 構造基準研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-----------------|--------|------|-----------|---------|----|
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 501-502 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 525-526 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 555-556 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 563-564 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 633-634 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 635-636 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 637-638 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 647-648 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 1001-1002 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会技術報告集 | 日本建築学会 | 70 | 1201-1205 | 2022.10 | 有 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--|----------------------------|----------------|---------------|---------|----|
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅰ | 531-532 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅰ | 533-534 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅰ | 535-536 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅱ | 451-452 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅱ | 453-454 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅰ | 135-136 | 2022.9 | 無 |
| Construction (e-ISSN: 2785-8731) | University Malaysia Pahang | Vol.2, Issue 2 | 114-125 | 2022.12 | 有 |
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ | 701-702 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ | 699-700 | 2022.9 | 無 |
| 第73回日本木材学会大会 研究発表要旨集 | 日本木材学会 | - | H16-15-1115 | 2023.3 | 無 |
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 環境工学 | 1233-1234 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 環境工学 | 1233-1234 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会設計・施工指針 | 日本建築学会 | 第1版第1刷 | 50-79、101-120 | 2023.2 | 無 |
| 日本建築学会設計・施工指針 | 日本建築学会 | 講義補助資料 | 10-16 | 2023.2 | 無 |
| 日本建築学会構造系論文集 | 日本建築学会 | 88巻, 803号 | 113-122 | 2023.1 | 有 |
| コンクリート工学年次論文報告集 | 日本コンクリート工学会 | Vol.44, No.2 | 541-546 | 2022.7 | 有 |
| Earthquake Engineering and Structural Dynamics | John Wiley and Sons Ltd | Vol.51, No.9 | 2091-2112 | 2022 | 有 |
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅳ | 497-498 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅳ | 499-500 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅳ | 501-502 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅳ | 503-504 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅳ | 505-506 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会学術講演会梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅳ | 507-508 | 2022.9 | 無 |

防火基準研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|-----------------------|------------------|
| 衛星データを用いた市街地火災燃焼領域の検出 | 岩見 達也 他 | 建築研究部 防火基準研究室 |
| 飛び火モデルに基づく市街地火災発生条件の定式化 | 岩見 達也 | 建築研究部 防火基準研究室 |
| Hierarchical Bayesian approach to developing probabilistic models for generation and transport of firebrands in large outdoor fires under limited data availability, Fire Safety Journal Vol. 134, 103679 (2022) | Himoto K et al. | 建築研究部 防火基準研究室 |
| Large outdoor fire dynamics | Himoto K | 建築研究部 防火基準研究室 |
| 防火性能指標の合理化のための総合的なリスク評価の活用 | 樋本 圭佑 | 建築研究部 防火基準研究室 |
| 企業財務情報を利用した火災による間接被害の推計 | 樋本 圭佑 他 | 建築研究部 防火基準研究室 |
| 用途差に着目した建築防火対策の費用対効果分析 | 樋本 圭佑 他 | 建築研究部 防火基準研究室 |
| 火源から排煙口までの距離の合理化に関する研究 | 出口 嘉一 | 建築研究部 防火基準研究室 |
| 情報伝達を考慮した避難開始時間の考え方 | 出口 嘉一 他 | 建築研究部 防火基準研究室 |
| 合理的な居室避難計算法 | 出口 嘉一 他 | 建築研究部 防火基準研究室 |
| Hierarchical Bayesian Estimation of Fire Growth Rate for Various Building Usages Based on the Fire Incidents Report | Y.DEGUCHI K.Himoto | 建築研究部 防火基準研究室 |
| 防火区画等を貫通する硬質塩化ビニル管の遮炎性能評価に関する研究 | 水上 点晴 他 | 建築研究部 防火基準研究室 |
| 茅葺屋根にかかる国内外の防火規定の調査と比較 | 水上 点晴 | 建築研究部 防火基準研究室 |

設備基準研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|---------------------|-----------------------|
| アンケート調査結果における分譲・賃貸集合住宅の遮音性能の現状と満足度その1:居住者や建築物属性の明確化および課題点の抽出 | 平川 侑 他 | 建築研究部設備基準研究室 |
| Challenge for the subjective experiment using headphone | 平川 侑 他 | 建築研究部設備基準研究室 |
| Effect of concrete topping on floor impact sound insulation performance of CLT floor | 平川 侑 他 | 建築研究部設備基準研究室 |
| 重量床衝撃音の測定・評価に関する検討 | 平川 侑 他 | 建築研究部設備基準研究室 |
| 重量床衝撃音に関する現状と展望 | 平川 侑 他 | 建築研究部設備基準研究室 |
| 乾式二重床構造がコンクリートを打設したCLT床の床衝撃音遮断性能に与える影響 | 平川 侑 他 | 建築研究部設備基準研究室 |
| 小型T字・十字型接合部試験体によるCLTパネル工法建築物の側路伝搬音の影響に関する基礎的検討 | 平川 侑 他 | 建築研究部設備基準研究室 |
| 光の偏在がある執務室における空間の明るさ評価 | 山口 秀樹 三木 保弘 他 | 建築研究部設備基準研究室 住宅研究部 |
| 建築内部空間における光・視環境を考慮した開放感の定量的評価研究(その3):複数の実験結果の比較による無窓空間における開放感予測式の統合方法 | 山口 秀樹 他 | 建築研究部設備基準研究室 |
| タスク照明利用を考慮したオフィス空間の明るさ評価手法に関する検討 | 山口 秀樹 他 | 建築研究部設備基準研究室 |
| スマートライティングによる地域一体型夜間景観の創出と評価 -長門湯本温泉の事例- | 山口 秀樹 他 | 建築研究部設備基準研究室 |
| 側窓を含む空間の明るさ知覚に関する研究 ~窓装備・窓面輝度の違いが与える影響の検討~ | 山口 秀樹 他 | 建築研究部設備基準研究室 |
| ヘッドマウントディスプレイ上に再現したバーチャル空間と実空間に対する開放感の比較 | 山口 秀樹 他 | 建築研究部設備基準研究室 |
| 避難所利用時における体育館の照明環境の課題 睡眠への影響を考慮した検討 | 山口 秀樹 他 | 建築研究部設備基準研究室 |
| 長門湯本温泉の夜間景観に対する測光量調査と歩行空間としての評価 | 山口 秀樹 他 | 建築研究部設備基準研究室 |
| 輝度に基づく避難経路設計に関する研究(2) 直進通路における主観評価への影響 | 山口 秀樹 他 | 建築研究部設備基準研究室 |
| 空間認知を考慮した屋外避難時の低照度照明計画 気仙沼市内湾地区の防潮堤周辺での実測調査から | 山口 秀樹 他 | 建築研究部設備基準研究室 |

材料・部材研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|---|------------------------------|
| 複合改修構工法で改修されたRC造建築物外壁の再改修工事仕様選定のための劣化調査・診断手法に関する研究(その3)破壊試験による調査手法の検討 | 根本 かおり 三島 直生 土屋 直子 眞方山 美穂 他 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 住宅研究部 |
| AIを活用した既存仕上塗材の種別の判定に関する試行実験 | 根本 かおり 三島 直生 土屋 直子 他 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| 改修条件による仕上塗材改修後の性能への影響に関する研究 その2 仕上塗材再改修塗装および改修塗膜3年後の経過観察結果 | 田村 昌隆 根本 かおり 三島 直生 土屋 直子 他 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| マンションの老朽化認定の評価方法に関する検討 | 土屋 直子 彦坂 信之 三島 直生 中田 清史 松沢 晃一 鹿毛 忠継 棚野 博之 阿部 道彦 井川 倫宏 横山 博 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-----------------------------|------------|---|---------|---------|----|
| 日本火災学会研究発表会概要集 | (公社)日本火災学会 | 令和4年度 | 135-136 | 2022.5 | 無 |
| 日本建築学会2022年度大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 防火 | 265-266 | 2022.9 | 無 |
| Fire Safety Journal | Elsevier | 134 | 103679 | 2022.12 | 有 |
| Large outdoor fire dynamics | CRC Press | https://doi.org/10.1201/9781003096689 | 414 | 2022.12 | 無 |
| 日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | 日本建築学会大会 | 防火 | 231-232 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | 日本建築学会大会 | 防火 | 229-230 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | 日本建築学会大会 | 防火 | 227-228 | 2022.9 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 防火 | 337-340 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 防火 | 363-364 | 2022.7 | 無 |
| 日本火災学会研究発表会概要集 | (公社)日本火災学会 | 令和4年度 | 41-42 | 2022.5 | 無 |
| PSAM16 | IAPSAM | https://www.iapsam.org/PSAM16/paper.php?ID=DE55 | - | 2023.5 | 無 |
| 日本火災学会研究発表会概要集 | (公社)日本火災学会 | 令和4年度 | 103 | 2022.5 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 防火 | 297-298 | 2022.7 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--|------------|------------|-----------|---------|----|
| 日本建築学会環境系論文集 | (一社)日本建築学会 | 第88巻 第805号 | 154-161 | 2023.3 | 有 |
| The 51st International Congress and Exposition on Noise Control Engineering 2022 | I-INCE | - | - | 2022.8 | 無 |
| The 51st International Congress and Exposition on Noise Control Engineering 2022 | I-INCE | - | - | 2022.8 | 無 |
| 日本建築学会大会講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 環境工学 I | 333-336 | 2022.7 | 無 |
| 日本音響学会 建築音響研究会 | (一社)日本音響学会 | 建築音響研究資料 | - | 2022.6 | 無 |
| 日本建築学会大会講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 環境工学 I | 365-366 | 2022.7 | 無 |
| 日本建築学会環境系論文集 | (一社)日本建築学会 | 第87巻 第797号 | 371-378 | 2022.7 | 有 |
| 日本建築学会環境系論文集 | (一社)日本建築学会 | 第87巻 第800号 | 648-656 | 2022.10 | 有 |
| 日本建築学会環境系論文集 | (一社)日本建築学会 | 第87巻 第801号 | 688-699 | 2022.11 | 有 |
| 日本建築学会大会講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 環境工学 I | 559-560 | 2022.7 | 無 |
| 日本建築学会大会講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 環境工学 I | 25-28 | 2022.7 | 無 |
| 日本建築学会大会講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 環境工学 I | 567-568 | 2022.7 | 無 |
| 日本建築学会大会講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 環境工学 I | 593-596 | 2022.7 | 無 |
| 日本建築学会大会講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 環境工学 I | 1159-1162 | 2022.7 | 無 |
| 第55回照明学会全国大会講演論文集 | (一社)照明学会 | - | 2-3 | 2022.8 | 無 |
| 第55回照明学会全国大会講演論文集 | (一社)照明学会 | - | 26-27 | 2022.8 | 無 |
| 第55回照明学会全国大会講演論文集 | (一社)照明学会 | - | 57-58 | 2022.8 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|----------------------------|------------|--------|---------|---------|----|
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 材料施工 | 373-374 | 2022.9 | 無 |
| 2022年大会学術講演会研究発表論文集 | 日本建築仕上学会 | 2022年度 | 143-146 | 2022.10 | 有 |
| 2022年大会学術講演会研究発表論文集 | 日本建築仕上学会 | 2022年度 | 139-142 | 2022.10 | 有 |
| 日本建築学会技術報告集 | (一社)日本建築学会 | 68 | 70-75 | 2022.2 | 有 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|--|--------------------------------|
| マンションの老朽化認定の評価方法に関する検討 その2:判定式および判定基準 | 土屋 直子 彦坂 信之 三島 直生 中田 清史 松沢 晃一 鹿毛 忠継 棚野 博之 阿部 道彦 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| 建築用外装仕上材の中酸化抑制効果の評価方法および評価基準に関する研究 | 濱崎 仁 本橋 健司 越中谷 光太郎 則竹 慎也 松沢 晃一 土屋 直子 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| モルタル仕上げのあるRC壁部材表面において確認される鉄筋腐食を原因とするひび割れ、浮き・剥離の顕在化過程に関する研究 | 土屋 直子 中田 清史 井川 倫宏 横山 博 三島 直生 松沢 晃一 鹿毛 忠継 棚野 博之 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| 物理的耐用年数を変数とする環境負荷評価手法の検討 | 松沢 晃一 鹿毛 忠継 土屋 直子 古賀 純子 濱崎 仁 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| 高経年したRC集合住宅の妻壁およびバルコニーの鉄筋腐食の発生の分布の実態 | 土屋 直子 井川 倫宏 横山 博 中田 清史 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| 改修条件による仕上塗材改修後の性能への影響に関する研究 その3 改修から3年が経過した塗膜の劣化調査方法 | 越中谷 光太郎 田村 昌隆 根本 かおり 土屋 直子 松沢 晃一 井上 照郷 小寺 努 古賀 純子 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| 改修条件による仕上塗材改修後の性能への影響に関する研究 その4 仕上塗材改修後の経年(3年間)における塗膜劣化の評価 | 田村 昌隆 越中谷 光太郎 根本 かおり 土屋 直子 宮内 博之 井上 照郷 小寺 努 古賀 純子 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| CO2排出量の削減に寄与するコンクリートに関する研究 その1 研究課題の設定 | 鹿毛 忠継 松沢 晃一 中田 清史 棚野 博之 三島 直生 土屋 直子 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| 既存RC住宅の長寿命化に係る耐久性評価に関する研究 その4 実建物を対象としたケーススタディ | 土屋 直子 三島 直生 根本 かおり | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| STUDY ON THE RELATIONSHIP BETWEEN PHYSICAL SERVICE LIFE AND ENVIRONMENTAL LOAD IN REINFORCED CONCRETE BUILDINGS | Koichi Matsuzawa Tadatsugu Kage Naoko Tsuchiya | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| Study on Estimation of Aging RC Structures for Dwellings by Visual Examination | Naoko Tsuchiya Naoki Mishima Kiyofumi Nakada Koichi Matsuzawa Tadatsugu Kage Hiroyuki Tanano Michihiko Abe | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| 石炭ガス化スラグ細骨材を使用したコンクリートの基礎性状 その12 化学混和剤の使用量およびブリーディング | 三島 直生 他 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| 石炭ガス化スラグ細骨材を使用したコンクリートの基礎性状 その13 異なるCGSおよびセメントを用いた場合の強度発現性状 | 三島 直生 他 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| 木造6階建て建築物の外壁通気層内部の環境計測に関する基礎的研究 | 三島 直生 宮村 雅史 他 | 建築研究部 材料・部材基準研究室 構造基準研究室 |

評価システム研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|--|--------------------|
| UFCパネルを用いて補強されたRC造ピロティ架構の構造性能評価のための解析モデルに関する研究 | 三角 和歩 向井 智久 渡邊 秀和 衣笠 秀行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 機能回復性の観点からのRC袖壁付き柱部材の耐損傷性能評価 | 柴田 蓮 衣笠 秀行 向井 智久 内田 怜汰 崔ホンボク | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 拘束筋を有する袖壁が片側に取り付くRC柱のせん断終局耐力評価 | 谷 昌典 隈部 敦史 西山 峰広 向井 智久 渡邊 秀和 | 建築研究部 評価システム研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|---|---|---------|-----------|---------|----|
| 日本建築学会技術報告集 | (一社)日本建築学会 | 29 | 52-57 | 2023.2 | 有 |
| 日本建築学会構造系論文集 | (一社)日本建築学会 | Vol.797 | 600-609 | 2022.7 | 有 |
| 日本建築学会構造系論文集 | (一社)日本建築学会 | Vol.799 | 854-865 | 2022.9 | 有 |
| 日本建築学会技術報告集 | (一社)日本建築学会 | Vol.70 | 1113-1118 | 2022.10 | 有 |
| コンクリート工学年次論文集 | (公社)日本コンクリート工学会 | Vol.44 | 400-405 | 2022.6 | 有 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 材料施工 | 727-728 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 材料施工 | 729-730 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 材料施工 | 1195-1196 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 材料施工 | 1237-1238 | 2022.7 | 無 |
| Proceeding of International Conference on Regeneration and Conservation of Structures(ICRCS | International Conference on Regeneration and Conservation of Structures(ICRCS 2022) | - | - | 2022.9 | 有 |
| Proceeding of International Conference on Regeneration and Conservation of Structures(ICRCS 2022) | International Conference on Regeneration and Conservation of Structures(ICRCS 2022) | - | - | 2022.9 | 有 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 材料施工 | 29-30 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 材料施工 | 31-32 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 環境工学 | 1229-1230 | 2022.7 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-------------|------------|---------|---------|--------|----|
| 日本建築学会技術報告集 | (一社)日本建築学会 | 69 | 667-672 | 2022.6 | 有 |
| 日本建築学会技術報告集 | (一社)日本建築学会 | 71 | 168-173 | 2022.6 | 有 |
| 構造工学論文集 | (一社)日本建築学会 | Vol.68B | 97-105 | 2022.4 | 有 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|--|--------------------|
| Strengthening method by using ultra-high-strength fiber-reinforced concrete panels for a column on the soft first story of a reinforced concrete building | Su A Lim Masanori Tani Hidekazu Watanabe Tomohisa Mukai Eiichirou Nishimura Shinsuke Hori Tsubasa Hattori Daisuke Matsumoto Minehiro Nishiyama | 建築研究部 評価システム研究室 |
| Shaking table tests of a full-scale 10-story reinforced-concrete building (2015). Phase II: Seismic resisting system | Jae-Do Kang Koichi Kajiwara Yusuke Tosauchi Eiji Sato Takahito Inoue Toshimi Kabeyasawa Hitoshi Shiohara Takuya Nagae Toshikazu Kabeyasawa Hiroshi Fukuyama Tomohisa Mukai | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 袖壁を用いた実大五層鉄筋コンクリート造建物を対象としたコンクリートの曲げ損傷量評価 | 小原 拓 河野 進 向井 智久 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 壁付き部材の損傷度の違いが耐震性能残存率に与える影響 | 吉田 まほ子 向井 智久 衣笠 秀行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 分割UFCパネルで補強したRC造ピロティ柱に関する実験研究 | 服部 翼 向井 智久 渡邊 秀和 谷 昌典 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| UFCパネルを用いて補修・補強されたRC造ピロティ架構の構造性能評価のための解析モデルに関する研究 | 三角 和歩 向井 智久 渡邊 秀和 谷 昌典 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 1層のみに新設開口を設けたRC造実大連層耐力壁架構の耐震性能に関する実験的研究 | 中村 聡宏 向井 智久 有木 克良 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 接着系あと施工アンカーを用いたRC造増設スラブに関する研究 | 有木 克良 香取 慶一 向井 智久 佐藤 眞一郎 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 杭頭埋込部曲げ挙動に着目した杭基礎部分架構の構造性能評価 | 小原 拓 岸田 慎司 向井 智久 渡邊 秀和 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 拘束効果に期待した鋼管を用いた中実杭の載荷実験 | 渡邊 秀和 宮原 清 向井 智久 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| ト形部分架構パイルキャップにおける杭頭接合部に関する検討 | 岸田 慎司 向井 智久 渡邊 秀和 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 既製コンクリート杭を想定した鋼管巻き中実杭の曲げ性能評価実験 | 八田 宏志 向井 智久 渡邊 秀和 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| RC造増設スラブ接合部に用いた接着系あと施工アンカーの長期荷重に対する力学的性質に関する実験的研究 | 香取 慶一 有木 克良 向井 智久 佐藤 眞一郎 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 載荷荷重の大きさが接着系あと施工アンカーのクリープ特性に及ぼす影響の検討 | 崔烘福 向井 智久 有木 克良 衣笠 秀行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 高解像度画像を用いた部材のひび割れ幅評価手法に関する研究 | 向井 智久 山本 慎 有木 克良 中村 聡宏 坂下 雅信 諏訪田 晴彦 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 中性子回折法の測定時間が鉄筋応力測定精度に及ぼす影響 | 小林 謙祐 安江 歩夢 JUNHO KIM 西尾 悠平 宮津 裕次 向井 智久 兼松 学 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 杭の地震時鉛直変位が基礎梁の応力に及ぼす影響 | 志田 嶺 田村 修次 楠 浩一 日比野 陽 向井 智久 池田 賢 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| レーザスキャナを用いて試験体外部から計測した動的応答変位の精度検証 | 向井 智久 吉田 まほ子 中村 聡宏 根本 直行 村山 盛行 衣笠 秀行 勅使川原 正臣 迫田 丈志 | 建築研究部 評価システム研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------------------------------------|-------------|---------|---------|--------|----|
| Engineering Structures | ELSEVIER | Vol.278 | 1-18 | 2023.3 | 有 |
| Earthquake Engng Structural Dynamics | Wiley | - | 1-24 | 2023.2 | 有 |
| 日本建築学会構造系論文集 | (一社)日本建築学会 | 803 | 113-122 | 2023.1 | 有 |
| 日本コンクリート工学年次論文集 | 日本コンクリート工学会 | 44 | 193-198 | 2022.7 | 有 |
| 日本コンクリート工学年次論文集 | 日本コンクリート工学会 | 44 | 223-228 | 2022.7 | 有 |
| 日本コンクリート工学年次論文集 | 日本コンクリート工学会 | 44 | 283-288 | 2022.7 | 有 |
| 日本コンクリート工学年次論文集 | 日本コンクリート工学会 | 44 | 313-318 | 2022.7 | 有 |
| 日本コンクリート工学年次論文集 | 日本コンクリート工学会 | 44 | 319-324 | 2022.7 | 有 |
| 日本コンクリート工学年次論文集 | 日本コンクリート工学会 | 44 | 541-546 | 2022.7 | 有 |
| 日本コンクリート工学年次論文集 | 日本コンクリート工学会 | 44 | 547-552 | 2022.7 | 有 |
| 日本コンクリート工学年次論文集 | 日本コンクリート工学会 | 44 | 559-564 | 2022.7 | 有 |
| 日本コンクリート工学年次論文集 | 日本コンクリート工学会 | 44 | 565-570 | 2022.7 | 有 |
| 日本コンクリート工学年次論文集 | 日本コンクリート工学会 | 44 | 793-798 | 2022.7 | 有 |
| 日本コンクリート工学年次論文集 | 日本コンクリート工学会 | 44 | 835-840 | 2022.7 | 有 |
| 2022年度日本建築学会大会 北海道 支部研究発表会講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 95 | 63-68 | 2022.6 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道) 学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 材料施工 | 161-162 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道) 学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造 I | 493-494 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道) 学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造 II | 247-248 | 2022.7 | 無 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|---|--------------------|
| 衛星測位技術を用いた屋外試験体の動的応答変位観測に関する基礎研究 | 吉田 まほ子 向井 智久 田嶋 一之 中村 聡宏 有木 克良 衣笠 秀行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 接着系あと施工アンカーの引張、せん断試験時の載荷速度が試験結果に与える影響 その1:試験方法及び試験結果 | 早崎 洋一 伊藤 嘉則 小森谷 誠 上村 昌平 向井 智久 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 接着系あと施工アンカーの引張、せん断試験時の載荷速度が試験結果に与える影響 その2:評価方法及び評価結果 | 上村 昌平 伊藤 嘉則 早崎 洋一 小森 谷誠 向井 智久 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その28 増設スラブ接合部に用いたあと施工アンカーの力学的性質に関する研究(実験概要) | 山本 颯真 小嶋 汰知 大桶 敦也 向井 智久 有木 克良 香取 慶一 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その29 増設スラブ接合部に用いたあと施工アンカーの力学的性質に関する研究(実験結果 その1) | 小嶋 汰知 大桶 敦也 山本 颯真 向井 智久 有木 克良 香取 慶一 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その30 増設スラブ接合部に用いたあと施工アンカーの力学的性質に関する研究(実験結果 その2と考察) | 大桶 敦也 山本 颯真 小嶋 汰知 向井 智久 有木 克良 香取 慶一 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その31 長期載荷スラブ試験体の終局載荷実験 | 有木 克良 香取 慶一 向井 智久 佐藤 眞一郎 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 新耐震基準で設計されたRC造ピロティ架構試験の有限要素解析 | 藤本 純弥 谷 昌典 山田 諒 渡邊 秀和 向井 智久 堀 伸輔 服部 翼 松本 大亮 西村 英一郎 三角 和歩 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 異なる高解像度カメラを用いたひび割れ幅算定結果の比較 | 山本 慎 向井 智久 中村 聡宏 衣笠 秀行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 「時間剛性」を用いたRC袖壁付き柱部材の耐損傷性能評価 | 柴田 蓮 衣笠 秀行 向井 智久 崔ホンボク | 建築研究部 評価システム研究室 |
| REDi rating systemで算出される修復時間と理想修復時間IRTの比較研究 | 張夏睿 衣笠 秀行 向井 智久 崔ホンボク | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 建物規模と構造形式の異なるRC建物の地震時機能回復性能に関する研究 | 久保 海斗 衣笠 秀行 向井 智久 崔ホンボク | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 多質点系モデルを用いた地震時の機能回復性評価方法の開発 | 千葉 大雅 衣笠 秀行 向井 智久 崔ホンボク | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 柱・梁曲げ破壊部材の理論的時間損傷度評価法の開発 | 小中 翼 衣笠 秀行 向井 智久 崔ホンボク | 建築研究部 評価システム研究室 |
| RC建物の地震時損傷エリアに着目した機能回復性評価法の開発 | 鈴木 喜裕 衣笠 秀行 向井 智久 崔ホンボク | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 十字形部分架構パイルキャップにおけるせん断終局強度の検討 | 岸田 慎司 向井 智久 渡邊 秀和 中村 聡宏 小原 拓 八田 宏志 | 建築研究部 評価システム研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|----------------------------|------------|-----|---------|--------|----|
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅱ | 249-250 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 139-140 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 141-142 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 153-154 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 155-156 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 157-158 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 159-160 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 417-418 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 435-436 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 449-450 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 451-452 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 453-454 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 455-456 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 457-458 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 459-460 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 475-476 | 2022.7 | 無 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|---|--------------------|
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試設計 その1 杭頭埋込部曲げ挙動に着目した基礎部分架構の実験 実験概要と結果 | 幾竹 正明 大川 真吾 岸田 慎司 渡邊 秀和 中村 聡宏 向井 智久 小原 拓 松田 竜 八田 宏志 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試設計 その2 杭頭埋込部曲げ挙動に着目した基礎部分架構の実験 実験の考察 | 大川 真吾 幾竹 正明 岸田 慎司 渡邊 秀和 中村 聡宏 向井 智久 小原 拓 松田 竜 八田 宏志 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試設計 その3 鋼管巻き中実杭曲げ実験 実験概要 | 平尾 一樹 宮原 清 八田 宏志 向井 智久 渡邊 秀和 中村 聡宏 木谷 好伸 浅井 陽一 松田 竜 小原 拓 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試設計 その4 鋼管巻き中実杭曲げ実験 実験結果 | 宮原 清 八田 宏志 平尾 一樹 向井 智久 渡邊 秀和 中村 聡宏 小原 拓 木谷 好伸 浅井 陽一 松田 竜 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試設計 その5 鋼管巻き中実杭曲げ実験 耐力評価 | 八田 宏志 平尾 一樹 宮原 清 向井 智久 渡邊 秀和 中村 聡宏 小原 拓 木谷 好伸 浅井 陽一 松田 竜 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試設計 その6 鋼管巻き中実杭を用いた杭基礎部分架構実験 | 渡邊 秀和 岸田 慎司 幾竹 正明 向井 智久 中村 聡宏 小原 拓 松田 竜 八田 宏志 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試設計 その7 基礎構造の試設計における耐震性能評価の方針 | 溜 正俊 向井 智久 渡邊 秀和 永田 敦 倉持 博之 小林 治男 伊藤 裕一 若林 博 三町 直志 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試設計 その8 既製コンクリート杭を有する学校校舎Aの耐震設計・評価例 | 永田 敦 溜 正俊 向井 智久 渡邊 秀和 倉持 博之 小林 治男 伊藤 裕一 若林 博 三町 直志 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試設計 その9 杭基礎を有する共同住宅Bの耐震性能評価および試設計 | 倉持 博之 向井 智久 渡邊 秀和 永田 敦 溜 正俊 小林 治男 伊藤 裕一 若林 博 三町 直志 | 建築研究部 評価システム研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|----------------------------|------------|-----|---------|--------|----|
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 497-498 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 499-500 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 501-502 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 503-504 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 505-506 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 507-508 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 509-510 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 511-512 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 513-514 | 2022.7 | 無 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|--|--------------------|
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試設計 その10: 共同住宅Bにおける杭頭半剛接構法採用基礎構造の試設計 | 小林 治男 向井 智久 渡邊 秀和 永田 敦 溜 正俊 倉持 博之 伊藤 裕一 若林 博 三町 直志 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試設計 その11 共同住宅Cによる基礎構造の試設計 | 伊藤 裕一 向井 智久 溜 正俊 渡邊 秀和 永田 敦 倉持 博之 小林 治男 若林 博 三町 直志 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 地震後の継続使用性を確保するためのコンクリート杭基礎構造システムの耐震性能評価手法および試設計 その12 試設計から見た既製コンクリート杭の課題と展開 | 若林 博 溜 正俊 渡邊 秀和 永田 敦 倉持 博之 小林 治男 伊藤 裕一 三町 直志 向井 智久 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| R C造壁式共同住宅の躯体改造評価技術に関する研究 その1 改造前の解析概要・結果 | 三角 和歩 向井 智久 岡部 喜裕 有木 克良 田沼 毅彦 南部 禎士 中村 聡宏 高光 宏明 坂下 雅信 衣笠 秀行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 1層のみに新設開口を設けたRC造実大連層耐力壁架構の耐震性能に関する実験的研究 その1 加力実験概要 | 中村 聡宏 向井 智久 有木 克良 坂下 雅信 秋山 裕紀 岡部 喜裕 高光 宏明 秋山 友昭 北堀 隆司 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 1層のみに新設開口を設けたRC造実大連層耐力壁架構の耐震性能に関する実験的研究その2実験結果の分析 | 小山 一智 向井 智久 中村 聡宏 有木 克良 南部 禎士 釜瀧 和也 岡部 喜裕 高光 宏明 三角 和歩 衣笠 秀行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 1層のみに新設開口を設けたRC造実大連層耐力壁架構の耐震性能に関する実験的研究その3:あと施工アンカーの付着挙動 | 崔ホンボク 中村 聡宏 向井 智久 有木 克良 田沼 毅彦 沼田 卓也 北村 創 三角 和歩 衣笠 秀行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 1層のみに新設開口を設けたRC造実大連層耐力壁架構の耐震性能に関する実験的研究(その4:TLSを用いた分析) | 根本 直行 向井 智久 中村 聡宏 村山 盛行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 1層のみに新設開口を設けたRC造実大連層耐力壁架構の耐震性能に関する実験的研究その5静的非線形増分解析による検討 | 北村 創 向井 智久 中村 聡宏 有木 克良 田沼 毅彦 南部 禎士 岡部 喜裕 高光 宏明 三角 和歩 衣笠 秀行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| UFCパネルにより耐震補強されたRC造ピロティ柱の最大耐力評価 その1:補強試験体の最大耐力評価方法 | 吉田 遥夏 林 洙娥 谷 昌典 渡邊 秀和 向井 智久 西村 英一郎 堀 伸輔 服部 翼 松本 大亮 | 建築研究部 評価システム研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|----------------------------|------------|-----|---------|--------|----|
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 515-516 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 517-518 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 519-520 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 553-554 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 555-556 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 557-558 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 559-560 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 561-562 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 563-564 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 575-576 | 2022.7 | 無 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|---|--------------------|
| UFCパネルにより耐震補強されたRC造ピロティ柱の最大耐力評価 その2:実験値との比較 | 林 洙娥 吉田 遥夏 谷 昌典 渡邊 秀和 向井 智久 西村 英一郎 堀 伸輔 服部 翼 松本 大亮 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 分割UFCパネルで補強したRC造ピロティ柱に対する載荷実験 その1 実験概要 | 前川 利雄 向井 智久 渡邊 秀和 松浦 恒久 服部 翼 西村 英一郎 堀 伸輔 谷 昌典 松本 大亮 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 分割UFCパネルで補強したRC造ピロティ柱に対する載荷実験 その2 パネル分割が補強効果に与える影響 | 堀 伸輔 向井 智久 渡邊 秀和 松浦 恒久 松本 大亮 前川 利雄 服部 翼 西村 英一郎 谷 昌典 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 性能規定化から20年・その現状と未来 鉄筋コンクリート構造 | 向井 智久 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 屋外にある実大架構を対象とした各種計測装置から得られる応答変位の精度検証 | 吉田 まほ子 向井 智久 田嶋 一之 中村 聡宏 根本 直行 若目 美冴 村田 康一 衣笠 秀行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 実大架構を用いた安価な加速度センサの計測性能評価に関する基礎研究 | 向井 智久 吉田 まほ子 有木 克良 若目 美冴 村田 康一 勅使川原 正臣 迫田 文志 衣笠 秀行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 躯体改造された壁式鉄筋コンクリート造共同住宅の構造性能評価 | 三角 和歩 向井 智久 衣笠 秀行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 実大5層壁式架構試験体を対象とした構造性能評価に関する解析的研究 | 太田 あゆみ 三角 和歩 向井 智久 衣笠 秀行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| RC造無開口耐震壁の3本柱置換モデルにおける曲げ剛性評価手法の検討 | 北村 創 向井 智久 坂下 雅信 衣笠 秀行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 1層のみに新設開口を設けたRC造実大連層耐力壁架構の有限要素解析 | 谷 昌典 吉田 遥夏 山田 諒 向井 智久 中村 聡宏 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 接着系あと施工アンカーを用いた増設スラブの耐火性能に関する実験的研究 | 有木 克良 向井 智久 鈴木 淳一 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 中性子イメージング技術を用いた接着系あと施工アンカーにおける接着剤未充填部の特定手法 | 崔 烘福 向井 智久 菖蒲 敬久 有木 克良 衣笠 秀行 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 航空レーザ計測データを用いた建築物の損傷評価に関する検討 | 本間 信一 向井 智久 向山 栄 渡邊 秀和 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 材端に高接合特性を持つ2材合わせ部材の面外曲げ作用時の力学的挙動に関する研究 | 秋山 信彦 他 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 塑性変形能に期待した全ねじビス割裂補強による鋼板挿入ドリフトピン式集成材ブレース接合部の力学的挙動に関する実験的研究 | 秋山 信彦 他 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 二つの円形孔を有する集成材梁の耐力に関する実験的研究 | 秋山 信彦 他 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 繰り返し変動軸力と曲げモーメントを受ける引きボルト式集成材柱脚部の力学的挙動に関する研究 | 秋山 信彦 他 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 木口面に三角形支圧を受ける集成材の強度特性 | 秋山 信彦 他 | 建築研究部 評価システム研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------------------------------|------------|-------------|-----------|-----------|----|
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 577-578 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 581-582 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造Ⅳ | 583-584 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)構造本委員会研究協議会 | (一社)日本建築学会 | - | - | 2022.7 | 無 |
| 日本地震工学会大会 | 日本地震工学会 | TS 20220104 | - | 2022.012 | 無 |
| 日本地震工学会大会 | 日本地震工学会 | TS 20220080 | - | 2022.012 | 無 |
| 日本地震工学会大会 | 日本地震工学会 | TS 20220107 | - | 2022.012 | 無 |
| 日本地震工学会大会 | 日本地震工学会 | TS 20220111 | - | 2022.012 | 無 |
| 日本地震工学会大会 | 日本地震工学会 | TS 20220106 | - | 2022.012 | 無 |
| 日本地震工学会大会 | 日本地震工学会 | TS 20220260 | - | 2022.012 | 無 |
| 日本地震工学会大会 | 日本地震工学会 | TS 20220145 | - | 2022.012 | 無 |
| 日本地震工学会大会 | 日本地震工学会 | TS 20220070 | - | 2022.012 | 無 |
| 日本地震工学会大会 | 日本地震工学会 | TS 20220157 | - | 2022.012 | 無 |
| 日本建築学会技術報告集 | 日本建築学会 | 28 巻 70 号 | 1183-1188 | 2022.10.1 | 有 |
| 日本建築学会技術報告集 | 日本建築学会 | 28 巻 69 号 | 643-648 | 2022.6.1 | 有 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ | 11-12 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ | 321-322 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ | 323-324 | 2022.9 | 無 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|------------|--------------------|
| 鋼板挿入ドリフトピン式集成材ブレース耐力壁の2層架構の実大水平せん断加力実験 | 秋山 信彦 他 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 座屈拘束ブレースを使用した軸組構法による高層木造建築物の開発 その1～3 | 秋山 信彦 他 | 建築研究部 評価システム研究室 |
| 十字形に付帯する直交壁がCLT耐力壁の力学的挙動に及ぼす影響に関する研究 その1 直交壁付き耐力壁実験 | 秋山 信彦 他 | 建築研究部 評価システム研究室 |

住宅研究部
住宅研究部長

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|-------------|-------|
| 外壁診断における打診調査と赤外線装置法の特性に関する考察 打診長における異音の判断 | 眞方山 美穂 他 | 住宅研究部 |
| 定期報告制度における赤外線調査(無人航空機による赤外線調査を含む)による外壁調査 ガイドライン | 眞方山 美穂 他 | 住宅研究部 |

住宅性能研究官

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|---------------------|------------------------------|
| 公共賃貸住宅の維持保全業務におけるタブレット端末等とBIM導入による効率化手法 | 藤本 秀一 他 | 住宅研究部 |
| 公共賃貸住宅に係る維持管理BIMにおいて維持保全データの更新・蓄積を容易にするアプリの開発 | 藤本 秀一 三島 直生 他 | 住宅研究部 建築研究部 材料・部材基準研究室 |
| 公共賃貸住宅の維持保全等へのBIM導入のためのガイドラインの検討 -地方公共団体等の実態を踏まえた維持管理BIMモデル及び維持保全記録アプリ開発等を通じて- | 藤本 秀一 他 | 住宅研究部 |

建築環境新技術研究官(部付き研究官)

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|---------------------|----------------------------|
| 光の空間的分布の知覚に基づく居間照明の総合的な印象評価: 構造方程式モデリングによる知覚・印象の因果分析 | 三木 保弘 山口 秀樹 他 | 住宅研究部 建築研究部設備基準研究室 他 |
| 非住宅建築物における日照・日射制御技術導入時のグレア評価指標の検証 | 三木 保弘 他 | 住宅研究部 他 |
| 全般照明を用いたタスク・アンビエント照明方式における天井および壁の設計輝度を満足する簡易設計法の開発 | 三木 保弘 山口 秀樹 他 | 住宅研究部 建築研究部設備基準研究室 他 |

住宅計画研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|---------------------|------------------|
| 賃貸住宅居住世帯における住居費負担と住替え意向に関する研究 | 内海 康也 他 | 住宅研究部 住宅計画研究室 |
| 住居費に対する負担感に関する研究 -平成30年住生活総合調査を用いた負担感の決定要因に関する分析- | 内海 康也 長谷川 洋 他 | 住宅研究部 住宅計画研究室 |
| 住宅・土地統計調査を活用した建築の時期別の空き家数の推計手法 | 内海 康也 他 | 住宅研究部 住宅計画研究室 |

建築環境研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|---------------------|--------------------------------------|
| 省エネ基準適合性判定プログラムの入出力データを活用した非住宅建築物の外皮・設備設計の実態分析(その2) ロジスティック回帰による規模・立地別の設計仕様の分析 | 宮田 征門 他 | 住宅研究部 建築環境研究室 |
| Analysis on building envelope and building service equipment design specification using the input and output data from the calculation program to confirm compliance with building energy code (part 1): Identification of the design specification for newly built offices in Japan according to the evaluation result of the building energy code | 宮田 征門 他 | 住宅研究部 建築環境研究室 |
| 省エネ基準適合性判定プログラムの入出力データ(非住宅建築物、2020年度)の分析 | 宮田 征門 | 住宅研究部 建築環境研究室 |
| ZEB実現に向けた個別分散空調システムの設計ガイドライン作成に関する研究, その1 研究概要と個別分散空調システム設計の実態調査 | 宮田 征門 他 | 住宅研究部 建築環境研究室 |
| ZEB実現に向けた個別分散空調システムの設計ガイドライン作成に関する研究, その2 実測調査による稼働実態把握 | 宮田 征門 他 | 住宅研究部 建築環境研究室 |
| ZEB実現に向けた個別分散空調システムの設計ガイドライン作成に関する研究, その3 試験室におけるビル用マルチエアコンの実働特性の測定 | 宮田 征門 他 | 住宅研究部 建築環境研究室 |
| ZEB実現に向けた個別分散空調システムの設計ガイドライン作成に関する研究, その4 個別分散空調システムのモデル化と実験データによる検証 | 宮田 征門 他 | 住宅研究部 建築環境研究室 |
| ZEB実現に向けた個別分散空調システムの設計ガイドライン作成に関する研究, その5 モデル建物を用いた省エネルギー性能に関するケーススタディ | 宮田 征門 他 | 住宅研究部 建築環境研究室 |
| ZEB実現に向けた個別分散空調システムの設計ガイドライン作成に関する研究, その6 計画・設計・運用ガイドラインの概要 | 宮田 征門 他 | 住宅研究部 建築環境研究室 |
| 非住宅建築物における開口部と空調・照明の一体的なエネルギー消費性能評価法に関する研究, 庇・ライトシェルフ・水平ルーバーを対象とした実験結果と日射シミュレーションによる遮蔽性能評価の精度検証 | 西澤 繁毅 宮田 征門 他 | 住宅研究部 建築環境研究室 |
| 非住宅建築物の外皮基準適合率と外皮設計仕様の実態分析 | 宮田 征門 | 住宅研究部 建築環境研究室 |
| 米国ケンブリッジ市教育複合施設のCx | 宮田 征門 他 | 住宅研究部 建築環境研究室 |
| 非住宅建築物における外皮・設備設計仕様の解明と省エネ基準引き上げによる技術変化の考察 | 宮田 征門 他 | 住宅研究部 建築環境研究室 |
| 停電時の生活行動における不便に関するアンケート調査 | 羽原 宏美 山口 秀樹 | 住宅研究部 建築環境研究室 建築研究部 設備基準研究室 |
| 各種舗装路面の日射反射に関する実験的検討 | 熊倉 永子 他 | 住宅研究部 建築環境研究室 他 |
| 耐水対策 マンション設備の耐水対策 | 山海 敏弘 | 建築環境研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-----------------|--------|-----|---------|--------|----|
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ | 383-384 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ | 389-394 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 構造Ⅲ | 389-394 | 2022.9 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-----------------|--------------|------|---------|--------|----|
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 材料施工 | 349-350 | 2022.9 | 無 |
| 建築防災 | (一財)日本建築防災協会 | 534号 | 5-18 | 2022.7 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|----------------------------|------------|----------|---------|---------|----|
| 第37回建築生産シンポジウム論文集 | (一社)日本建築学会 | - | 141-146 | 2022.8 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 建築社会システム | 221-222 | 2022.9 | 無 |
| 第45回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集 | (一社)日本建築学会 | - | 343-348 | 2022.12 | 有 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|----------------------------|------------|----------|---------|--------|----|
| 日本建築学会環境系論文集 | (一社)日本建築学会 | 88巻 804号 | 89-100 | 2023.2 | 有 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 環境工学Ⅰ | 527-528 | 2022.9 | 無 |
| 第55回照明学会全国大会講演論文集 | (一社)照明学会 | | 53-54 | 2022.9 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|----------------------------|------------|----------|-----------|---------|----|
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 建築社会システム | 47-48 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会計画系論文集 | (一社)日本建築学会 | 87(802) | 2527-2536 | 2022.12 | 有 |
| 日本建築学会技術報告集 | (一社)日本建築学会 | 29(71) | 430-434 | 2023.2 | 有 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|---|------------|-----------------|-----------|---------|----|
| 日本建築学会環境系論文集 | 日本建築学会 | 第87巻, 第797号 | 448-459 | 2022.7 | 有 |
| Japan Architectural Review (Translated Paper) | 日本建築学会 | Volume5, Issue3 | 356-367 | 2022.7 | 有 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 環境工学 | 2025-2026 | 2022.9 | 無 |
| 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | 空気調和・衛生工学会 | CD-ROM | 169-172 | 2022.9 | 無 |
| 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | 空気調和・衛生工学会 | CD-ROM | 173-176 | 2022.9 | 無 |
| 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | 空気調和・衛生工学会 | CD-ROM | 177-180 | 2022.9 | 無 |
| 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | 空気調和・衛生工学会 | CD-ROM | 181-184 | 2022.9 | 無 |
| 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | 空気調和・衛生工学会 | CD-ROM | 185-188 | 2022.9 | 無 |
| 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | 空気調和・衛生工学会 | CD-ROM | 185-188 | 2022.9 | 無 |
| 空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | 空気調和・衛生工学会 | CD-ROM | 41-44 | 2022.9 | 無 |
| 日本建築学会技術報告集 | 日本建築学会 | 第28巻 第70号 | 1307-1312 | 2022.10 | 有 |
| 空気調和・衛生工学 | 空気調和・衛生工学会 | Vol.96, No.11 | 77-87 | 2022.11 | 無 |
| 空気調和・衛生工学会近畿支部学術研究発表会梗概集 | 空気調和・衛生工学会 | CD-ROM | A-2 | 2023.2 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 環境工学 | 2371-2372 | 2022.9 | 無 |
| 令和4年度土木学会全国大会第77回年次学術講演会 | (公社)土木学会 | 第77回 | V-325 | 2022.9 | 無 |
| 建築技術2022年6月号 | 株式会社建築技術 | 2022年6月号 | P130-136 | 2022.6 | 無 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|-----------------------------------|----------------|---------|
| 耐震対策 設備の耐震対策 | 山海 敏弘 | 建築環境研究室 |
| 一般構造 | 山海 敏弘 三木 保弘 | 建築環境研究室 |
| 建築設備 | 山海 敏弘 | 建築環境研究室 |
| 設備システムの比重の増大に対応した規制システム | 山海 敏弘 | 建築環境研究室 |
| 建築物におけるBCP・LCPの観点から見た建築物の水害対策と課題 | 山海 敏弘 | 建築環境研究室 |
| 高濃度化した汚水の浄化槽による処理における課題 | 山海 敏弘 | 建築環境研究室 |
| 浄化槽の性能評価における試験用汚水調整方法の拡充に関する基礎的検討 | 山海 敏弘 | 建築環境研究室 |
| 感染症と建築設備 | 山海 敏弘 | 建築環境研究室 |

住宅生産研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|--------------------------|---------------------------|
| 浴槽レス浴室のバリアフリー性能向上に向けた研究 その1 | 小野 久美子 津留崎 聖斗 布田 健 | 住宅研究部 住宅生産研究室 筑波大学 |
| 平成30年7月豪雨災害による被災住宅の復旧に併せた住宅性能向上方策に関する研究 | 小野 久美子 片山 耕治 他 | 住宅研究部 住宅生産研究室 建築研究所 |

都市研究部
都市計画研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|--------------------------------|-----------------------------|
| 共有地を持つ小規模な戸建て住宅地における緑と居住者意識の入居5年間の変化 | 熊倉 永子 他 | 都市研究部 都市計画研究室 他 |
| 「好意・利用・地域価値」につながる街路空間の緑に関する研究 その2 大規模WEBアンケートによる大丸有地区の緑化コンセプトと勤務者の好意・利用との比較 | 熊倉 永子 他 | 都市研究部 都市計画研究室 他 |
| 都市の温熱リスクに関する研究 その1 気象データアーカイブを利用した温熱シミュレーション | 熊倉 永子 他 | 都市研究部 都市計画研究室 他 |
| 都市の温熱リスクに関する研究 その2 人流ビッグデータを用いた暴露人口の算出 | 熊倉 永子 他 | 都市研究部 都市計画研究室 他 |
| 都市の温熱リスクに関する研究 その3: 建物の空調排熱の推定 | 熊倉 永子 他 | 都市研究部 都市計画研究室 他 |
| 東京都総合設計制度により創出される緑地の特徴 | 熊倉 永子 他 | 都市研究部 都市計画研究室 他 |
| 水を撒く、水で冷やす—都市の暑熱対策における水利用について | 熊倉 永子 | 都市研究部 都市計画研究室 他 |
| スマートシティの推進に向けて ～スマートシティ事例集【導入編】の公開～ | 勝又 済 熊倉 永子 地下 調 新階 寛恭 | 都市研究部 都市計画研究室 都市施設研究室 |

都市施設研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|------------------------------|---------|
| 携帯電話基地局データやWi-Fiパケットセンサーデータ等の統合による多様なスケールでの連続的な人の流動把握手法に関する研究 | 新階 寛恭 塚 友里 益子 慎太郎 他 | 都市施設研究室 |
| 多様化するニーズに対応した交通結節点の計画手法に関する研究 | 塚 友里 新階 寛恭 他 | 都市施設研究室 |
| 地域特性別に見た郊外住宅市街地における新たなモビリティ導入に関する比較研究 | 益子 慎太郎 新階 寛恭 他 | 都市施設研究室 |
| 新たなモビリティ導入に向けた試み～郊外住宅市街地を対象とした持続可能性検討～ | 益子 慎太郎 新階 寛恭 他 | 都市施設研究室 |

都市防災研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|---------------------------------------|----------------|
| 老朽化した宅地擁壁への耐震補強法の構築に向けた検討 その2: 研究概要 | 井上 波彦 竹谷 修一 土屋 直子 阿部 一臣 他 | 都市研究部 建築研究部 |
| 老朽化した宅地擁壁への耐震補強法の構築に向けた検討 その3: 2011年東北地方太平洋沖地震における仙台市の宅地擁壁被害の分析 | 竹谷 修一 井上 波彦 他 | 都市研究部 |
| 老朽化した宅地擁壁への耐震補強法の構築に向けた検討 その4: 2011年東北地方太平洋沖地震における仙台市の宅地擁壁被害と建物被害の関係 | 竹谷 修一 井上 波彦 他 | 都市研究部 |
| 老朽化した宅地擁壁への耐震補強法の構築に向けた検討 その5: 潜在する強度の推定と補強効果 | 竹谷 修一 井上 波彦 他 | 都市研究部 |
| 建物への影響を考慮した宅地擁壁の耐震補強工法の有効性検証実験 | 井上 波彦 竹谷 修一 他 | 都市研究部 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|---------------------------|----------------|----------|------------|--------|----|
| 建築技術2022年6月号 | 株式会社建築技術 | 2022年6月号 | P98-101 | 2022.6 | 無 |
| 「建築法制の制度展開の検証と再構築への展望」 | 技報堂出版 | 2022年7月 | P169-P176 | 2022.6 | 無 |
| 「建築法制の制度展開の検証と再構築への展望」 | 技報堂出版 | 2022年7月 | P176-185 | 2022.6 | 無 |
| 「建築法制の制度展開の検証と再構築への展望」 | 技報堂出版 | 2022年7月 | P241-245 | 2022.6 | 無 |
| 東北工業大学 | 東北工業大学 | 2022年7月 | - | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会梗概集 | (一社)日本建築学会 | 2022年9月 | P1755-1756 | 2022.9 | 無 |
| 2022年度空気調和・衛生工学会大会学術講演論文集 | (一社)空気調和・衛生工学会 | 2022年9月 | P74-76 | 2022.9 | 無 |
| 建築法規教材2022 | (一社)日本建築学会 | 2023年1月 | P95 | 2023.1 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-------------------|--------|------|---------|--------|----|
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | 日本建築学会 | 2022 | 285-286 | 2022.7 | 無 |
| 第37回建築生産シンポジウム論文集 | 日本建築学会 | 2022 | 15-20 | 2022.8 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-----------------|--------------|-----------------|-----------|---------|----|
| ランドスケープ研究 | (公社)日本造園学会 | 85 巻 5 号 | 573-578 | 2022.5 | 有 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 環境工学 | 2117-2118 | 2022.7 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 環境工学 | 2123-2124 | 2022.7 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 環境工学 | 2125-2126 | 2022.7 | 無 |
| 日本建築学会大会学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 環境工学 | 2127-2128 | 2022.7 | 無 |
| 都市緑化技術 | 公益財団法人都市緑化機構 | 119号 | 18-19 | 2022.9 | 無 |
| 建築雑誌 | (一社)日本建築学会 | Vol.137、No.1769 | 34-35 | 2022.12 | 無 |
| 建設マネジメント技術 | (一財)経済調査会 | 2023年2月号 | 13-19 | 2023.2 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--|--------------------|-------------|-------|---------|----|
| 第66回土木計画学研究・講演集 | (社)土木学会 | Vol.66 | 28-05 | 2022.11 | 無 |
| 第66回土木計画学研究・講演集 | (社)土木学会 | Vol.66 | 06-07 | 2022.11 | 無 |
| 第66回土木計画学研究・講演集 | (社)土木学会 | Vol.66 | 03-12 | 2022.11 | 無 |
| アーバンインフラテクノロジー推進会議 HP https://www.uit.gr.jp/tech_research2022/presentation/result.html | アーバンインフラテクノロジー推進会議 | 第34回技術研究発表会 | B03 | 2022.11 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|----------------------------|------------|------|-----------|--------|----|
| 第57回地盤工学研究発表会講演集 | (公社)地盤工学会 | 2022 | 20-7-1-06 | 2022.7 | 無 |
| 第57回地盤工学研究発表会講演集 | (公社)地盤工学会 | 2022 | 20-7-1-07 | 2022.7 | 無 |
| 第57回地盤工学研究発表会講演集 | (公社)地盤工学会 | 2022 | 20-7-1-08 | 2022.7 | 無 |
| 第57回地盤工学研究発表会講演集 | (公社)地盤工学会 | 2022 | 20-7-2-01 | 2022.7 | 無 |
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 構造 I | 605-606 | 2022.7 | 無 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--------------------|-------|-------|
| 市街地火災対策の変遷と密集市街地対策 | 竹谷 修一 | 都市研究部 |

都市開発研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|------------------------|------------|-----------------------|
| AI緑視率調査プログラムの開発 | 大橋 征幹 | 都市研究部 都市開発研究室 |
| 広域連携施設への公共交通によるアクセス性 | 石井 儀光 | 都市研究部 都市開発研究室 |
| 水面借景の変化を立体角で数値化する | 石井 儀光 他 | 都市研究部 都市開発研究室 他 |
| 樹木成長による借景喪失のモデル分析 | 石井 儀光 他 | 都市研究部 都市開発研究室 他 |
| 上水オフグリッドを見据えた水道管路配置の分析 | 石井 儀光 他 | 都市研究部 都市開発研究室 他 |
| 同心円人口密度と非一様施設密度 | 石井 儀光 他 | 都市研究部 都市開発研究室 他 |

社会資本マネジメント研究センター
社会資本マネジメント研究センター長

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|----------------------------------|------------------|
| 多様な入札契約方式の導入支援 -国総研20年の取組- | 岩崎 福久 中洲 啓太 大城 秀彰 光谷 友樹 | 社会資本マネジメント研究センター |
| インフラ分野のDXの現状と進む方向 インフラ分野のDXアクションプランのネクスト・ステージ | 齋藤 博之 | 社会資本マネジメント研究センター |

建設マネジメント研究官

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---------------------------------------|----------------|------------------|
| DXデータセンター始動！～3次元データの活用に向けて運用を開始～ | 小川 智弘 中村 英佑 | 社会資本マネジメント研究センター |
| DXデータセンターの主な機能と今後の展開～BIM/CIM原則適用に向けて～ | 小川 智弘 中村 英佑 | 社会資本マネジメント研究センター |

情報研究官

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|----------------|------------------|
| 国土交通データプラットフォームの構築に向けた取組み ～“すべてのデータを一つに”を目指して～ | 伊藤 太一 中村 英佑 | 社会資本マネジメント研究センター |

社会資本マネジメント研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|---|-----------------------------------|
| インフラ分野のDX推進に向けたデータマネジメントの課題と改善案 | 木村 泰 光谷 友樹 中洲 啓太 小川 智弘 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 総合評価落札方式における担い手確保を目的とした各種試行の効果分析 | 星野 誠 木村 泰 中洲 啓太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 技術提案・交渉方式の適用事例集の公表と今後の活用について | 光谷 友樹 木村 泰 木地 稔 楠 隆志 中洲 啓太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 担い手確保等を目的とした総合評価落札方式の多様な試行の効果分析 | 星野 誠 木村 泰 中洲 啓太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 事業促進PPP等のマネジメント業務の類型化と能力評価に関する基礎的調査 | 光谷 友樹 木村 泰 中洲 啓太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 業務における『地域の守り手』確保のための多様な発注方式の活用に関する研究 | 中洲 啓太 大城 秀彰 森本 恵美 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 技術提案・交渉方式の活用状況を踏まえた維持修繕工事・業務の実施手法に関する一考察 | 秋元 佳澄 光谷 友樹 木村 泰 中洲 啓太 木地 稔 林 基樹 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 英国・米国における包括・個別二段階契約の活用状況と競争環境に関する調査 | 中洲 啓太 森本 恵美 大城 秀彰 光谷 友樹 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 競争参加者の少ない工事の特性に関する基礎的調査 | 木地 稔 光谷 友樹 星野 誠 林 基樹 秋元 佳澄 中洲 啓太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 技術提案・交渉方式の効果的な活用方法に関する調査 | 林 基樹 光谷 友樹 木村 泰 秋元 佳澄 木地 稔 中洲 啓太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 担い手確保等に関わる総合評価の各種試行に関する調査 | 星野 誠 木村 泰 中洲 啓太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|------|--------------|------|------|---------|----|
| 建築防災 | (一財)日本建築防災協会 | 538号 | 9-12 | 2022.11 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-----------------------------------|-----------------------|--------|-----------|---------|----|
| 2022年度日本建築学会大会(北海道)学術講演梗概集 | (一社)日本建築学会 | 環境工学 | 2109-2110 | 2022.9 | 無 |
| 2022年秋季研究発表会アブストラクト集 | (公社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 | オンライン | 2-C-8 | 2022.9 | 無 |
| 2022年秋季研究発表会アブストラクト集 | (公社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 | オンライン | 2-C-9 | 2022.9 | 無 |
| 第31回地理情報システム学会研究発表大会講演論文集(CD-ROM) | (一社)地理情報システム学会 | CD-ROM | B-4-4 | 2022.10 | 無 |
| 第31回地理情報システム学会研究発表大会講演論文集(CD-ROM) | (一社)地理情報システム学会 | CD-ROM | A-5-4 | 2022.10 | 無 |
| 応用地域学研究 | 応用地域学会 | No.26 | 27-35 | 2023.3 | 有 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|---------|------------------|-------------|---------|--------|----|
| JACIC情報 | (一財)日本建設情報総合センター | 125号 | 119-124 | 2022.4 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.65 No.1 | 8-9 | 2023.1 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------|--------------|-------------|-------|--------|----|
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.9 | 48-49 | 2022.9 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.65 No.1 | 14-17 | 2023.1 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--------|--------------|-------------|-------|--------|----|
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.65 No.1 | 10-13 | 2023.1 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|---------------------------------------|----------------------|-------------|---------|--------|----|
| 第4回「i-Constructionの推進に関するシンポジウム」発表論文集 | (公社)土木学会 建設マネジメント委員会 | 第3回 | IV-④-3 | 2022.7 | 無 |
| JACIC情報 | (一財)日本建設情報総合センター | 126号 | 103-108 | 2022.8 | 無 |
| 建設マネジメント技術 | (一財)経済調査会 | 2022年10月号 | 8-15 | 2022.8 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.9 | 8-11 | 2022.9 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.9 | 12-15 | 2022.9 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.64 No.9 | 51-52 | 2022.9 | 無 |
| 令和4年度土木学会全国大会第77回 年次学術講演会講演概要集 | (公社)土木学会 | 第77回 | IV-509 | 2022.9 | 無 |
| 令和4年度土木学会全国大会第77回 年次学術講演会講演概要集 | (公社)土木学会 | 第77回 | VI-505 | 2022.9 | 無 |
| 令和4年度土木学会全国大会第77回 年次学術講演会講演概要集 | (公社)土木学会 | 第77回 | VI-514 | 2022.9 | 無 |
| 令和4年度土木学会全国大会第77回 年次学術講演会講演概要集 | (公社)土木学会 | 第77回 | VI-511 | 2022.9 | 無 |
| 令和4年度土木学会全国大会第77回 年次学術講演会講演概要集 | (公社)土木学会 | 第77回 | VI-530 | 2022.9 | 無 |

| | | |
|---|---|-----------------------------------|
| 公共事業におけるデータマネジメントの課題と改善策 | 木村 泰 光谷 友樹 木地 稔 楠 隆志 中洲 啓太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 公共事業の再評価結果を用いたリスク発現事例の分析 | 木地 稔 光谷 友樹 大城 秀彰 木村 泰 楠 隆志 中洲 啓太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 総合評価落札方式における担い手確保等に関する各種試行の効果と活用に関する一考察 | 星野 誠 木村 泰 中洲 啓太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 技術提案・交渉方式の適用工事における施工条件等の分析 | 楠 隆志 光谷 友樹 木村 泰 木地 稔 中洲 啓太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 事業促進PPP等の各種マネジメント業務の体系化と能力評価に関する調査 | 光谷 友樹 木村 泰 中洲 啓太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 国内外の公共調達制度の変遷を踏まえた入札契約方式の選択と改善の考え方 | 中洲 啓太 光谷 友樹 森本 恵美 吉井 拓也 井上 圭介 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 技術提案・交渉方式を活用した大樋橋西高架橋工事 | 木村 泰 光谷 友樹 中洲 啓太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| DXに資する公共調達制度改善の取組 | 木村 泰 光谷 友樹 星野 誠 中洲 啓太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |
| 公共調達におけるDX推進上の課題と対応策 | 中洲 啓太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 |

社会資本システム研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|----------------------------------|---------------------------------|
| 画像計測による鉄筋配置に関する検査手法の確立に向けた取り組み | 近藤 隆行 市村 靖光 長谷川 雄一 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本システム研究室 |
| 建設技能労働者の職業訓練制度に関する国際比較と考察 | 市村 靖光 関根 健太 瀬崎 智之 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本システム研究室 |
| 建設現場の労働環境改善に向けたコンクリート 躯体工の資材等運搬状況における整理及び検討 | 山口 悟司 鈴木 宏幸 市村 靖光 瀬崎 智之 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本システム研究室 |
| 技能労働者の人材確保の持続可能性に関する調査 | 関根 健太 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本システム研究室 |

社会資本施工高度化研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|----------------------|----------------------------------|
| 建設DX 実験フィールドにおける土工フィールドの整備と災害対応向けショベルの活用に向けた検討と 取組み | 大槻 崇 山下 尚 他 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本施工高度化研究室 |
| 橋梁下部工における3次元計測技術の出来形管理への適用性の検討 | 原 直之 山下 尚 小塚 清 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本施工高度化研究室 |
| UAV による空中写真測量を用いた土工の出来形管理に関する検討 | 池田 和敏 山下 尚 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本施工高度化研究室 |
| 建設機械のドロップイン軽油代替燃料によるCO2削減活動 | 大槻 崇 他 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本施工高度化研究室 |
| 現場の環境対策を考慮した土木施工の安全対策の高度化に向けて | 大槻 崇 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本施工高度化研究室 |
| 建設施工時におけるデータ連携(API連携)に関する取組 ～国土交通省 i-Constructionの更なる発展 を目指して～ | 大槻 崇 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本施工高度化研究室 |

社会資本情報基盤研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--------------------------------|----------------|---------------------------------|
| DXデータセンターの構築について | 中村 英佑 小川 智弘 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本情報基盤研究室 |
| 既存道路構造物の簡易な3次元点群データ計測方法に関する研究 | 郭 栄珠 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本情報基盤研究室 |
| MMSで取得したデータを用いた案内標識の情報を取得する技術 | 大手 方如 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本情報基盤研究室 |
| 既設道路橋の点群計測データを用いた3次元モデル作成方法の検討 | 郭 栄珠 西村 徹 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本情報基盤研究室 |

緑化生態研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|---------------|--|
| 都市の緑農環境が有する機能に関する調査研究 | 金 甫炫 大石 智弘 | 社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 内閣府 沖縄総合事務局 |
| 緑地が有する雨水貯留浸透機能の評価方法に関する調査研究 | 金 甫炫 大石 智弘 | 社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 内閣府 沖縄総合事務局 |
| 島根県三瓶山麓の火入れ草原におけるヤマナラシの萌芽による更新特性 | 飯塚 康雄 他 | 社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 |
| 樹木腐朽診断機器によるデータと腐朽程度の関係① ～腐朽空洞率と断面性状の比較～ | 飯塚 康雄 他 | 社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 |
| 樹木腐朽診断機器によるデータと腐朽程度の関係② ～部位ごとの機器データと材質密度の比較～ | 飯塚 康雄 他 | 社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 |
| 樹木腐朽診断機器によるデータと腐朽程度の関係③ ～機器データと材質密度の相関～ | 飯塚 康雄 他 | 社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 |
| 静岡県西伊豆町宮ヶ原天神社のスタジイにおける倒伏検証と今後との対策検討 | 飯塚 康雄 他 | 社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 |

| | | | | | |
|--------------------------------|----------------------|-------------|-------|---------|---|
| 第40回建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会 講演集 | (公社)土木学会 建設マネジメント委員会 | 第40回 | 1-10 | 2022.12 | 無 |
| 第40回建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会 講演集 | (公社)土木学会 建設マネジメント委員会 | 第40回 | 1-11 | 2022.12 | 無 |
| 第40回建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会 講演集 | (公社)土木学会 建設マネジメント委員会 | 第40回 | 2-6 | 2022.12 | 無 |
| 第40回建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会 講演集 | (公社)土木学会 建設マネジメント委員会 | 第40回 | 2-7 | 2022.12 | 無 |
| 第40回建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会 講演集 | (公社)土木学会 建設マネジメント委員会 | 第40回 | 2-9 | 2022.12 | 無 |
| 土木学会論文集F4(建設マネジメント) | (公社)土木学会 | Vol.78 No.2 | 63-74 | 2023.1 | 有 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | Vol.65 No.1 | 57-58 | 2023.1 | 無 |
| JACIC情報 | (一財)日本建設情報総合センター | 127号 | 73-77 | 2023.2 | 無 |
| ベース設計資料 | (株)建設工業調査会 | No.192 | 35-38 | 2023.3 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|---------------------------------------|----------------------|----------|---------|---------|----|
| 第4回「i-Constructionの推進に関するシンポジウム」発表論文集 | (公社)土木学会 建設マネジメント委員会 | 第4回 | 53-56 | 2022.7 | 無 |
| 第40回建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会 講演集 | (公社)土木学会 建設マネジメント委員会 | 第40回 | 179-182 | 2022.12 | 無 |
| 第40回建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会 講演集 | (公社)土木学会 建設マネジメント委員会 | 第40回 | 219-222 | 2022.12 | 無 |
| 建設マネジメント技術 | (一財)経済調査会 | 2023年1月号 | 17-20 | 2023.1 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-----------------------------|-----------------------|---|---------------|---------|----|
| 令和4年度建設施工と建設機械シンポジウム論文集・梗概集 | (一社)日本建設機械施工協会 | https://jcmnet.or.jp/r04/sympo-ronbun/ | p9~12 | 2022.11 | 有 |
| 令和4年度建設施工と建設機械シンポジウム論文集・梗概集 | (一社)日本建設機械施工協会 | https://jcmnet.or.jp/r04/sympo-ronbun/ | p43~46 | 2022.11 | 有 |
| 令和4年度建設施工と建設機械シンポジウム論文集・梗概集 | (一社)日本建設機械施工協会 | https://jcmnet.or.jp/r04/sympo-ronbun/ | p47~50 | 2022.11 | 有 |
| 令和4年度建設施工と建設機械シンポジウム論文集・梗概集 | (一社)日本建設機械施工協会 | https://jcmnet.or.jp/r04/sympo-ronbun/ | p63~66 | 2022.11 | 有 |
| 建設マネジメント技術 2022年11月号 | (一財)経済調査会 | 534号 | p20~p24 | 2022.11 | 無 |
| 農業食料工学会誌85(2) | (一社)農業食料工学会(旧 農業機械学会) | 第85巻第2号 | 67(15)~72(20) | 2023.3 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|---------------------------------------|----------------------|----------|--------|---------|----|
| 建設マネジメント技術 | (一財)経済調査会 | 2022・6月号 | 33-37 | 2022.6 | 無 |
| 第4回「i-Constructionの推進に関するシンポジウム」発表論文集 | (公社)土木学会 建設マネジメント委員会 | 第4回 | Ⅲ-①-49 | 2022.7 | 無 |
| 機関誌(デジタル道路地図 No.77) | (一財)日本デジタル道路地図協会 | 7月 夏号 | 6-7 | 2022.7 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | 11月号 | 34-37 | 2022.11 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|------------------|------------|----------|---------|---------|----|
| 2022年度日本造園学会全国大会 | (公社)日本造園学会 | - | P21 | 2022.6 | 無 |
| 日本緑化工学会誌 | 日本緑化工学会 | 48 巻 1 号 | 160-163 | 2022.9 | 無 |
| 日本緑化工学会誌 | 日本緑化工学会 | 第48巻第2号 | 357-363 | 2022.11 | 有 |
| 樹木医学会第27 回大会要旨集 | 樹木医学会 | 第27回 | 32 | 2022.12 | 無 |
| 樹木医学会第27 回大会要旨集 | 樹木医学会 | 第27回 | 33 | 2022.12 | 無 |
| 樹木医学会第27 回大会要旨集 | 樹木医学会 | 第27回 | 34 | 2022.12 | 無 |
| 樹木医学会第27 回大会要旨集 | 樹木医学会 | 第27回 | 37 | 2022.12 | 無 |

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|-----------------------|--|
| 国営昭和記念公園シンボルツリーの保全対策 | 飯塚 康雄 他 | 社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 |
| 緑地が有する雨水浸透能力に関する既存研究の整理 | 金 甫炫 松本 浩 大石 智弘 | 社会資本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 内閣府 沖縄総合事務局 |
| 港湾・沿岸防災研究室 | | |
| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
| Evaluation of Probability of External Force Acting on Shore Protection Facilities | 岡本 侃大 本多 和彦 | 沿岸・海洋防災研究部 港湾・沿岸防災研究室 |
| AIによる海面等の推定と錆汁・鉄筋露出の検出—港湾の施設の点検診断効率化を目指して— | 里村 大樹 | 沿岸・海洋防災研究部 港湾・沿岸防災研究室 |
| UAVとAIを活用した港湾の施設の点検診断の効率化 | 里村 大樹 | 沿岸・海洋防災研究部 港湾・沿岸防災研究室 |

海洋環境・危機管理研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|------------------------------|----------------------------|
| New possibilities for climate change countermeasures in ports: Organic carbon containment and creation of blue carbon ecosystems through beneficial utilization of dredged soil | 岡田 知也 内藤 了二 他 | 沿岸・海洋防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 |
| ホソウミナナの繁殖場としての生息場の評価手法に関する検討 | 秋山 吉寛 内藤 了二 岡田 知也 他 | 沿岸・海洋防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 |
| 横浜港において創出したブルーカーボン生態系の環境価値の評価 | 岡田 知也 他 | 沿岸・海洋防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 |
| 海苔づくりを通して見た都市沿岸域の環境評価に関する予察的研究—その3— | 岡田 知也 他 | 沿岸・海洋防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 |
| 直立港湾構造物に付加する海藻繁茂技術の検討 | 岡田 知也 他 | 沿岸・海洋防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 |
| Observations of mobile macro-epifauna on pumice rafts generated by Fukutoku-Oka-no-Ba volcano in Oku Port, Okinawa Prefecture | 秋山 吉寛 岡田 知也 他 | 沿岸・海洋防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 |
| 千葉市生実川河口で確認された干潟性腹足類ウミミナとホソウミナナ個体群 | 秋山 吉寛 他 | 沿岸・海洋防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 |
| Record of Batillaria multiformis (Lischke 1869) (Gastropoda: Batillariidae) on the tidal flat of the Edogawa River after 27 years from the last observation | 秋山 吉寛 他 | 沿岸・海洋防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 |
| 干潟造成に活用した浚渫土砂中に含まれる有機物の残存についての基礎調査 | 内藤 了二 岡田 知也 秋山 吉寛 | 沿岸・海洋防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 |
| 建設発生土に含まれる陰イオン界面活性剤(AES)の分解特性 | 内藤 了二 岡田 知也 秋山 吉寛 | 沿岸・海洋防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 |
| 還元条件下での静置溶出実験におけるヒ素及びリンの溶出抑制効果 | 内藤 了二 岡田 知也 秋山 吉寛 | 沿岸・海洋防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 |
| 小樽運河北部の軟体動物相 | 秋山 吉寛 内藤 了二 他 | 沿岸・海洋防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|----------------|--------------|---------|------|---------|----|
| 樹木医学会第27回大会要旨集 | 樹木医学会 | 第27回 | 48 | 2022.12 | 無 |
| 土木技術資料 | (一財)土木研究センター | 令和5年2月号 | 8-11 | 2023.2 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|---|---|--------------|-----------|---------|----|
| The Proceedings of the 32nd (2022) International Ocean and Polar Engineering Conference | International Society of Offshore and Polar Engineers (ISOPE) | | 2614-2621 | 2022.6 | 有 |
| AI・データサイエンス論文集 | 土木学会 | vol.3, No.J2 | 360-371 | 2022.11 | 有 |
| 情報誌「港湾」 | (公社)日本港湾協会 | vol.99, No.8 | 18-19 | 2022.8 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|---------------------------|----------|----------------|-------------|---------|----|
| Marine Policy | Elsevier | 141 | 105072 | 2022.6 | 有 |
| 土木学会論文集B3(海洋開発)特集号 | 土木学会 | 78(2) | 1_697-1_702 | 2022.6 | 有 |
| 日本沿岸域学会「研究討論会」 | 日本沿岸域学会 | 34 | | 2022.7 | 無 |
| 日本沿岸域学会「研究討論会」 | 日本沿岸域学会 | 34 | | 2022.7 | 無 |
| 日本沿岸域学会「研究討論会」 | 日本沿岸域学会 | 34 | | 2022.7 | 無 |
| Aquatic Animals | アクオス研究所 | 2022 | AA2022-13 | 2022.7 | 有 |
| 水生動物 | アクオス研究所 | 2022 | AA2022-17 | 2022.9 | 有 |
| Biogeography | 日本生物地理学会 | 24 | 53-63 | 2022.9 | 有 |
| 土木学会論文集B2(海岸工学) | 土木学会 | Vol. 78, No. 2 | 1_913-1_918 | 2022.11 | 有 |
| 第59回環境工学研究フォーラム ポスター報告 | 土木学会 | - | - | 2022.11 | 有 |
| 第59回環境工学研究フォーラム ポスター報告 | 土木学会 | - | - | 2022.11 | 有 |
| 小樽市総合博物館紀要 | 小樽市総合博物館 | 36 | 13-20 | 2023.3 | 有 |

港湾計画研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|-------|------------------|
| コンテナターミナルにおける遠隔操作RTG導入に対応したレイアウト及びオペレーションに関する基本的考察 | 上田 剛士 | 港湾研究部 港湾計画研究室 |

港湾システム研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---|-------------------------|--------------------|
| Evaluation of Japanese port policies through network analysis | Yasuhiro Akakura | 港湾研究部 港湾システム研究室 |
| コンテナターミナルにおける沖待ちの把握・分析 | 赤倉 康寛 | 港湾研究部 港湾システム研究室 |
| サプライチェーン・クライシス下の我が国の対欧米コンテナ輸送の停滞状況の分析 | 赤倉 康寛 長津 義幸 | 港湾研究部 港湾システム研究室 |
| 我が国のコンテナターミナルにおける船舶の沖待ちによるCO2排出量と対策効果の推計 | 赤倉 康寛 | 港湾研究部 港湾システム研究室 |
| 新型コロナウイルス感染症の流行や脱炭素化による我が国海運貨物量への影響分析 | 長津 義幸 赤倉 康寛 | 港湾研究部 港湾システム研究室 |
| Analysis of Deterioration of Port Function and Long Offshore Waiting under Global Shipping Crisis | Yasuhiro AKAKURA | 港湾研究部 港湾システム研究室 |
| 生産・輸送途絶の影響評価のための自動車産業グローバルサプライチェーンモデルの構築 | 赤倉 康寛 | 港湾研究部 港湾システム研究室 |
| 港湾計画改訂における品目別コンテナ貨物量予測手法の比較分析 | 中川 元気 長津 義幸 赤倉 康寛 | 港湾研究部 港湾システム研究室 |
| 我が国のコンテナターミナルにおける沖待ち時間・量の把握・分析 ーリアルタイム把握システムの開発ー | 赤倉 康寛 | 港湾研究部 港湾システム研究室 |

港湾施設研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|---|------------------|
| 直轄事務所等を対象とした技術相談窓口の活用状況と相談内容の今後の活用方針 | 竹信 正寛 | 港湾研究部 港湾施設研究室 |
| Updating Epistemic Uncertainty in Reliability Analysis for Pier Pile Stress Using Data in Construction and Maintenance Phase | Masahiro Takenobu, Yasumitsu Mikami, Masafumi Miyata, Shogo Miyajima, Noriki Sugahara, Daisuke Tatsumi, Shota Homma, and Yu Otake | 港湾研究部 港湾施設研究室 |
| 棧橋の管内水・付加質量が固有周期に及ぼす影響の評価と予測モデルの構築 | 菅原 法城 竹信 正寛 福永 勇介 野津 厚 長坂 陽介 | 港湾研究部 港湾施設研究室 |
| Applicability of ROM to Seismic Response Analysis of Caisson type Seismically Strengthened Quay Walls against Level2 Ground motion | Yusuke Fukunaga, Masafumi Miyata, Yu Otake, Naoki Sumioka, Noriki Sugahara and Masahiro Takenobu | 港湾研究部 港湾施設研究室 |

港湾施工システム・保全研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|--|---|-------------------------|
| 浮泥堆積域における船舶が航行可能な水深の効率的な推計手法の提案 | 坂田 憲治(国総研) 中川 康之(港空研) 岩波 光保(東京工業大) 井山 繁(元・国総研) | 港湾研究部 港湾施工システム・保全研究室 |
| ICT浚渫工におけるマルチビーム測深データを対象とした深層学習によるノイズ処理の検討 | 小川 雅史(国総研) 辰巳 大介(国総研) | 港湾研究部 港湾施工システム・保全研究室 |
| ケーソン式防波堤の建設時におけるCO2排出量の傾向分析と概略推定手法の検討 | 中村 董(港空研) 川端 雄一郎(港空研) 辰巳 大介(国総研) | 港湾研究部 港湾施工システム・保全研究室 |
| 基礎捨石工の出来形計測を対象としたマルチビーム測深の適用性に関する研究 | 辰巳 大介(国総研) 小川 雅史(元・国総研) 川上 司(国総研) | 港湾研究部 港湾施工システム・保全研究室 |

空港計画研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|---------------------------------|-------|------------------|
| 空港除雪の自動化・省力化のための除雪車両走行・操作データの分析 | 黒田 優佳 | 空港研究部 空港計画研究室 |

空港施設研究室

| 論文名 | 執筆者名 | 執筆者所属 |
|------------------|-------|------------------|
| コンクリート舗装の剛比半径の考察 | 坪川 将丈 | 空港研究部 空港施設研究室 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|------|----------------|---------|---------|---------|----|
| 港湾荷役 | (一社)港湾荷役システム協会 | 第67巻第6号 | 616-622 | 2022.11 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-----------------------------|----------------------|---------|-------------|---------|----|
| Transport Policy | Elsevier Ltd | Vol.135 | 59-70 | 2023.3 | 有 |
| 第2回新しい国際コンテナ戦略港湾政策の進め方検討委員会 | 国土交通省 | - | - | 2023.3 | 無 |
| 第66回 土木計画学研究発表会 | (公社)土木学会 | 第66回 | - | 2022.11 | 無 |
| 土木学会論文集B3(海洋開発) | (公社)土木学会 | Vol.78 | I_289-I_294 | 2022.10 | 有 |
| 土木学会論文集B4(海洋開発) | (公社)土木学会 | Vol.78 | I_313-I_318 | 2022.10 | 有 |
| IAME 2022 Conference | IAME 2022 Conference | - | D4-1-1 | 2022.9 | 有 |
| 第39回 日本物流学会全国大会 | 日本物流学会 | 第39回 | - | 2022.9 | 無 |
| 2022年度 日本沿岸域学会全国大会 | 日本沿岸域学会 | 2022年度 | - | 2022.7 | 無 |
| 2023年度 日本沿岸域学会全国大会 | 日本沿岸域学会 | 2023年度 | - | 2022.7 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|--|------------|------------|---------|---------|----|
| 雑誌「港湾」 | (公社)日本港湾協会 | 99巻 | 14 | 2022.8 | 無 |
| The 8th international symposium for geotechnical safety & risk | | ISGSR 2022 | 936-941 | 2022.12 | 有 |
| 令和4年度土木学会全国大会第77回 年次学術講演会講演概要集 | (公社)土木学会 | 第76回 | - | 2022.9 | 無 |
| The 8th international symposium for geotechnical safety & risk | | ISGSR 2022 | 767-772 | 2022.12 | 有 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|---------------------|----------|-------|------------|---------|----|
| 土木学会論文集B3(海洋開発) | (公社)土木学会 | 78巻1号 | pp.1-10 | 2022.5 | ○ |
| 土木学会論文集B3(海洋開発) | (公社)土木学会 | 78巻2号 | pp.151-156 | 2022.10 | ○ |
| 土木学会論文集B3(海洋開発) | (公社)土木学会 | 78巻2号 | pp.307-312 | 2022.10 | ○ |
| 土木学会論文集F4(建設マネジメント) | (公社)土木学会 | 78巻2号 | pp.1-8 | 2023.1 | ○ |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-----------------|----------|------|---|---------|----|
| 第23回空港技術報告会発表論文 | 国土交通省航空局 | 第23回 | - | 2022.12 | 無 |

| 書籍名 | 発行所 | 巻号 | 頁 | 発行年月 | 査読 |
|-----------------------------------|----------|------|---|--------|----|
| 令和4年度土木学会全国大会第77回 年次学術講演会講演概要集 | (公社)土木学会 | V-93 | | 2022.9 | 無 |

4. 関係機関表彰

4. 表彰

令和4年度に、国総研職員が国交省以外の機関等から論文、講演または展示等、国総研の成果に対する表彰を受けたものを下記に示す。

| No. | 受賞日 | 授賞機関 | 表彰等名 | 所属 | 氏名 | 業績・論文名等 |
|-----|----------------|---|--|--|---|---|
| 1 | 令和4年 5月19日 | ダム工学会 | 令和4年度ダム工学会賞「論文賞」 | 河川研究部 大規模河川構造物研究室 | 小堀 俊秀 | ロックフィルダムの安全管理を目的としたGPS変位計測の利用と堤体変形特性の評価 |
| 2 | 令和4年 6月10日 | (公社) 土木学会 | 令和3年度土木学会賞 田中賞(論文部門) | 企画部企画課 元九州地方整備局 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 土木研究所 構造物メンテナンス 研究センター | 宮原 史 今村 隆浩 西田 秀明 星限 順一 | 熊本地震で被災した鋼鉄桁連続橋に対する耐荷性能の挽回方策の考案と設計上の配慮 |
| 3 | 令和4年 6月14日 | (公社) 地盤工学会 | 令和3年度地盤工学会技術業績賞 | 札幌市清田区里塚地区 市街地復旧技術検討 会議(国総研、土 研、寒地土研) | 同左 | 平成30年北海道胆振東部地震により被災した札幌市清田区里塚地区の市街地復旧プロジェクト |
| 4 | 令和4年 6月18日 | (公社) 土木学会 水工学委員会 | 2023年河川技術に関するシンポジウム優秀発表者賞 | 河川研究部 水循環研究室 | 諸岡 良優 | VR技術を用いた河川水位予測情報の3次元表示に関する技術開発 |
| 5 | 令和4年 8月3日 | (一財) 国土技術研究 センター | 第24回国土技術開発賞 入賞 | 河川研究部 水害研究室 日本工営株式会社 | 板垣 修 村上 あすか 伊藤 顕子 | 水防活動支援情報共有システム |
| 6 | 令和4年 8月3日 | (公社) 土木学会建設 マネジメント 委員会 | 令和3年度建設マネジメント問題に関する研究・発表討論会 グッド・プラクティス賞 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 | 秋元 佳澄 光谷 友樹 木村 泰 林 基樹 木地 稔 中洲 啓太 | 技術提案・交渉方式の導入と改善に関する取組 |
| 7 | 令和4年 8月3日 | (公社) 土木学会建設 マネジメント 委員会 | 令和3年度建設マネジメント問題に関する研究・発表討論会 優秀講演賞 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本マネジメント研究室 | 林 基樹 | 技術提案・交渉方式適用工事の事例分析 |
| 8 | 令和4年 9月6日 | (一社) 水文・水資源 学会 | 論文奨励賞 | 土砂災害研究部 土砂災害研究室 | 金澤 瑛 | 山地源流域における湧水の涵養域の推定 |
| 9 | 令和4年 11月17日 | ダム工学会 | 令和4年度ダム工学会研究発表会・講習会 優秀発表賞 | 河川研究部 大規模河川構造物研究室 | 小堀 俊秀 | ダム施設のより効果的な維持管理のためのリスク構造の可視化の試み |
| 10 | 令和4年 11月25日 | アーバンイン フラ・テクノ ロジー推進会 議 | 第34回技術研究発表会 奨励賞(情報・防災・交通部門) | 都市施設研究室 都市開発研究室 他 | 益子 慎太郎 新階 寛恭 石井 儀光 他 | 新たなモビリティ導入に向けた試み～郊外住宅市街地を対象とした持続可能性検討～ |
| 11 | 令和5年 1月26日 | (一財) 茨城県科学技 術振興財団つ くばサイエ ンス・アカデ ミー | ベスト産業実用化賞 | 河川研究部 水循環研究室 | 諸岡 良優 | VR技術を用いた河川水位予測情報の3次元表示に関する技術開発 |

5. 広報活動

5.1 広報活動について

○広報計画の策定

- 広報計画では国民の認知を広め、住宅・社会資本分野における国の研究機関としての信頼を高めるための「広く認知を高める広報」、研究段階の特性に応じて研究内容が専門家に伝わるための「研究段階の特性に応じた広報」を広報の二本柱としている。
- 広報計画は所としての方針を示したものと位置付け、社会情勢の変化等、改定の必要性が生じた際に改定の検討を行うこととしたことから、令和4年度当初は広報計画の改定は実施しなかった。令和4年度にはSNSによる取組を始めたことから、令和5年度に向けて令和5年3月にSNSに関する記載を追加するなどの広報計画の改定を行った。
- 広報活動を重点的かつ効率的に実施するため、以下の3つの項目を重点項目に設定するとともに、令和4年度に取り組むべき具体的な広報活動を盛り込んだ令和4年度広報計画アクションプランを令和4年7月に策定した。
 - (1) 広く認知を高める広報（記者発表）
 - (2) 研究活動についての広報（ホームページの充実や、実験等の動画による発信）
 - (3) 研究成果の社会実装のための情報提供

○主な広報活動の実施

- つくば地区での広報活動の方針検討および広報の効果的な実施を目的に、管理部門及び各研究部の代表者からなる広報戦略室会議を開催した。
- 令和4年度の記者発表件数は82件となった。記者発表を中心として、広報活動を行った結果、令和4年度の各種メディアにて報道件数は203件となった。

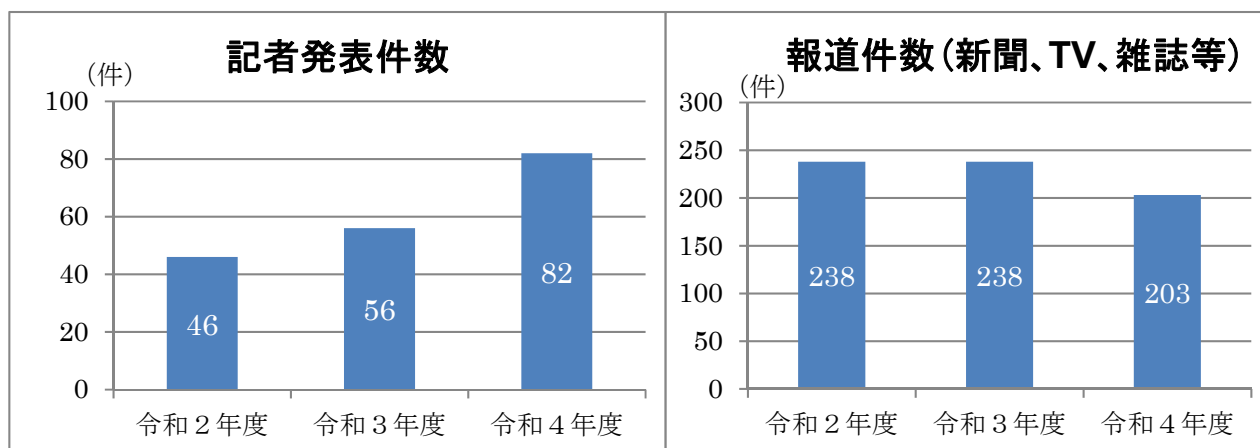


図1 記者発表件数（人事異動、指名停止措置を除く。）ならびに報道件数

- 国総研が実施する災害時の専門家としての現地支援や災害調査等について、ホームページ上で発信した。令和4年度は7月、8月の豪雨災害、台風第14号、第15号、山形県で発生した土砂災害等に対する国総研の活動を取りまとめて発信した。
- 令和4年度国総研講演会を3年ぶりとなる対面とライブ配信でのハイブリッド形式で開催し、会場で約180名、ライブ配信で約500名の参加を得た。
- 外部のイベント（ぼうさいこくたい、つくば科学フェスティバル、テクノロジーショーケース）での展示・発表等により、国総研の取り組みについて紹介した。
- イベントや実験等の動画として、第21回東京湾シンポジウムの講演、合流支援情報提供システム

の効果検証実験、共同研究成果報告会「木造住宅の雨漏り、結露、劣化リスクを考える」、流域治水デジタルテストベッド共創 web セミナー説明等に関する動画を制作し、YouTube 上で公開した。

- 国総研英語版ホームページにおいて、国総研ホームページでの国総研資料の新規掲載に合せた随時更新や、記者発表資料の英訳資料の掲載、日越大学とのジョイントセミナーの開催報告の掲載等を行った。
- 第 29 回目となる「ボール紙で作る橋コンテスト」を開催し、つくば市内の小学校 4, 5 年生から 413 作品の応募があった。入賞した 18 作品に対して、コロナ禍で感染リスクに配慮しながら表彰式を開催した。
- 職員の広報スキルの向上のため、「SNS を用いた効果的な広報」をテーマとして、所内講演会を開催した。
- 関係者や技術者間でのノウハウの共有、技術の普及、技術力向上や技術開発を目的に、建設 DX 実験フィールドを活用して「遠隔施工等実演会」（施工 DX チャレンジ 2022）を開催した。
- 環境ビッグデータとその活用について情報共有等を行うため開催された第 4 回環境研究機関連絡会交流セミナーにおいて、「ビッグデータを活用した建築物の脱炭素化に関する施策検討」と題して講演を行った。

5.2 記者発表一覧

令和4年度中に国総研では、82件の記者発表を行った。以下に記者発表実績の一覧を示す。

| 記者発表日 | 記者発表内容 | 担当部課室等 |
|-----------|--|--------------------|
| 令和4年4月25日 | 木造建築物の外壁通気工法の性能評価に関する共同研究者を募集 | 材料・部材基準研究室 |
| 令和4年4月26日 | AIを活用した送風機運転の最適化によりエネルギー消費を削減！ | 下水処理研究室 |
| 令和4年4月26日 | 小規模処理場にもメタン発酵システムを導入し低コスト・省エネルギーを実現！ | 下水処理研究室 |
| 令和4年4月26日 | 「DX データセンターにおける3次元データ利用環境の官民連携整備に関する共同研究」を開始します | 社会資本情報基盤研究室 |
| 令和4年4月27日 | 国総研の研究者が「(一社)情報処理学会2021年度業績賞」を受賞しました ～研究成果は「パーソントリップ調査」などで活用されています～ | 道路研究室 |
| 令和4年5月9日 | ICT施工に関する基準類の提案を募集 | 社会資本施工高度化研究室 |
| 令和4年5月24日 | “社会の「これから」をつくる研究所”『国総研』 令和4年度の取組み内容が決定しました！！ ～3つのメインテーマと主な取組み事例～ | 企画課 企画調整課 |
| 令和4年5月26日 | 国総研、土研、寒地土研の技術支援による復旧事業が地盤工学会技術業績賞・土木学会技術賞を受賞 ～北海道胆振東部地震で被災した市街地の早期復旧に貢献～ | 道路基盤研究室 |
| 令和4年5月30日 | 「多能工施工によるコンクリート躯体工等の土木現場施工の生産性向上に関する共同研究」の共同研究者を募集します | 社会資本システム研究室 |
| 令和4年6月3日 | “社会の「これから」をつくる研究所”『国総研』「国総研レポート2022」を国総研HPに公開します！ | 研究評価・推進課 企画調整課 |
| 令和4年6月17日 | 国総研の研究者らが「土木学会賞田中賞(論文部門)」を受賞しました ～橋全体としての耐荷性能に着目した復旧方策を考案～ | 企画課 |
| 令和4年6月20日 | 建設現場の生産性を向上する革新的技術を募集します ～建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト～ | 社会資本システム研究室 |
| 令和4年6月28日 | 防災ゲーム体験イベントに国総研が参加します ～「防災クイズ&ゲーム Day2022」に出展します～ | 道路地震防災研究室 |
| 令和4年7月12日 | 道路トンネルの定期点検を支えます！ ～道路トンネルの変状・異常を解説した初の事例集を公表～ | 構造・基礎研究室 |
| 令和4年7月15日 | 建設コンサルタント業務18件と技術者22名を表彰 ～令和3年度 国総研「優良業務及び優秀技術者表彰」～ | 人事厚生課 管理課 |
| 令和4年8月25日 | “社会の「これから」をつくる研究所”『国総研』 ～GX、DX、防災・減災・国土強靱化に向けた6つの研究予算を新規要求～ | 企画課 企画調整課 |
| 令和4年8月26日 | 港湾工事における二酸化炭素排出量の削減をさらに推進！ ～第4回検討WGを開催～ | 港湾施工システム・ 保全研究室 |
| 令和4年9月1日 | 第22回東京湾シンポジウムの開催 ～近年における東京湾の環境の変化～ | 海洋環境・危機管理 研究室 |
| 令和4年9月12日 | 道路をよりよくするための技術研究課題を募集します ～「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」の募集について～ | 構造・基礎研究室 |
| 令和4年9月21日 | 令和4年度港湾・空港等リサイクル推進検討会(第1回)を開催します ～リサイクル材料の更なる利用促進、SDGs達成への貢献を目指して！～ | 港湾施工システム・ 保全研究室 |

| 記者発表日 | 記者発表内容 | 担当部課室等 |
|------------|--|----------------|
| 令和4年9月28日 | 国総研資料第1222号『土砂災害分野におけるL積率法を用いた解析雨量プロダクトの確率化手法』を刊行します！ | 土砂災害研究室 |
| 令和4年10月6日 | 「発注者責任を果たすための今後の建設生産・管理システムのあり方に関する懇談会」の開催 ～「データマネジメント」や「GXに向けた取り組み」の観点から今後の建設生産・管理システムのあり方を議論～ | 社会資本マネジメント研究室 |
| 令和4年10月11日 | 道路構造物群の維持管理計画の策定・更新に向けて共同研究者を募集 ～既設道路構造物群の維持管理計画の策定・更新手法に関する共同研究～ | 橋梁研究室 |
| 令和4年10月17日 | R5 河川砂防技術研究開発 公募開始！ ～産学官の連携で技術研究開発を促進～ | 河川研究室 |
| 令和4年10月21日 | スマートシティ全国76の最新事例をまとめて紹介 ～スマートシティ事例集【導入編】の公開～ | 都市計画研究室 |
| 令和4年10月25日 | 「港湾技術研究所」の設立60周年を記念 ～令和4年度 港湾空港技術講演会を開催しました～ | 企画調整課 |
| 令和4年10月28日 | 「遠隔施工等実演会」(施工DXチャレンジ2022)の開催 | 社会資本施工高度化研究室 |
| 令和4年10月31日 | 令和4年度国総研講演会を開催します ～今年メインテーマは「気候変動への対応」～ | 企画課 企画調整課 |
| 令和4年11月1日 | オフィスビル等の省エネ性能に関する最新調査結果を公表 ～建築物の脱炭素化に関する施策検討を支援～ | 建築環境研究室 |
| 令和4年11月7日 | 令和5年度 国総研交流研究員の募集 ～国総研で社会資本整備に関する技術を学びたい技術者を募集します～ | 企画課 企画調整課 |
| 令和4年11月7日 | 国総研、3年ぶりにJICA研修を受入れ ～ベトナム国プロジェクトで座学・施設見学を実施～ | 国際研究推進室 |
| 令和4年11月7日 | 「土木の日 2022」一般公開を行います ～体験教室や実験施設の見学で土木を学ぼう！～ | 企画課 |
| 令和4年11月8日 | “社会の「これから」をつくる研究所”『国総研』 令和4年度第2次補正予算の概要 ～防災・減災、国土強靱化に係る研究の実施～ | 企画課 企画調整課 |
| 令和4年11月9日 | 国総研・日越大学ジョイントセミナーを開催 ～道路技術と施策の紹介～ | 国際研究推進室 |
| 令和4年11月9日 | 第15回 港湾空港技術講演会 in 関東2022 を開催します | 企画調整課 |
| 令和4年11月11日 | 「下水道技術開発会議 エネルギー分科会」の開催 ～温室効果ガス削減目標を踏まえた下水道の技術開発について～ | 下水処理研究室 |
| 令和4年11月15日 | 港湾空港技術講演会 in 四国2022 オンライン ～港に関する最先端の研究成果を聴いてみよう！～ | 企画調整課 |
| 令和4年11月17日 | 点検支援技術を駆使した点検の実施状況を公開します ～気仙沼湾横断橋でカタログ技術を使って点検の質の向上と省力化～ | 橋梁研究室 |
| 令和4年11月21日 | 「港湾空港技術講演会 in 北陸2022」を開催します！ | 企画調整課 |
| 令和4年11月25日 | 「港湾空港技術講演会 in 沖縄2022オンライン」を開催します | 企画調整課 |
| 令和4年11月28日 | 国総研資料第1221号『令和3年度道路調査費等年度報告』を刊行します | 道路研究室 |
| 令和4年11月28日 | 第5回 港湾工事における二酸化炭素排出量削減に向けた検討WGを開催します ～港湾工事における二酸化炭素排出量の削減を推進～ | 港湾施工システム・保全研究室 |

| 記者発表日 | 記者発表内容 | 担当部課室等 |
|------------|---|--------------------|
| 令和4年11月29日 | 民間企業の気候関連情報開示におけるリスク評価をサポート ～TCFD等の物理的リスク評価の手引き作成に向け、懇談会を開催～ | 水循環研究室 水害研究室 |
| 令和4年11月29日 | 【鹿島港外港地区国際物流ターミナル整備事業】 洋上風力発電の導入促進に向けた基地港湾の岸壁整備等において、官民でCO2排出削減に資する取り組みを試行します | 海洋環境・危機管理 研究室 |
| 令和4年12月7日 | 仮想空間に流域防災技術のためのデジタルツイン実験場を創ります ～流域治水デジタルテストベッド 共創 web セミナーの開催～ | 水循環研究室 |
| 令和4年12月8日 | 国総研資料第1231号『降雨による土砂災害に関する全国集計データ』を刊行します！ | 土砂災害研究室 |
| 令和4年12月13日 | 「発注者責任を果たすための今後の建設生産・管理システムのあり方に関する懇談会 建設生産・管理システム部会」の開催 ～国土交通省直轄工事における総合評価方式の各種試行に関するPDCA サイクルの位置づけ等について議論～ | 社会資本マネジメント 研究室 |
| 令和4年12月14日 | 河川氾濫による浸水の頻度を見える化(国管理河川) ～水害リスクマップ(浸水頻度図)のポータルサイトを開設～ | 水害研究室 |
| 令和4年12月14日 | 国総研報告第68号『世界のコンテナターミナルにおける沖待ちの把握・分析手法の構築』を刊行します！ ～世界的に大きな問題となったコンテナターミナル沖合における滞船状況を分析する手法を開発しました～ | 港湾システム研究室 |
| 令和4年12月14日 | 国総研資料第1224号『新型コロナウイルス感染症や脱炭素化による我が国港湾取扱貨物量への影響分析』を刊行します！ | 港湾システム研究室 |
| 令和4年12月14日 | 国総研資料第1225号『港湾計画のマクロ予測にかかる品目別コンテナ貨物量将来予測手法の比較分析』を刊行します！ | 港湾システム研究室 |
| 令和4年12月14日 | 国総研資料第1226号『既存港湾施設の点検・補修・利用制限等の判断に資する情報提供システムの開発及び改良～点検診断結果から保有性能評価・劣化予測・類似施設の情報提供等を行う評価ツールについて～』を刊行します！ | 港湾施工システム・ 保全研究室 |
| 令和4年12月14日 | 国総研資料第1227号『国内航空の実勢運賃推計に関する考察』を刊行します | 空港計画研究室 |
| 令和4年12月14日 | 国総研資料第1228号『生物の繁殖場としての沿岸生息場の評価手法に関する検討ー東京湾内外のホソウミニナに関する事例ー』を刊行します！ | 海洋環境・危機管理 研究室 |
| 令和4年12月23日 | “社会の「これから」をつくる研究所”『国総研』 ～GX、DX、防災・減災・国土強靱化に向けた6つの研究に着手～ | 企画課 企画調整課 |
| 令和5年1月11日 | 「発注者責任を果たすための今後の建設生産・管理システムのあり方に関する懇談会 業務・マネジメント部会」の開催 | 社会資本マネジメント 研究室 |
| 令和5年1月12日 | 地域のインフラを適切に維持管理していくための入札・契約、積算方法の改善などを議論します | 社会資本システム研 究室 |
| 令和5年1月16日 | 国総研資料1230号「緑化生態研究室報告書 第37集」を刊行しました | 緑化生態研究室 |
| 令和5年1月18日 | 「DX データセンターにおける3次元データ利用環境の官民連携整備に関する共同研究」の共同研究者を追加公募します | 社会資本情報基盤 研究室 |
| 令和5年1月18日 | 民間企業の気候関連情報開示におけるリスク評価をサポート ～TCFD等の物理的リスク評価の手引き作成に向け、第2回懇談会を開催～ | 水循環研究室 水害研究室 |
| 令和5年1月27日 | 「下水道技術開発会議」の開催 ～下水道技術ビジョンのフォローアップ会議を開催します～ | 下水道研究室 |
| 令和5年1月27日 | 国総研資料第1233号『衛星SARデータを用いたロックフィルダムおよび貯水池周辺斜面の変位計測マニュアル(案)』を刊行します | 大規模河川構造物 研究室 |
| 令和5年1月27日 | 港湾・空港等リサイクル推進検討会(第2回)を開催します ～リサイクル材料の更なる利用促進、SDGs達成への貢献を目指して！～ | 港湾施工システム・ 保全研究室 |

| 記者発表日 | 記者発表内容 | 担当部課室等 |
|-----------|--|-------------------------------|
| 令和5年1月31日 | 国総研資料第 1207 号『下水道技術開発レポート2021』を刊行しました！ | 下水道研究室 |
| 令和5年2月10日 | 国総研のVR(仮想現実)河川水位予測技術が「ベスト産業実用化賞」を受賞しました～SATテクノロジーショーケース2023～ | 水循環研究室 |
| 令和5年2月14日 | 第6回 港湾工事における二酸化炭素排出量削減に向けた検討WGを開催します～港湾工事における二酸化炭素排出量の削減を推進～ | 港湾施工システム・保全研究室 |
| 令和5年2月16日 | 2022(令和4)年3月16日の福島県沖を震源とする地震による建築物等の被害調査報告をHPで公開します | 建築研究部 |
| 令和5年2月17日 | 「下水道技術開発会議 エネルギー分科会」の開催 | 下水処理研究室 |
| 令和5年2月17日 | 国総研資料第1223号『下水道技術開発会議エネルギー分科会報告 2021』を刊行しました！ | 下水処理研究室 |
| 令和5年2月17日 | 民間企業の気候関連情報開示におけるリスク評価をサポート～TCFD等の物理的リスク評価の手引き作成に向け、第3回懇談会を開催～ | 水循環研究室 水害研究室 |
| 令和5年2月20日 | 液状化地盤におけるカルバートの挙動に関する技術資料を公表～被災事例・実験・解析を通じた「継手開き」の検証～ | 構造・基礎研究室 |
| 令和5年2月21日 | 第3回「港湾技術パイロット事業委員会」の開催～港湾事業への有望な新技術の導入促進(検証技術の評価)～ | 港湾施設研究室 |
| 令和5年2月28日 | 令和5年度 国土交通省土木工事・業務の積算基準等の改定～公共事業の働き方改革を推進するための環境整備に取り組みます～ | 社会資本システム研究室 |
| 令和5年3月3日 | トルコ南東部を震源とする地震被害に対する国際緊急援助隊・専門家チームの派遣 | 国際研究推進室 |
| 令和5年3月10日 | 道路をよりよくするための技術研究を新規に4件採択します～「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」募集の審査結果について～ | 構造・基礎研究室 |
| 令和5年3月23日 | 中大規模建築物におけるCLT等の木材活用促進に貢献～国総研研究報告第69号「新しい木質材料を活用した混構造建築物の設計・施工技術の開発」を刊行～ | 基準認証システム研究室 |
| 令和5年3月24日 | 「発注者責任を果たすための今後の建設生産・管理システムのあり方に関する懇談会 建設生産・管理システム部会」の開催～国土交通省直轄工事における一般競争入札・総合評価落札方式の実施状況と改善方策の検討等について議論～ | 社会資本マネジメント研究室 |
| 令和5年3月27日 | トルコ南東部を震源とする地震被害に対する国際緊急援助隊・専門家チームの帰朝報告について | 橋梁研究室 評価システム研究室 都市施設研究室 |
| 令和5年3月29日 | 民間企業の気候関連情報開示におけるリスク評価をサポートしていきます～企業の実務担当者向けの「TCFD提言における物理的リスク評価の手引き」を公表併せて気候変動リスク評価支援担当窓口を設置します～ | 水循環研究室 水害研究室 |
| 令和5年3月29日 | 『令和4年度研究評価委員会及び分科会の報告書』を刊行します！ | 研究評価・推進課 |
| 令和5年3月30日 | 「DX データセンターにおける3次元データ利用環境の官民連携整備に関する共同研究」の共同研究者を拡充します | 社会資本情報基盤研究室 |
| 令和5年3月31日 | 自動運転に関する官民連携共同研究報告書の公表 | 高度道路交通システム研究室 |

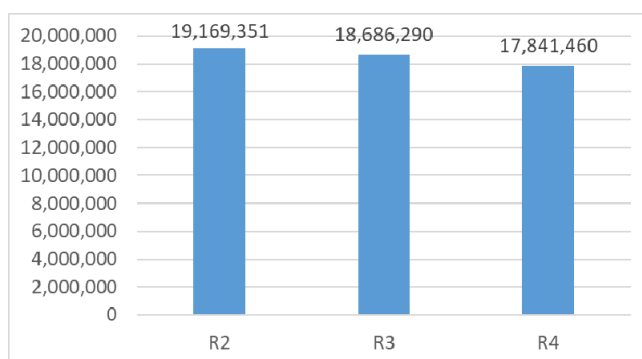
6. インターネットによる情報発信

研究者、専門技術者をはじめ広く国民に対して、国総研の研究成果や技術情報等を提供するため、ホームページ (<http://www.nilim.go.jp/>、<https://www.ysk.nilim.go.jp/>) を開設し、インターネットによる情報発信を行っている。本ホームページでは、各種基準類の情報や研究資料の他、「研究室のページ」として各研究室からの情報を提供している。国総研の令和4年度総アクセス数は17,841,460件であった。

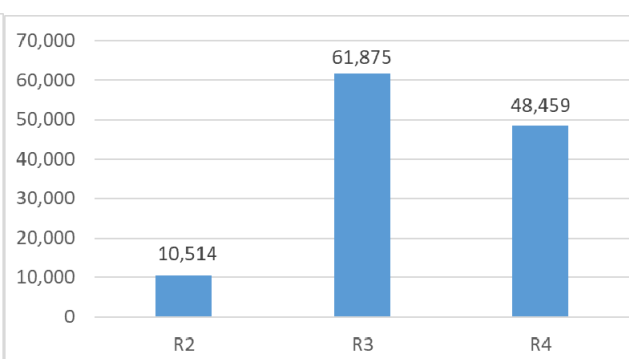
YouTube を活用して研究施設、実験、研究内容の一部を動画にて紹介している。令和2年3月に運用を開始し、令和4年度の総視聴回数は48,459回、令和5年3月末時点のチャンネル登録者数はおおよそ960人となっている。

SNS (Twitter と Facebook) の運用を令和4年6月から開始した。情報拡散力、即時性といった特性を活かし、ホームページの新着情報、イベント等のお知らせ、研究成果等を取りまとめた刊行物の発刊情報等を SNS にて発信している。国総研公式 Twitter の令和5年3月時点のツイート数はおおよそ350、フォロワー数はおおよそ800人となっている。

地方整備局や民間技術者、国土交通分野の研究者等を主な対象とし、国総研の最新の話題、研究部・センターの紹介、刊行物等について紹介する国総研メールサービスを配信した。令和4年6月から SNS での情報発信を開始したことから、メールサービスの配信は令和4年12月で終了した。



図－1 国総研 HP 総アクセス件数の推移



図－2 国総研 YouTube の視聴回数

7. 講演会・発表会等

国総研が外部へ向けて所のPRを目的として開催した講演会、又は国総研が所内職員へ向けて研究成果の情報共有を行うとともにそれを踏まえたスキルアップを目的として開催した発表会等を以下に記す。

7.1 国土技術政策総合研究所講演会

「令和4年度国土技術政策総合研究所講演会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、日本教育会館 一ツ橋ホールでの対面開催と、zoomを用いたライブ配信による開催のハイブリッド形式で実施した。本講演会では、「気候変動への対応」について、当所の研究部長などが講演を行った。

開催日及び会場；

| | |
|-----|--------------------------------|
| 開催日 | 令和4年12月8日(木) |
| 会場 | 日本教育会館 一ツ橋ホール(東京都千代田区一ツ橋2-1-2) |

| 講演名 | 発表者 |
|--|----------------------------|
| 気候変動の緩和に向けた下水道技術のアプローチ | 下水道研究部長 三宮 武 |
| 気候変動に向けた「洪水危険度の見える化」の取り組み | 河川研究部長 福濱 方哉 |
| 近年発生した土砂災害の特徴と気候変動 | 土砂災害研究部 深層崩壊対策研究官 秋山 一弥 |
| 気候変動緩和に向けた道路交通研究部の取り組み | 道路交通研究部長 高宮 進 |
| 道路構造物研究部における気候変動への対応 ～近年の道路構造物の豪雨被害への取り組み～ | 道路構造物研究部長 福田 敬大 |
| 建築研究部における気候変動への取り組み ～木材利用の促進と今後の展開～ | 建築研究部長 長谷川 洋 |
| 気候変動対策として求められる住宅・建築物の脱炭素化 ～既存ストックの省エネ改修の取り組み～ | 住宅研究部長 眞方山 美穂 |
| 都市分野の研究開発の最新動向 ～気候変動への対応を中心として～ | 都市研究部長 村上 晴信 |
| 沿岸海洋・防災研究部における気候変動への対応と最新 の話題について | 沿岸海洋・防災研究部長 浅井 正 |
| 港湾分野の気候変動対応と港湾研究部の研究動向 | 港湾研究部長 酒井 浩二 |
| 航空・空港分野の気候変動対応と空港研究部の研究動向 | 空港研究部 空港施設研究室長 坪川 将丈 |
| 気候変動を見据えた社会資本マネジメント研究の方向 | 社会資本マネジメント研究センター長 齋藤 博之 |

7.2 国土交通省国土技術研究会

「令和4年度国土交通省国土技術研究会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中央合同庁舎2号館および3号館での対面とteamsによるライブ配信とのハイブリッド形式で開催された。本研究会は、住宅・社会資本整備行政に係る技術課題、中長期的に又は緊急的に取り組むべき技術課題等について、本省、地方整備局、北海道開発局、地方航空局、試験研究機関等が連携を図りつつ調査・研究を行い、議論を重ねることにより、住宅・社会資本整備に関する技術の向上と行政への反映を図ることを目的として開催するもので、今回で76回目を迎えた。

初日（11月10日）は、自由課題（一般部門（安全・安心、活力）、イノベーション部門、アカウントビリティ部門）を中心に62課題の発表が行われた。2日目（11月11日）は、自由課題（一般部門（安心・安全）、イノベーション部門）、指定課題を中心に21課題の発表が行われた。さらに2日目の午前には、経営共創基盤 IGPI グループ会長/日本共創プラットフォーム（JPiX） 代表取締役社長 富山 和彦氏による特別講演『DXに求められる組織能力とは』が開催された。

自由課題のイノベーション部門において、「VR技術を用いた河川水位予測情報の3次元表示に関する技術開発」を発表された河川研究部 水循環研究室 諸岡研究官と、「ビッグデータを用いた世界の海運動向の分析」を発表された港湾研究部 港湾計画研究室 上田主任研究官が、ともに「優秀賞」を受賞した。

開催日及び会場；

| | |
|-----|----------------------------------|
| 開催日 | 令和4年11月10日（木）、11日（金） |
| 会場 | 中央合同庁舎2号館および3号館（東京都千代田区霞ヶ関2-1-2） |

[自由課題]

自由課題は、一般部門、イノベーション部門、アカウントビリティ部門の三部門で構成されている。国総研からは、一般部門において以下の6課題を発表した。

| 課題名 | 発表者 |
|--|---|
| （一般部門：安全・安心） 大規模地震発生直後の情報空白期における被災状況把握の取組 | 道路構造物研究部 道路地震防災研究室 研究官 中川 拓真 |
| （一般部門：活力） 多様化するニーズに対応した交通結節点の計画手法に関する研究 | 都市研究部 都市施設研究室 主任研究官 塚 友里 |
| （イノベーション部門） 河道の二極化進行の判断に資する河道管理指標の検討 | 河川研究部 河川研究室 研究官 武川 晋也 |
| （イノベーション部門） 民間提案によるICT施工の技術基準類作成に関する2021年度取組み | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本施工高度化研究室 研究員 鈴木 達規 |
| （イノベーション部門） VR技術を用いた河川水位予測情報の3次元表示に関する技術開発 | 河川研究部 水循環研究室 研究官 諸岡 良優 |
| （イノベーション部門） ビッグデータを用いた世界の海運動向の分析 | 港湾研究部 港湾計画研究室 主任研究官 上田 剛士 |

[指定課題]

指定課題は、1つのテーマに基づいた研究に関する発表で、今年のテーマは「政策・施策上の重要な課題に関する技術的な取組みについて」であった。国総研からは、以下の1課題を発表した。

| 課 題 名 | 発 表 者 |
|-------------------------|--|
| 電気通信分野のDX等についての取組状況について | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本情報基盤研究室 主任研究官 大手 方如 |

[国土技術開発受賞技術報告]

第24回国土技術開発賞にて受賞した技術についての報告を行うもので、国総研からは以下の2課題を発表した。

| 課 題 名 | 発 表 者 |
|---------------------|-----------------------------|
| 水防活動支援情報共有システム | 河川研究部 水害研究室 主任研究官 武内 慶了 |
| 地すべり災害対応のBIM/CIMモデル | 土砂災害研究部 砂防研究室 主任研究官 竹下 航 |

7.3 国土技術政策総合研究所研究発表会

「令和4年度国土技術政策総合研究所研究発表会」を、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、旭庁舎での対面とteamsによるライブ配信とのハイブリッド形式で開催した。本研究発表会は、分野横断的な交流と情報提供を促進することを目的として実施した。また、若手研究者には、発表の場を提供するとともに先輩研究者からの質疑対応などによって、個々のスキルアップ向上が図られることを期待するものである。

今年度は、主任研究官6名、研究官5名、研究員1名の職員による13研究課題の発表を行った。各研究発表課題の発表後には質疑応答の時間を設け、会場からは積極的な質問や意見が挙がった。

なお、優秀な発表を行った職員に対して「最優秀賞」、「優秀賞」、「若手奨励賞」及び「研究奨励賞」が授与された。

開催日及び会場；

| | |
|-----|----------------|
| 開催日 | 令和4年6月24日（金） |
| 会場 | 旭庁舎（茨城県つくば市旭1） |

| 課題名 | 発表者 |
|---|---|
| 紙オムツの下水道管きよ内の挙動に関する検討 | 下水道研究部 下水道研究室 研究官 中村 裕美 |
| 河道の二極化進行の判断に資する河道管理指標の検討 | 河川研究部 河川研究室 研究官 武川 晋也 |
| VR技術を用いた河川水位予測情報の3次元表示に関する技術開発 | 河川研究部 水循環研究室 研究官 諸岡 良優 |
| 地層境界が存在する斜面での渓流水の電気伝導度に着目した表層崩壊発生検知に関する研究 | 土砂災害研究部 砂防研究室 主任研究官 竹下 航 |
| 新たな道路の設計手法の構築に向けた研究 ～幹線道路における沿道出入による旅行速度低下の実態把握～ | 道路交通研究部 道路研究室 主任研究官 河村 直志 |
| 大規模地震発生直後の情報空白期における被災状況把握の取組 | 道路構造物研究部 道路地震防災研究室 研究官 中川 拓真 |
| 大型木造建築物に適用する高耐力筋かいの性能評価に関する基礎的検討 | 建築研究部 評価システム研究室 主任研究官 秋山 信彦 |
| 災害後における居住継続のための自立型エネルギーシステムの設計目標に関する研究 | 住宅研究部 建築環境研究室 主任研究官 羽原 宏美 |
| 多様化するニーズに対応した交通結節点の計画手法に関する研究 | 都市研究部 都市施設研究室 研究官 堺 友里 |
| UAVを活用した港湾の施設の点検診断システムの開発 | 沿岸海洋・防災研究部 沿岸防災研究室 主任研究官 里村 大樹 |
| ビッグデータを用いた世界の海運動向の分析 | 港湾研究部 港湾計画研究室 主任研究官 上田 剛士 |
| 空港GSE車両の自動走行の導入 ～訪日旅客6,000万人時代に向けた取組～ | 空港研究部 空港計画研究室 研究員 乙幡 和利 |
| 民間提案によるICT施工の基準類作成に関するR3年度の基準化の取組 | 社会資本マネジメント研究センター 社会資本施工高度化研究室 研究員 鈴木 達規 |

7.4 港湾空港技術講演会～港湾技術研究所設立 60 周年記念～

本講演は、当所及び国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所港湾空港技術研究所で実施している調査、研究、技術開発の成果を公表し、その普及に努めることを目的に開催している。令和 4 年度は、港湾技術研究所設立 60 年を記念して、これまでの歩みを振り返りつつ、両研究所の課題と展望を改めて考え、研究所の今後の役割、研究課題について広く広報する目的で開催し、東京工業大学名誉教授 日下部 治氏より「港空研・国総研の更なる飛躍を期待～研究と評価～」と題する特別講演と、両研究所から最近の研究成果を発表した。

開催日及び会場；

| | |
|-----|---------------------------------------|
| 開催日 | 令和 4 年 10 月 13 日 (木) |
| 会場 | アジュール竹芝 14 階「天平」 (Zoom による Web 配信の併用) |

| 講演名 | 発表者 |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| ◆特別講演 | |
| 港空研・国総研の更なる飛躍を期待～研究と評価～ | 東京工業大学名誉教授 日下部 治 |
| ◆一般講演 | |
| サイバーポートの推進に係る取組 | 管理調整部 技術情報課長 三浦 健 |
| 気候変動の最新の予測と沿岸海洋・防災研究部での適応策に関する取組 | 沿岸海洋・防災研究部 沿岸防災研究室長 本多 和彦 |
| 港湾における ICT 及び BIM/CIM の導入に向けた取組 | 港湾研究部 港湾施工システム・保全研究室長 辰巳 大介 |
| 空港における地上支援業務の省力化・自動化 | 空港研究部 空港計画研究室長 黒田 優佳 |

7.5 経験・ノウハウ伝承の講演会

「経験・ノウハウ伝承の講演会」を旭庁舎において開催した。本講演会は、職員一人一人のスキルアップに役立てることを目的としている。令和4年度は「より現場に近い地域に根ざした研究活動経験を有する研究者に講演頂き、「研究の心構え」を踏まえて研究を行ってゆく上でのノウハウの伝承を図る」ことを開催方針とした。

今年度は、2月に講演会を開催し、室長1名、主任研究官1名の職員による講演を行った。

開催日及び会場；

| | |
|-----|------------------|
| 開催日 | 第一回：令和5年2月17日（金） |
| 会場 | 旭庁舎（茨城県つくば市旭1） |

第一回

| テーマ | 講演者 |
|------------------------------|----------------------------------|
| 災害復旧現場に設置された研究室に求められる役割と研究活動 | 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 室長 西田 秀明 |
| 大規模土砂災害対策技術センターにおける研究活動 | 土砂災害研究部 砂防研究室 主任研究官 竹下 航 |

8. 一般公開等

住宅・社会資本および本分野の研究について広く一般の方々に理解と関心を深めていただくことを目的として、国総研の研究内容を説明しながら、研究施設を紹介する一般公開を毎年行っています。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため「科学技術週間」の研究所一般公開の行事を中止したが、「つくばちびっ子博士」「国総研ちびっ子講座」及び「土木の日」の研究所一般公開等の行事を実施した。

なお「つくばちびっ子博士」「土木の日」とも新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、見学者を事前予約制とした。

8.1 科学技術週間一般公開 【施設公開中止】（Web 配信による公開）

8.2 横須賀庁舎「一般公開」【施設公開中止】（YouTube による動画配信）

8.3 「つくばちびっ子博士」施設公開等

「つくばちびっ子博士」は、つくば市が我が国を代表する科学技術の街である特性を活かし、子供達に研究機関等で最先端技術や自然科学・歴史文化に触れ、その関心を高めてもらふことを目的として、つくば市教育委員会では、夏休み期間中に研究所等を巡る現地見学と動画公開の2本立てで回答するクイズラリー企画を実施している。

国総研つくば庁舎では以下の取り組みを実施した。

8.3.1 一般公開

旭庁舎では国立研究開発法人土木研究所と共同で下記の通り研究施設の一般公開を実施するとともに立原庁舎では、国立研究開発法人建築研究所の一般公開に協力した。

（旭庁舎）

開催日：令和4年8月5日（金）

公開内容

・施設公開

橋の健康診断 & 地震に強い道路をつくろう（撤去部材保管施設：国総研・土研共同、
道路基盤構造実験施設）

ラジコンショベルを動かそう & 地震を測ろう（建設DX実験フィールド：国総研・土研
共同、強震観測施設）

いろいろな舗装を見てみよう & 地面の中を調べてみよう（舗装走行実験場：土研、機械施
工屋内実験施設：土研）

巨大実験道路を調べよう（試験走路）

・体験教室

樹木の働きを知ろう

VRによる洪水体験

来場者数：303名

（立原庁舎）

開催日：令和4年7月27日（水）

令和4年8月3日（水）

公開内容

・施設公開（いずれも建研）：

大火事から守るまちのしくみ（実大火災実験棟）
構造の強さを体験してみよう（構造複合実験棟）
鉄筋コンクリートの強さのしくみを知らう！（強度試験棟）
ユニバーサルデザインって何だろう（ユニバーサルデザイン実験棟）
建物の揺れ方を知らう！（本館2階講堂）

来場者数：145名

8.3.2 国総研ちびっ子講座

「国総研ちびっ子講座」は、国総研が開設している出前講座の児童・生徒向け子供向けのテーマより、夏休み期間という時期や他の企画との連関を考慮した、タイムリーと考えられる以下の講座を実施した。

- 作ってみよう！キミの橋 2022 ～ボール紙で作る橋コンテストで使えるスゴ技を楽しく学ぼう～
開催日：令和4年7月30日（土）
会場：つくば市役所
参加者数：216名

8.4 土木の日一般公開

11月18日の「土木の日」にちなみ、土木事業や研究所の仕事を理解して頂くことを目的として、一般の方に普段見ることのできない実験場の見学などを通して、楽しみながら土木の世界に触れて頂くイベントを国立研究開発法人土木研究所と共同で実施した。

開催日：令和4年11月19日（土）

公開内容

- ・ボール紙で作る橋コンテスト（表彰式及び作品展示）
- ・施設公開
 - 高速走行でカーブを曲がれ！（試験走路）
 - 無人ショベルカーを動かせ！（建設DX実験フィールド：国総研・土研共同）
 - 無人で走るトラックを観察しよう（舗装走行実験場：土研）
 - 地震に強い道路をつくろう（道路基盤構造実験施設）
 - 橋の健康診断をしてみよう（撤去部材保管施設：国総研・土研共同）
 - ダムの水の流れを知らう（ダム水理実験施設：土研）
 - トンボロって何？（海洋沿岸実験施設）
- ・体験教室
 - 土石流の仕組みを知らう
 - コンクリートをつくろう
 - トンネルの強さを知らう
 - 洪水をみてみよう
 - 水がきれいになる仕組みを知らう
 - 土木の計測方法を知らう
- ・その他
 - パネル展示、ビデオ上映

来場者数：888名

9. 見 学

9.1 国内見学者

(単位：件、人)

| 機関別 月別 | | 国土 交通省 関係 | 地方 公共 団体 | 学会・ 協会 関係 | 他官署 (国公団) | 民間 会社 | 学校 関係 | 一般 (地元を 含む) | 合 計 |
|-----------|----|-----------------|----------------|-----------------|--------------|----------|----------|-------------------|-------|
| 4月 | 件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5月 | 件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 6月 | 件数 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 |
| | 人数 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 0 | 15 |
| 7月 | 件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 8月 | 件数 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 4 |
| | 人数 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 304 | 0 | 307 |
| 9月 | 件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 10月 | 件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 11月 | 件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 |
| | 人数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 275 | 613 | 888 |
| 12月 | 件数 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 人数 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 1月 | 件数 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 人数 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 2月 | 件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 3月 | 件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 人数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 件数 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 1 | 10 |
| | 人数 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 593 | 613 | 1,214 |

10. イベント参加等

令和4年度に、国交省外機関が主催し国総研職員が所のPRを目的として参加した展示等のイベントを下記に示す。

| イベント名 | 主催 | 参加期間 | 所属・役職・氏名 |
|----------------------------------|---|--------------------------|--|
| 海洋開発シンポジウム | 土木学会海洋開発委員会 | 令和4年 6月29日 ～7月1日 | 沿岸海洋・防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 室長 岡田 知也 主任研究官 秋山 吉寛 |
| 日本沿岸域学会研究討論会 | 日本沿岸域学会 | 令和4年 7月23日 | 沿岸海洋・防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 室長 岡田 知也 |
| 防災クイズ&ゲームDay2022 | 一般社団法人 防災教育普及協会 | 令和4年 7月3日 | 河川研究部 水防災システム研究官 吉田 邦伸 道路構造物研究部 道路地震防災研究室 主任研究官 長屋 和宏 |
| 下水道展'22 | 公益社団法人 日本下水道協会 | 令和4年 8月2日 ～8月5日 | 下水道研究部 下水道研究室 下水処理研究室 |
| ぼうさいこくたい2022 | 防災推進国民大会2022実行委員会（内閣府、防災推進協議会、防災推進国民会議） | 令和4年 10月22日 | 企画部 企画課 係員 齊藤 輝平 係員 須藤 佑斗 河川研究部 水防災システム研究官 吉田 邦伸 道路構造物研究部 道路地震防災研究室 主任研究官 長屋 和宏 |
| つくばサイエンスコラボ2022 科学と環境のフェスティバル | つくば市教育委員会 | 令和4年 11月2日 | 企画部 企画課 主任研究官 田中 良寛 係員 齊藤 輝平 研究員 福岡 千陽 道路構造物研究部 道路地震防災研究室 主任研究官 長屋 和宏 |
| 海岸工学講演会 | 土木学会海岸工学委員会 | 令和4年 11月8日 ～11月11日 | 沿岸海洋・防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 室長 岡田 知也 主任研究官 内藤 了二 |
| SATテクノロジー・ショー ケース2023 | 一般財団法人 茨城県科学技術振興財団 つくばサイエンス・アカデミー | 令和5年 1月26日 | 河川研究部 水循環研究室 室長 竹下 哲也 研究官 諸岡 良優 大規模河川構造物研究室 研究官 西村 証哉 道路交通研究部 道路交通安全研究室 研究員 村上 舞穂 |
| 第四回路面下空洞対策検討会 | 東京大学ワンヘルス・ワン ワールド連携研究機構 | 令和5年 2月17日 | 道路構造物研究部 道路基盤研究室 室長 渡邊一弘 |
| 理数系教科研究会（理科・生物）講演会 | 一般財団法人東京私立中学高 等学校協会 | 令和5年 2月28日 | 沿岸海洋・防災研究部 海洋環境・危機管理研究室 主任研究官 秋山 吉寛 |